

326  
198



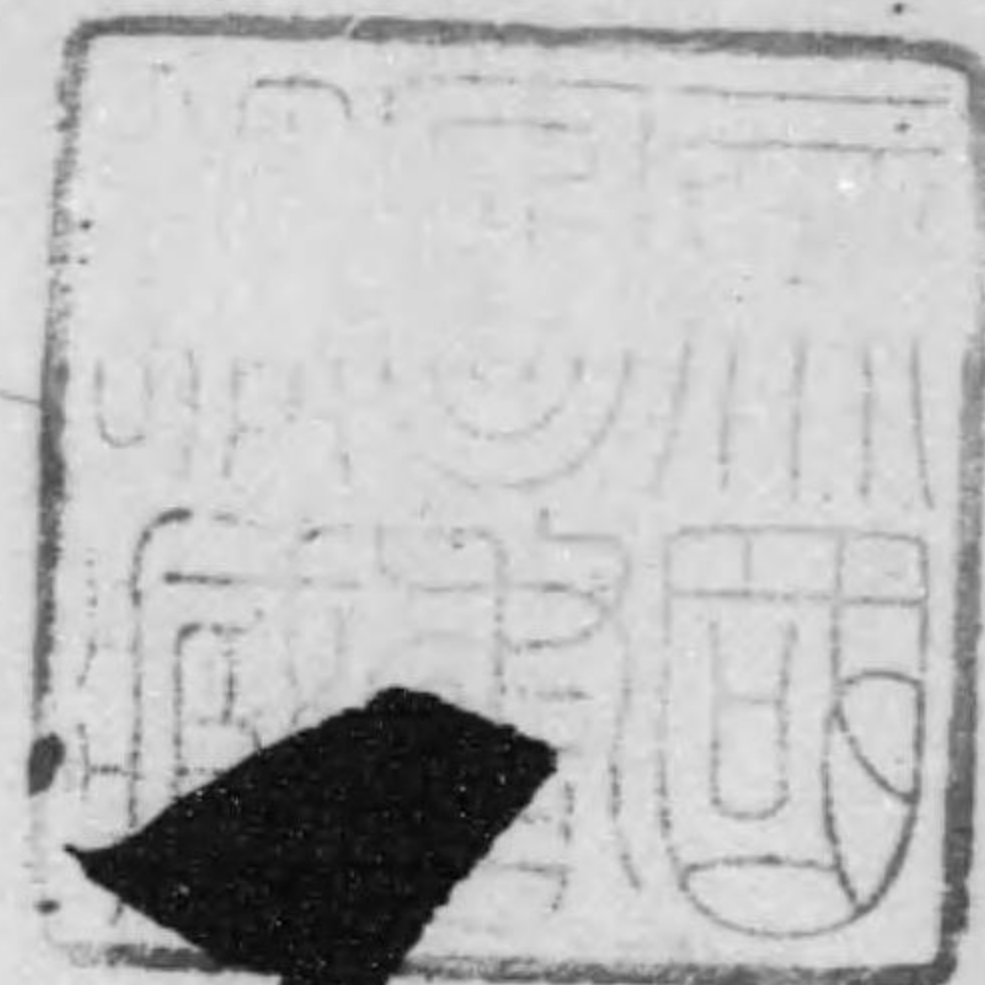
始



35.2.18

茨城縣久慈郡是

326-198



不自

息種

漢城縣志事田字之助



大正  
5. 12. 14  
内交



福島縣  
東白川郡



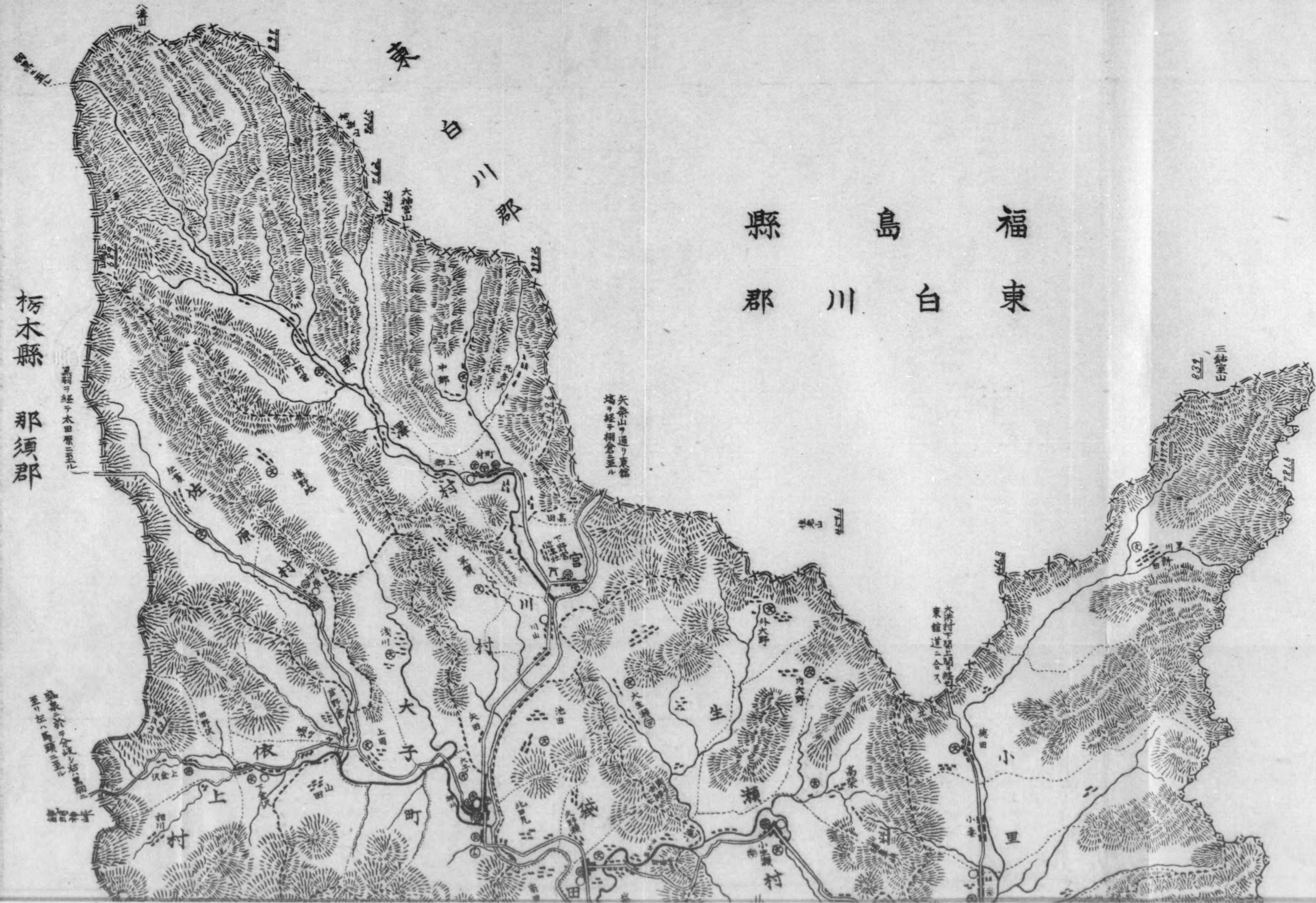
矢倉山ヲ通り東館  
端ヲ経テ桐倉至ル

大河村下關上關  
東館道ニ合ス

三結堂山

多

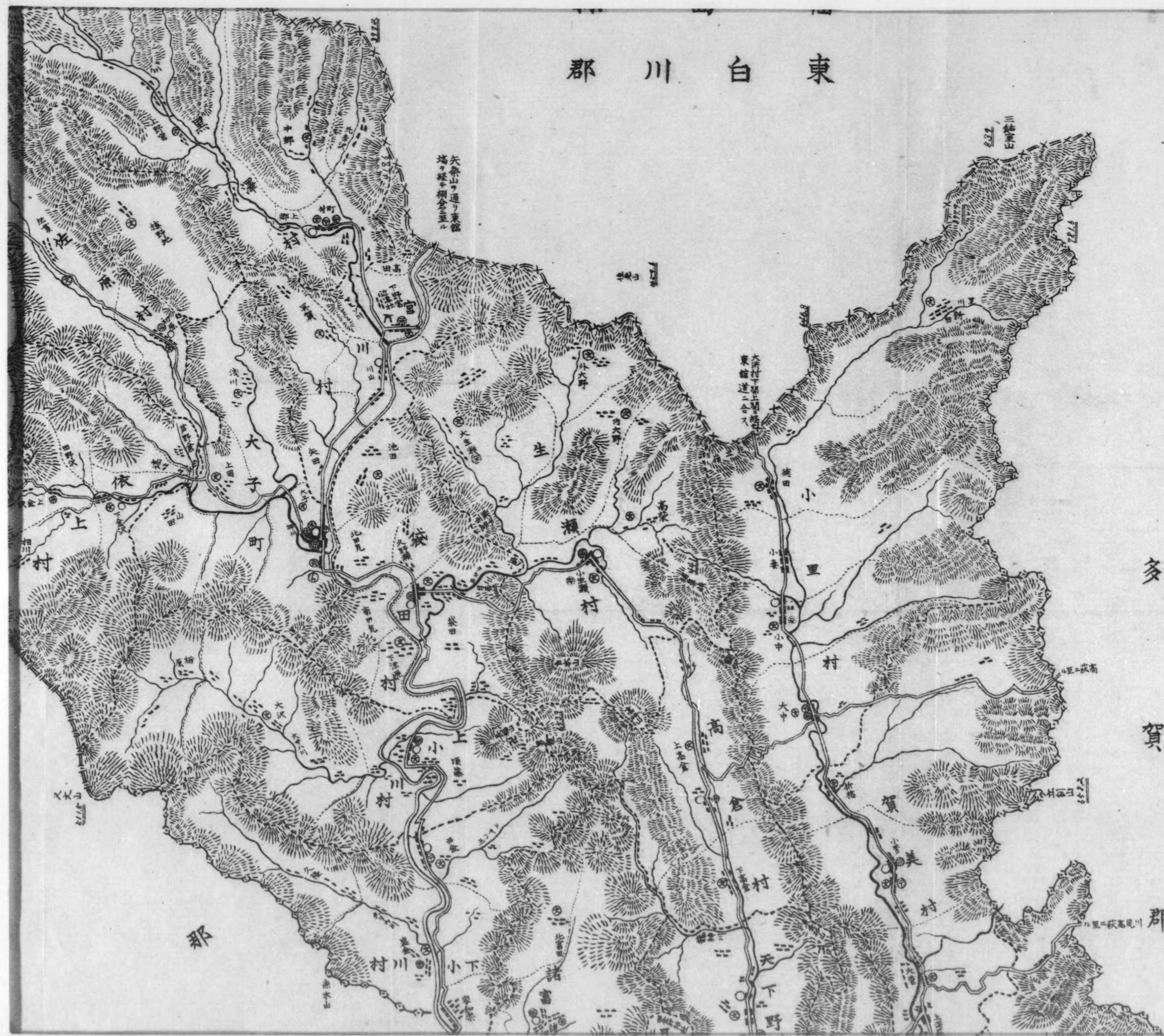
福島縣  
東白川郡



栃木縣 那須郡

多

郡 川 白 東



多

賀

郡

那

下野



郡 川 白 東

枋木縣 那須郡

至那須郡 經大田原三五里

大奈山ヲ通り東に  
端ヲ經テ棚倉至ル

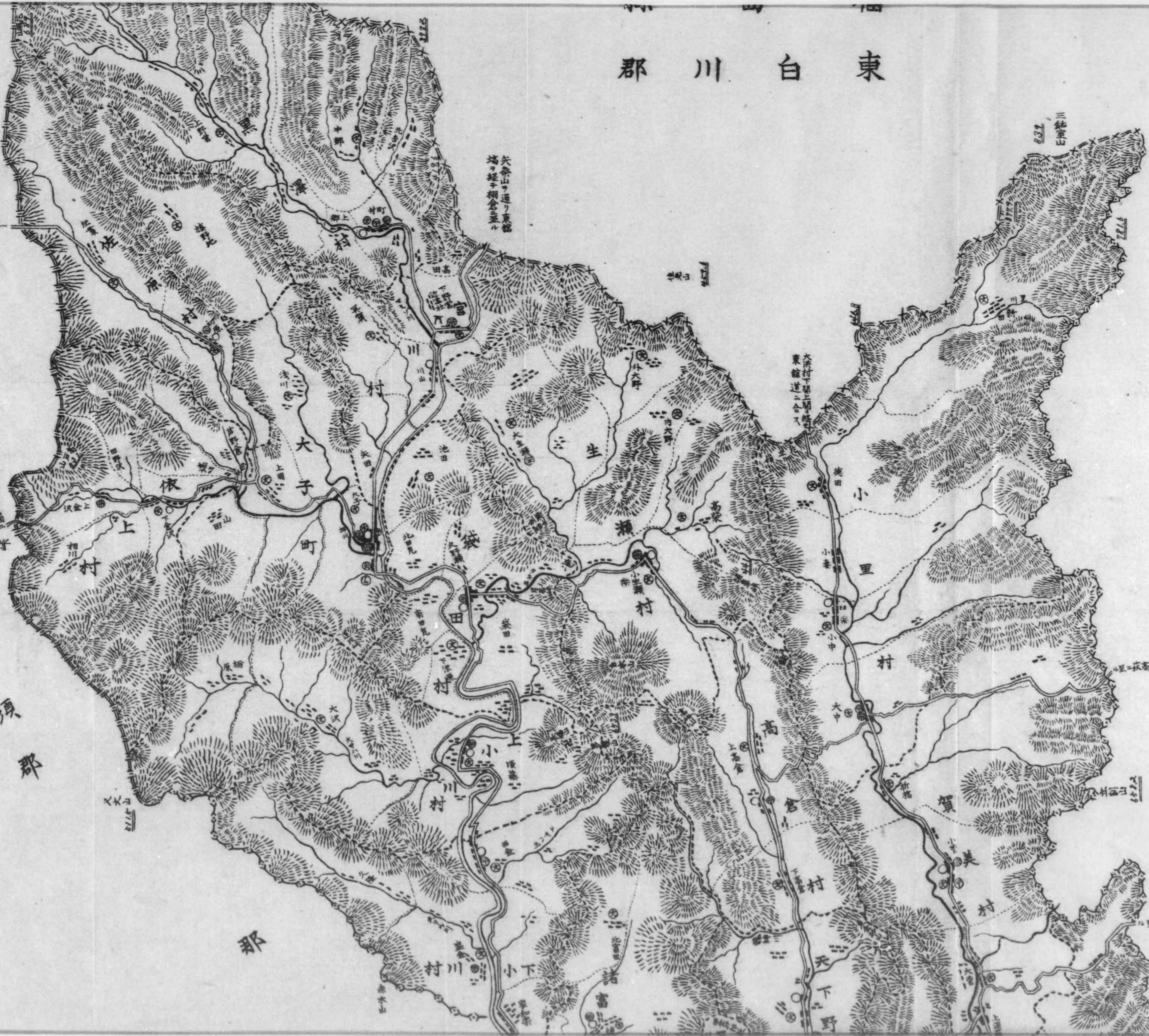
大奈村下關  
東館道ニ合ス

至那須郡 經大田原三五里

那須郡

多賀郡

那須郡









## 緒言

國家の基礎は地方自治に在り地方自治にして其の根柢鞏固ならさらむか國運の伸暢固より期し得へきにあらす是故に町村の改善を促し振興を圖るは即健全ある郡の發展を期する所以にして國家經世の要義なり

繰て今日町村の情勢を観るに概ね年と共に衰頽に傾き民力の疲弊亦拾收すへからざるものあり是經濟界の變遷と時勢の推移とに因るもの多しと雖も亦其の經營方法に於ける遺策に歸するもの決して尠しとせず故に之か欠陥を除き以て地方自治の開發を圖らむには將來に對する施政の方針を確立し其の嚮ふ所を示し以て日進の大勢に伴はしむるは喫緊の要務とす

抑本郡是は縣是の方針に準據し町村の情勢に稽へ最慎重ある調査講究を重ねて永遠の大計を確立せり而して之か實行に方りては機に臨み變に應じ企劃其の宜しきに適ひ設營其の當を得ざるへからざるは勿論ありと雖も要は郡是の實行は即町村

是の實行にして亦縣是の實行なり宜敷此の意を体し協力一致以て之か實績を擧ぐ  
 るに努むべきなり願ふに今次に於ける歐州戰亂は帝國の地歩に大なる影響を及ぼ  
 し國民の責務は一層の重大を加ふ地方改良の設營豈一日も忽諸に附すへけんや郡  
 民たるもの深く思をこゝに致し郡是の針路に基き夙夜淬勵して各其の職分を盡さ  
 は國運の發展期して俟つべきものあらむ

大正五年二月

久慈郡長 鈴木庄之助

辭言

茨城縣久慈郡是目次

第一編 調査資料

第一章 地理		第二章 風教及衛生	
一 沿革	一	一 風俗慣習	二六
二 位置及廣表	七	二 社寺	二八
三 地勢	八	三 慈善	三六
四 區劃	一〇	四 衛生	三八
五 交通	一三	第三章 農業	
六 名所及舊蹟	一四	第一節 農業組織	五五
七 氣候	一六	一 農作法	五五
八 地味	一八	二 小作法	六五
九 地籍	一九	三 農具及服裝	六九
一〇 戶口	二二	四 農家建物	七一

五 農業戶數	七二
六 農用牛馬	七七
七 農作物作付反別並生產額	七八
八 肥料	八一
九 堆肥舍	八三
一〇 二毛作反別	八六
一一 牛馬耕反別	八七
一二 耕地整理	九〇
一三 害虫驅除豫防	九四
一四 農業資本ノ供給	九九
一五 農作物收支計算	九九
一六 小作收支計算	一〇四
一七 農家勞働日數	一〇七
一八 雇人賃銀	一〇八
第二節 稻	一〇九

一種 類	一〇九
二 原種田及採種田	一一一
三 鹽水撰	一二七
四 短冊苗代	一二九
五 移植及正條植	一二一
六 收穫及乾燥	一二三
七 俵裝及調製	一二四
第三節 麥	一二四
一種 類	一二四
二 鹽水撰	一二七
三 收穫及乾燥	一二九
第四節 煙草	一二九
一 沿草	一二九
二 耕作段別及產額	一三〇
三 耕作並納付成績	一三一

四 收支計算	一三七
五 煙草生產同業組合	一四〇
第五節 蒟蒻及蒟蒻粉	一四九
一 作付段別及產額	一四九
二 粉蒟蒻及凍蒟蒻生產高調	一五〇
三 收支計算	一五〇
第六節 茶	一五一
第七節 楮及三椏	一五二
第八節 園藝	一五三
一 蔬菜	一五三
二 果樹	一五五
第九節 諸作物	一五六
一 蕎麥	一五七
二 甘藷	一五七
三 菽類	一五八

第四章 蠶業	一五九
一 桑園	一五九
二 養蠶戶數及收繭高	一六二
三 蠶業共同組合	一六五
四 模範桑園	一八七
五 繭共同販賣	一八九
六 收支計算	一九〇
七 真綿類產額調	一九七
八 製絲產額調	一九七
第五章 畜產	一九八
一 產馬業ノ沿革	一九八
二 馬數調	一九九
三 馬匹用途別調	一九九
四 種牡馬	二〇一
五 優良牝馬	二〇二

六種付所	二〇二	二社寺有林野造林豫定調	二二七
七放牧地	二〇三	三私有林野造林豫定調	二二八
八產馬組合	二〇三	四部分林	二二九
九牛數調	二〇五	第三節 林產物	二三〇
一〇牛乳	二〇五	一木	二三〇
第六章 林業		二木	三三一
第一節 林野	二〇五	第七章 水產	二二一
一 概況	二〇五	一 漁船	二二三
二 國有林野調	二〇六	二 船體數比較	二三四
三 公有林野調	二〇八	三 漁獲物及製造物	二三五
四 社寺有林野調	二一〇	四 漁業組合	二三八
五 保安林調	二一二	第八章 工業	二三〇
六 私有林野調	二一三	第一節 釀造業	二三〇
第二節 造林面積	二一四	一 清酒產額	二三〇
一 公有林野造林豫定調	二一五	二 醬油產額	二三一

三 收支計算	二三一	第十章 商業	二四四
四 販路及移出入ノ狀況	二三二	一 商家戶數	二四四
第二節 釀造業ニ關スル組合	二三三	二 商業取引狀況	二四六
一 那珂久慈醬油釀造組合	二三三	第十一章 教育	二四七
二 太田酒造組合	二三四	第一節 總說	二四七
三 大子酒造組合	二三四	第二節 小學校	二四七
第三節 製紙業	二三五	一 學校配置	二四八
一 沿革	二三五	二 學校位置	二五〇
二 產額	二三六	一 設備	二五四
三 紙消費額	二三六	二 學齡兒童	二五六
四 取引ノ狀況	二三九	三 高等小學校	二六六
五 製紙組合	二四〇	四 教員	二七四
第九章 鑛業	二四二	五 學校衛生	二八六
一 寒水石	二四二	六 農業實習	二九一
二 斑石	二四三	七 貯金	二九九

第三節 補習教育	三〇四	三部落協議費	三四八
第四節 特殊學校	三〇九	四 基本財產調	三九四
一 大子農學校	三一〇	五 勤儉貯蓄調	三五〇
二 大子女子技藝學校	三一三	六 納稅	三五二
三 幼稚園	三一三	七 納稅成績	三五三
第五節 社會教育	三一四	八 郡歲入出	三五五
一 教育會	三一四	九 町村歲入出	三五八
二 通俗教育	三一六	一〇 紀念事業	三六二
三 在鄉軍人	三一七	第十三章 各種機關	三六四
四 青年會及婦女會	三二〇	一 郡農會	三六四
第六節 教育費	三三二	二 町村農會	三七六
第七節 基本財產	三三九	三 產業組合	三八一
第十二章 自治	三四一	四 地主會	三八六
一 郡治ノ沿革	三四一	五 水利組合	三八八
二 部落有財產	三四五	六 銀行	三九二

七 會社	三九三	三 貸金及負債調	三九六
第十四章 經濟	三九五	四 輸出入調	三九八
一 本郡土地ノ郡外者所有段別調	三九五	五 生產及消費調	三九九
二 郡外土地所有段別調	三九六		
第一編 郡是事項			
第一章 土木地理	四〇九	第二節 民風ノ改善	四二〇
一 里野宮江堰ノ設置	四〇九	第三節 衛生	四二一
二 里道ノ改良	四一一	一 公衆衛生思想ノ普及	四二一
三 溜池ノ管理	四一二	二 飲料水水質試驗	四二一
第二章 風教及衛生	四二二	三 衛生組合聯合會ノ組織	四二三
第一節 國民道德ノ涵養	四二二	第三章 農業	四二四
一 神社整理	四二三	第一節 農業組織	四二四
二 神社基本財産ノ造成	四二五	一 耕地ノ擴張	四二四
三 神社崇敬思想ノ普及	四二八	二 土質ノ改良	四二七



- 三 勞力ノ分配 四二九
- 四 農用牛馬ノ普及 四二九
- 五 牛馬耕ノ獎勵 四三〇
- 六 堆肥及綠肥ノ獎勵 四三〇
- 七 堆肥舍及農用納屋建設獎勵 四三一
- 八 肥料共同購入ノ獎勵 四三一
- 九 二毛作ノ獎勵 四三一
- 一〇 耕種ノ改良 四三二
- (一) 採種田設置ノ獎勵 四三二
- (二) 米麥多穫競技會ノ開設 四三三
- (三) 模範試作地設置ノ獎勵 四三五
- 一一 副業ノ獎勵 四三六
- 一二 小作人獎勵及救濟 四三六
- 一三 縣是實行組合ノ組織 四三七
- 一四 農業倉庫ノ設立 四三八

- 一五 煙害問題 四三八
- 第二節 各種作物
  - 一 米作ノ改良 四三九
  - 二 麥作ノ改良 四四一
  - 三 短冊苗代ノ普及 四四三
  - 四 稻正條植ノ獎勵 四四四
  - 五 稻架ノ獎勵 四四四
  - 六 整地ノ改良 四四五
  - 七 俵裝及調製ノ改良 四四五
  - 八 害虫驅除豫防ノ勵行 四四六
  - 九 蒟蒻栽培ノ獎勵及販賣方法ノ改良 四四六
  - 一〇 茶樹栽培ノ獎勵及改良 四四七
  - 一一 楮及三椶栽培ノ獎勵 四四七
- 第三節 煙草
  - 一 耕作ノ改良 四四八

- 二 乾燥ノ改良 四五〇
- 第四章 蠶業
  - 一 桑園ノ改良 四五一
  - 二 蠶業共同組合設立ノ獎勵 四五三
  - 三 蠶繭共同販賣ノ獎勵 四五六
  - 四 屑繭整理事業ノ普及 四五六
- 第五章 畜産
  - 一 種牡馬ノ普及 四五七
  - 二 蕃殖用牝馬ノ改良普及 四五七
  - 三 放牧地ノ設置 四六三
  - 四 產馬組合ノ活動 四六四
- 第六章 林業
  - 一 林業技術員ノ設置 四六四
  - 二 造林ノ獎勵 四六五
  - 三 木炭ノ改良及販賣方法ノ改善 四六八

- 第七章 水産
  - 一 漁業方法ノ改良 四六九
  - 二 水産製造物ノ改良 四七一
  - 三 水難救濟事業 四七二
  - 四 漁業組合ノ活動 四七三
- 第八章 工業
  - 一 釀造法ノ改良 四七四
  - 二 製紙方法ノ改良 四七四
- 第九章 鑛業
  - 一 寒水石及斑石販路ノ擴張 四七五
- 第十章 商業
  - 一 商業道德ノ向上及商業取引ノ改善 四七六
- 第十一章 教育
  - 一 町村學校統一 四七七
  - 二 兒童就學並出席督勵 四七八

三 設備ノ改善	四七九	四 町村基本財産ノ増殖	四八九
四 教育ノ内容改善	四八〇	五 勤儉貯蓄心ノ涵養	四九〇
五 學校衛生ノ普及	四八一	六 財政整理	四九〇
六 補習教育ノ普及	四八二	七 町村役場事務ノ改善	四九一
七 青年會ノ活動	四八二	第十三章 各種機關	四九一
八 實業教育ノ發達	四八四	一 農會ノ活動	四九二
九 學校基本財産ノ造成	四八五	二 地主會ノ活動	四九三
一〇 教育會ノ活動	四八六	三 產業組合ノ普及發達	四九四
第十二章 自治	四八七	四 各種機關ノ統一	四九八
一 町村是ノ調査及實行	四八七	第十四章 經濟	四九八
二 部落有財産ノ統一	四八八	一 生産額豫定調	四九八
三 部落協議費ノ整理	四八九	二 利益計算調	五〇三

第三編 結論

茨城縣久慈郡是

第一編 調査資料

第一章 地理

一、沿革

本郡ハ往古久自國又久慈ト謂ヒタリ、今ヲ距ル一千七百有餘年景行天皇ノ朝皇子日本武尊ヲシテ東夷ヲ征セシメ給ヒシ時尊此ノ地ニ來リ一丘ノ狀鯨鯢ニ似タルモノアルヲ視テ久自ノ國ト號ケタマヘリキ（明治四十五年三月二十六日宮内省諸陵寮囑託增田子信茨城縣史編修囑託栗田勤ノ兩氏本郡幸久村大字島字梵天山ニ在ル所ノ古塚ヲ調査シ久自國造船瀨足尼ノ墳墓ナルヲ確メラレタリ其西方約九町ニシテ郡戶村大字中野地籍ニ遠山トイヘル一丘アリ其狀恰モ鯨鯢ノ如シ尊ノ視タル丘陵モ蓋シ是ナルヘシ先是新編常陸國史及其ノ他ノ諸書ニ於テ今ノ久米村大字藥谷ニ長者屋敷ノ趾ヲ認メ往古郡家ノ在リシ所ナルヲ論証セシ所ニシテ此兩氏ハ史論ヲ具體的ニ説明シタルモノナリ）後六十餘年ヲ經テ成務天皇ノ朝ニ至リ船瀨足尼ヲ以テ久自國造トナス、初メ景行ノ朝、中國、新治國、筑波國、高國、久自國アリ、成務ニ至リテ久自國造ニ任セラレシカ應神天皇ニ至リテ筑紫刀禰ヲ茨城國造ニ任セラレ是ニ至リテ所謂常道ノ六國造ト



オレリ、孝徳天皇ノ代吾孺ノ道ヲ分テ八國トナス常道其一ニ居ル而シテ久自等ノ國ハ國ヲ改メテ評ト  
オシ評ハ里ヲ統ヘ里ハ村ヲ統メ天武天皇ニ及ンテ常道ヲ常陸ニ作り評ヲ改メテ郡ニ從フ  
當時久慈郡ノ地域ハ中央ニ久慈川ヲ挾ミ東ハ多賀郡助川(今ノ名稱ヲ以テ表)ヨリ西ハ那珂郡靜村ニ至リ南ハ  
那珂郡額田村ヨリ北ハ保内郷ニ達セリ、郡内ヲ分テ十九郷一餘戸里トス

美

- 岡田郷 今ノ岡田、澤目、小目、小澤、内田、落合等ノ地ナリ
- 八部郷 今那珂郡ニ屬ス
- 倭文郷 シツナリノ約今那珂郡ニ屬ス靜村ナリ
- 密月郷 今多賀郡ニ屬ス三木ナリ
- 助川郷 今多賀郡ニ屬ス助川ナリ
- 美和郷 今那珂郡ニ屬ス
- 志萬郷 今ノ島、小島、栗原、中野、大方、高柿等ノ地ナリ
- 真野郷 今那珂郡ニ屬ス
- 神前郷 今那珂郡ニ屬ス
- 久米郷 今ノ久米、玉造、兼間、岩手、東蓮寺、大里、藥谷、大平等ノ地ナリ
- 太田郷 今ノ太田、馬場、新宿、澤山、増井、大門、瑞龍、小野、西宮、幡等ノ地ナリ

查

- 山由郷 今ノ東染、中染、西染、町田、國安、松平、和田、柳谷、和久、赤土、千手等ノ地ナリ
  - 河内郷 今ノ上宮河内、下宮河内、上利員、中利員、下利員、辰野口、釜額、東谷、押沼、生井澤、西野内、長貫、櫻畑
  - 楊島郷 今ノ川島、上新地、下新地、花房、富岡、竹合、鹿河原、箕村、小倉、鹽原等ノ地ナリ
  - 世矢郷 今ノ瀬谷、大森、丹奈、眞弓、龜作、高貫、田渡、長谷、白羽等ノ地ナリ
  - 佐竹郷 今ノ稻木、天神林、藤田、谷河原、上河合、下河合、磯部、三才等ノ地ナリ
  - 高市郷 今ノ石名坂、大橋、田中内、上土木内、下土木内、釋迦堂、聖榮、留、兒島、茂宮、南高野、久慈、竹武及那珂郡龜下等ノ地ナリ
  - 木前郷 今那珂郡ニ屬ス
  - 佐都郷 今ノ里野宮、茅根、赤須、春友、町屋、其子、平山、入四間、赤根、笹目、深萩、下幡、菅、吳坪、油ヶ崎、岩折、坂野上、河原野、東上淵、西上淵、東河内上、西河内上、西河内中、西河内下、細田、岡町、水瀬、常福寺等ノ地ナリ
  - 餘戸里 聖武天皇神龜四年、久慈郡ニ餘戸里ヲ置ク、蓋シ此年編戶ノ制出テタリ、此地方漸ク治田拓ク民戶増殖セシモ未ダ以テ一鄉トナスニ足ラザルヲ以テ餘戸里トセラレシモノナラン、今ノ高倉、天下野、諸澤、富根、中野等ノ地ナリ
- 中世ニ至リ郡ヲ東西ニ分チ久慈川ノ西ヲ久慈西部トシ東ヲ久慈東郡又佐都郡ト稱ス、佐都郡ハ更ニ里川  
ニ依テ二分シ川西ヲ佐都西部トシ川東ヲ佐都東郡又佐都庄ト稱セリ、文祿檢地ノ時ニ至リ久慈及佐都ノ  
東西ナル稱呼ヲ廢シ助川、密月ノ二郷ヲ多賀郡ニ讓リ久慈西部郡チ高市郷ノ一部及神前木前、倭文、八  
部、美和ノ五郷ヲ那珂郡ニ割キ本郡ノ地域ハ大ニ割讓セラレタリシカ尋テ依上保ヲ併セテ今日ノ状態  
ヲ爲スニ至レリ
- 依上保ハ元ト陸奥國白河郡ニ屬シタリシカ永正中佐竹氏ノ略取スル所トナリ常陸國依上保ト稱セシモ

是ニ至リテ本郡ニ歸セリ、地域ハ八溝山ヨリ東南四十二村ヲ包容シ東ハ生瀬四ヶ村ヲ限リ西ハ佐貫ニ至リ南ハ下小川(盛金)ニ至リ北ハ下野宮ニ盡ク、古ハ全保二十四村ナリシカ後分レテ四十二村トナリシモノニシテ依上ハ古ノ郷名ナリ

村落ノ状態ハ往古ニ溯リテ考証スヘキモノ少シ中世以後分合屢次ニシテ其ノ詳ヲ盡スモ蓋シ大ナル利益ナキヲ以テ茲ニ元祿以降天保十三年ニ至ル間ヲ揭示スルニ止メン

- 久慈 今ノ久慈 南高野 今ノ坂本村ノ留 今東小澤村ノ留 今東小澤村ノ留 兒島 天保十三年留村ニ合ス 茂宮 今ノ坂本村ノ留 石名坂全上 大橋
- 天保十三年大 田中内 舊田中内ニ作ル天保十三年大 竹瓦 天保十三年那 上土木内 今西小澤村ノ留 下土木内 今東小澤村ノ留
- 和野村ニ合ス 天保十三年大 田中内 舊田中内ニ作ル天保十三年大 竹瓦 天保十三年那 上土木内 今西小澤村ノ留 下土木内 今東小澤村ノ留
- 釋迦堂 天保十三年神田村ト改ム 押切 釋迦堂村ヨリ分レテ一村ヲナス享保三年 落合 今西小澤村ノ留 岡田 岡田ノ本郷
- 村ノ一大 澤目 今西小澤村ノ留 小目 今世矢村ノ留 丹奈 舊手綱ニ作ル寛文中此ノ名ト 大森 今世矢村ノ留 瀬谷 世矢ノ本
- 字ナリ 保十三年真 眞弓 今世矢村ノ留 龜作全上 高貫 今機初村ノ留 橋全上 小澤 今西小澤村ノ留 内田全上 上川合 今上河
- 可村ニ合ス 下川合全上 磯部 今佐竹村ノ留 三歳 舊三才ニ作ル今機初村ノ留 太田 太田ノ本郷ニシテ今ノ太田町ナリ古者
- ル幸久村ノ留 田ノ城ヨリ瀬谷ノ山祖ニ亘リテ長 馬場 今ノ豊田村ノ留 坪 舊十一年西宮村ト改ム 田渡 今機初村ノ留 里野宮 佐部ノ本郷
- 橋ヲ架ス長四百間之ヲ猿橋ト云フ 一大字 白羽 今佐部村ノ留 茅根全上 瑞龍 舊留留書ス寛文中義公白蛇ヲ護 小野 天保十三年
- 一大字 長谷 舊橋村ヨリ分ル今機 初村ノ一大字ナリ 島全上 小島 今郡村ノ留 中野 川島村ノ留
- ニ併 新宿 今豊田村ノ留 稻木 今佐部村ノ留 谷河原全上 粟原 今幸久村ノ留 島全上 小島 今郡村ノ留 中野 川島村ノ留
- 郡村ノ留 川島 天保十三年下新地ト合シテ松榮村 上新地 舊上荒地ニ作ル其前那那郡上岩瀬村ノ地内ナリシガ河道ノ變換

下新地 舊下荒地ニ作ル下岩瀬村ノ河道ノ遷移ノ爲本郡ニ入 藥谷 長者屋敷ト呼フモノ往古郡家ノ距ア 大里 舊藩邸ヲ置

- ト呼フ所今ハ久 天神林 佐竹ノ本郷馬坂城址アリ佐竹氏代々ノ居所 藤田 今幸久村ノ留 大平 舊大平柳澤ト稱ス正保中此ニ
- 米村ノ一大字ナリ 大門 天保十三年分レテ上大門、下大 常福寺 今佐部村ノ留 赤須 天保十三年赤
- 増井 今豊田村ノ留 良子 舊矢入籠ニ作ル天保十 平山 今上東河内 東河内上 町屋 入四間 舊東河内トイヒ頼ル大邑ニシテ平山、夏子、
- 大字 町屋 今河内村ノ留 入四間 天保十三年併合ス 笹目 天保十三年入 赤根 天保五年本村及深萩
- 内ナリシトイフ天保十三年平山、夏子、水瀬 入四間 今中里村ノ留 笹目 天保十三年入 赤根 天保五年本村及深萩
- ヲ併セ東河内トイフ今中里村ノ留 入四間 今中里村ノ留 笹目 天保十三年入 赤根 天保五年本村及深萩
- 萩ト稱ス今中里 深萩 舊悦子ニ作ル天保五年赤根菅吳坪ヲ合セテ 菅深萩ノ條 下幡 天保五年坂野上、河原野、細田三村ヲ合シ
- 村ノ一大字ナリ 吳坪 深萩ノ條 油ヶ崎、東上淵、西上淵、岩折、岡町 以上五ヶ村天保五年併合シテ下深 河原野、細田、坂
- 野上 以上三村下幡村 東染、中染、西染 以上三村ハ舊合シテ曾目村トイフ中世曾目氏ノ起リシ地ナ 町田 今染和田村ノ
- 國安 今山田村ノ留 西河内上、西河内中、西河内下 以上三村合各河内 水瀬 天保十三年東 松平 今山田村ノ留 和田
- 全上 芦間 今久米村ノ留 東蓮寺 舊上下二村ナリシカ寛永中合シテ一村トナル 岩手 今金郷村ノ留 玉造 今久米村ノ留 久米
- 久米村ノ本郷ナ 高柿、大方 今ハ各金郷村 鹿河原 十三花房村ニ合ス 花房 今郡村ノ留 櫻 今世喜村ノ留 大宇
- 竹合 今金郷村ノ留 箕村全上 小倉、鹽原、辰野口 以上三村各世喜 釜額、生井澤、東谷、押沼 以上四村ハ天保
- 山村トナリ今世喜 上利員 舊上年數ニ作ル今金 中利員、下利員 舊中年數、下年數ニ作ル今 千手 天保十三年千壽ト改
- 村ノ一大字ナリ 棚谷 今山田村ノ留 和久 今染和田村ノ留 赤土 今金砂村ノ留 土宮河内、下宮河内 舊一村ナリシガ寛永中分レテ二村
- ナ 棚谷 今山田村ノ留 和久 今染和田村ノ留 赤土 今金砂村ノ留 土宮河内、下宮河内 舊一村ナリシガ寛永中分レテ二村
- 以テナリ今各金砂村ノ大字ヲナス 小貫 今世喜村ノ留 西野内 今諸富野村ノ留 長貫、梶畑 此二村天保十三年合シテ家樂村

諸澤 今諸富野村ノ下小川 天保十三年盛金ト改ム今 西金 舊上小川村ト稱シ比羅モ其内ニア 遼原田 天明六年富根村ト改  
 富田村ヲ置リニ 田野 天保十三年富根村及盛金村ノ二部ヲ併セ 武生新田 又武弓ニ作ル高倉村ノ地ニ武弓山アリ其南方小部  
 及ビテ之ニ合ス 天下野 舊下高倉村ト稱ス元禄十二年此ニ 高倉 舊上高倉トイヒシガ元禄十二年下高倉ヲ天下野ト改ムルニ方  
 倉村ニ併ス 下野村ヲ新設シタリシガ全三十九年又分レテ高倉村トナリ上下ノ二大字ヲ有ス 比藤 舊比富土ニ作レテ天保十三年一部ヲ割キテ夫  
 ノ名ナリ天保十三年分レテ上下ノ二村トナリ明治二十二年天下野村ト合シテ天 南田氣、北田氣、久野瀬 以上三村各袋田村ノ  
 下野村ト稱シタリシガ全三十九年又分レテ高倉村トナリ上下ノ二大字ヲ有ス 比藤 舊比富土ニ作レテ天保十三年一部ヲ割キテ夫  
 タナ 大澤 今上小川村ノ 鹽澤 天保十三年大 下津原 今袋田村ノ 南田氣、北田氣、久野瀬 以上三村各袋田村ノ  
 袋田 舊月上、中、下津原ト一村ナリ 小生瀬、大生瀬 共ニ生瀬村ト稱ス大澤トナス 高柴 今生瀬村ノ 大野 天保十三  
 イフ今ハ袋田村ノ一大字ナリ 内外ノ二村トナル今ハ共 池田 今袋田村ノ一 大子 今大子町ノ 上澤 天保十三年高岡村ト合併シテ上岡村 山田 今大子町  
 内ノ二村トナル今ハ共 池田 今袋田村ノ一 大子 今大子町ノ 上澤 天保十三年高岡村ト合併シテ上岡村 山田 今大子町  
 二生瀬村ト大字ナリ 枋原 天保十三年本村及下小川大澤ヨリ分レテ一村ヲナセルモノ久隆村トイフ 相川 天保十三年相川古新田ヲ併セテ一  
 ナ 枋原 天保十三年本村及下小川大澤ヨリ分レテ一村ヲナセルモノ久隆村トイフ 相川 天保十三年相川古新田ヲ併セテ一  
 上金澤 今依上村ノ 下金澤 享保六年開田村ト改メ天保十三年 高岡 天保十三年上澤村ト 中谷田、下谷田 此二村ハ冥加村ト共ニ一村ナリシトイフ天  
 字ナ 初原全上 芦野倉全上 高岡 天保十三年上澤村ト 中谷田、下谷田 此二村ハ冥加村ト共ニ一村ナリシトイフ天  
 宮川村ノ一 淺川 今大子町ノ 冥加 舊淺川村ト稱ス昔テ一村庇腰ニ歸ス官之ヲ賑恤ス民大ニ 川山 今宮川村ノ 三ヶ草  
 大字ナリ 天保中川山 下野宮 舊田野草村ト一村ニシテ黒澤下郷ト呼ビシガ萬治中田野草村ヲ 田野草 天保十年高岡村ト改メ 澤又  
 村ニ合併ス 舊黒澤中郷ヨリ分レシトイフ天保十三年 黒澤中郷 萬治中黒澤ヲ除キテ中郷村ト 黒澤町付 萬治元年黒澤ヲ除キテ町付村  
 北吉澤村ト改ム今黒澤村ノ一大字ナリ 黒澤上郷 萬治三年黒澤ヲ除キテ上郷村ト 榎野地 舊淺川村ヨリ分レシトイフ 上野宮 寛文五年上郷村ヨリ分レテ一村  
 黒澤上郷 萬治三年黒澤ヲ除キテ上郷村ト 榎野地 舊淺川村ヨリ分レシトイフ 上野宮 寛文五年上郷村ヨリ分レテ一村  
 以上列記セルモノ實ニ二百有七十各一村トシテ部落ヲナセシモノナルカ天保十三年ニ至リテ廢置分合ヲ

行ヒ其結果トシテ一百四十有一ノ村名ヲ見ルニ至レリ

明治十一年郡區編制ニ及ビテ多賀郡ヨリ分レテ本郡ニ入リシモノハ左ノ八村ナリ

- 里川 寛永中開拓シテ里川新田ト云フ今小里村ノ一大字ナリ 徳田 今小里村ノ一大字ナリ 小妻、小中、大中 以上三村今各小里村ノ一大字ナリ 折橋、大菅 此二村今各賀美村ノ一大字ナリ
- 小菅 享和二年水戸ノ奉行所ヲ置キタル所今ハ賀美村ノ一大字ナリ

是ニ於テ本郡ノ包容スル部落ハ一百四十九ヶ村ナリ明治十四年八月太田村ヲ太田町ト改稱ス明治二十二年町制ノ施行セラレ、ニ及シテ各村適宜合併シテ新町村ヲ設立シ一町三十一個村トナリ舊村ハ大字ナル名稱ノ下ニ新町村ニ隸ス全二十三年八月依上村ヲ割キテ佐原村ヲ新設シ全二十四年七月大子村ヲ大子町ト改稱シ全二十六年一月久慈村ヲ久慈町ト改稱シ全二十九年五月天下野村ヲ割キテ高倉村ヲ新設ス是ニ至ツテ本郡ノ總部落ハ一百四十九之ヲ區劃スレハ三町三十一個村ニシテ大字ヲ冠スルモノ一百四十六ナリ是等現在ノ名稱ハ町村區劃ノ部ニ於テ詳示スヘシ

## 二、位置及廣袤

本郡ハ茨城縣ノ北部ニ位シ東ハ一部太平洋ニ面スルノ外眞弓ノ山脉ヲ以テ多賀郡ニ接シ西南ハ久慈川ヲ隔テ、那珂郡ニ界シ西北ノ一隅ハ八溝山ヲ以テ福島縣及枋木縣ニ接ス 郡役所ノ位置左ノ如シ

位 久慈郡太田町  
東經 百四十度三十四分五十二秒  
北緯 三十六度五十五分四十六秒

本郡ノ廣袤ハ東西八里二十五町南北十二里十六町周圍三十八里十八町ニシテ面積五十八方里ヲ有シ實ニ面積ノ龐大ナルコト縣下ニ冠タリ

### 三、地 勢

本郡ハ南北ニ長ク東西ニ短シ東北ハ山嶽蜿蜒起伏シ西南一帶久慈川里川ノ沿岸ハ概ネ平地ニシテ土地肥沃水田數里ニ連續セリ郡内ニ於ケル山嶽河川ノ重ナルモノヲ左ニ掲ク

名稱	所在地	面積
八溝山	黒澤村大字上野宮	三、三三〇
男休山	上小川村大字頃藤	一、五三〇
國見山	譽田村大字下大門	六五四
眞弓山	世矢村大字眞弓	四五六
西金山	金砂村大字上宮河内	一、〇八〇
月居山	袋田村大字袋田	八九〇

名稱	所在地	面積
鍋足山	小里村大字小中	九九〇
三鈷山	小里村大字里川新田	一、六七四
大嶽山	中里村大字入四間	五一〇
東金山	天下野村	一三五
武生山	高倉村大字下高倉	九〇〇

名稱	水源地	流末地名	延長
久慈川	福島縣西白川郡八溝山北麓	久慈町	十八里十六町十二間
小支流	宮川村	宮川村	一里餘
全	佐原村	大子町	一里餘
全	生瀬村	袋田村	一里餘
全	上小川村	上小川村	一里
全	下小川村	下小川村	二里
支流	金砂村西金山	郡戸村	五里四町二十七間
全	高倉村鍋足山	幸久村	九里二町四十六間
全	小里村三鈷山	西小澤村	十一里二町三十二間
全	世矢村	久慈町	二里三町四十九間

水利ノ便アル河川左ノ如シ

川名	久慈川
諸富野村西野内	久慈町
通船所	上船所
通船里程	九里十三町五十八間
船積高	八百貫

四、區劃

本部内ノ町村ハ三町三十一ヶ村ニシテ其ノ區劃左ノ如シ

町村	役場所在地名	大字數	大字	字	名
太田町	幡	六	幡、高貫、長谷、田渡、西宮、三才		
世初村	小	四	小目、大森、眞弓、龜作		
坂本村	大和	四	大和田、石名坂、茂宮、南高野		
久慈町	下土木内	三	下土木内、留、神田		
東小澤村	内田、岡田、落合、澤目、小澤、堅磐、上土木内	七			
西小澤村	上河合、下河合、藤田、栗原、島	五			
幸久村	磯部、谷河原、稻木、天神林	四			

郡戸村	松久米	五	松榮、小島、中野、新地、花房		
久米村	高柿	六	久米、大平、大里、藥谷、玉造、芦間		
金郷村	高柿、竹合、大方、岩手、千壽、下利員、中利員、箕	八			
世喜村	辰ノ口、鹽原、富岡、小倉、照山、小貫	六			
金砂村	下宮河内、上利員、上宮河内、赤土	四			
高倉村	下高倉、上高倉	二			
天下野村	天下野				
天野村	町田、和久、西染、中染、東染	五			
染和田村	松平、和田、東蓮寺、棚谷、國安	五			
山田村	馬場、瑞龍、新宿、増井、下大門、上大門	六			
譽田村	里野宮、白羽、茅根、常福地、春友	五			
佐都村	町屋、西河内下、西河内中、西河内上	四			
河内村	下深萩、中深萩、入四間、東河内	四			
中里村	小菅、大菅、上深萩、折橋	四			
賀美村	小中、大中、小妻、徳田、里川新田	五			
小里村	小生瀬、高柴、内大野、外大野、大生瀬	五			
生瀬村	川山、高田、下野宮、眞賀、矢田	五			
宮川村	町付、上野宮、上郷、北吉澤、中郷	五			
黒澤村	橋、田野澤、上金澤、相川、下金澤、青野倉	六			
依上村					

町	村	役場所在地名	大字數	大字	名
佐原村	初原	初原、左貫、檜野地	三	大	
大子町	大子	大子、淺川、上岡、山田	四		
袋田村	袋田	袋田、下津原、南田氣、久野瀬、北田氣、池田	六		
上小川村	頃藤	頃藤、大澤、枋原	三		
下小川村	西金	西金、盛金、久隆、家和樂	四		
諸富野村	諸澤	諸澤、北富田、西ノ内	三		
計	三四		一四六		

五、交通

水戸鐵道ハ水戸太田間ニ敷設シ本郡交通機關ノ咽喉タリ常磐鐵道ハ郡ノ東方一部ヲ貫通ス  
 縣道白川街道及棚倉街道ハ郡ノ南北ニ縱貫シ保内郷又ハ小里地方ニ達スヘキ須要ノ道路ニシテ馬車ノ便  
 アリ本郡ノ道路ハ縱横ニ通シ交通上ニ多大ノ支障ハ感セサルモ鐵道ノ便ヲ利用スル地方ノ僅少ナルハ頗  
 遺憾トスル所ナリ

イ、鐵道

水戸鐵道

水戸太田間

十二哩一分

ロ、道路

國道 十五號

- 大宮町ヨリ平瀧港街道
- 大子町ヨリ那珂港街道
- 笠間町ヨリ平瀧港街道
- 太田町ヨリ平瀧港街道
- 大子町ヨリ東京街道
- 太田町ヨリ那珂港街道
- 本縣ヨリ龜島縣街道
- 大子町ヨリ平瀧港街道
- 久慈町ヨリ平瀧港街道
- 縣道延長 六十九里十五町三十間
- 里道延長 百七十七里二十町三十五間
- 山方村ヨリ那珂港街道
- 棚倉町ヨリ東京街道
- 太田町ヨリ大發停車場街道
- 馬頭町ヨリ那珂港街道
- 久慈町ヨリ東京街道
- 太田原町ヨリ平瀧港街道
- 久慈町ヨリ那珂港街道
- 烏山町ヨリ平瀧港街道
- 大中ヨリ平瀧港街道

ハ、諸車

- 乗合馬車 太田大子間 五輛
- 太田小里間 四
- 大子山方面 一
- 大子馬頭間 一
- 人力車 一四五
- 自轉車 八五九
- 太田久慈間 四輛
- 太田大宮間 一
- 大子宮川間 一



荷馬車 五三七 荷車 三二四七

二、船 舶 六千馬力 一 五千馬力 一 小 船 五三三

帆 船 六千馬力 一 五千馬力 一 小 船 五三三

ホ、通信、通話 郵便取扱局所 一五 電信取扱局所 五 電話取扱局所 一

### 六、名所及舊蹟

太田落雁 太田町榮町ノ東裏ニアリ所謂水戸八景ノ一ニシテ景山公染筆ノ碑アリ

山寺晚鐘 是亦八景ノ一ニシテ太田ノ西數町佐竹村久昌寺趾ノ南松林ノ裏ニアリ

桃源橋 太田ヨリ西山ニ通スル途上源氏川ニ架ス附近桃樹ヲ植エ三春ノ花季頗觀ルニ足ル

西山 桃源橋ヲ渡リテ更ニ五六町古杉老松參差タル樹間ヲ迪レハ柴間茅屋古色蒼然タルモノアリ是西山公ノ菟裘ニシテ天然峽ニ據リ牆壁ヲ設ケス庭前ニ心字ノ池アリ觀月臺アリ

内ニ入レハ書齋寢室凡テ素朴純雅ニシテ固ヨリ輪奐ノ裝飾ナシ惟清楚幽雅ニシテ一點ノ俗塵ヲ留メサル所森然トシテ坐ロニ公ノ高德ヲ偲ハシムルモノアリ

那珂通辰之墓 南朝ノ忠臣彦五郎通辰ハ建武ノ昔源顯家ニ從ヒ朝敵ヲ破リテ屢々戦功アリシガ悲哉南

### 十、風

風遂ニ競ハス金砂山ノ一戦敗潰シテ一族四十三人ト共ニ増井村一本松ノ峰ニ自盡セリ

瑞龍山 墓ハ即其ノ地ニシテ譽田村正宗寺ノ北ニアリ即前四十一年源顯家ノ墓也

真弓山 寒水石ノ産地ニシテ世矢村ニ在リ八幡太郎義家弓ヲ献シテ戦勝ヲ祈リシ古趾アリ

佐竹寺 佐竹村天神林ニ在リ東國二十二番ノ札所ニシテ古寶物頗多シ三十九年保護建造物ニ指定サレタリ

旌櫻寺 譽田村瑞龍ニアリ境内ニ老櫻アリ三幹ニ分レ幹圍各十尺枝條蟠屈數百歩ヲ蔽フ花時ノ芳艷頗ル愛スハシ花中ニ複瓣アリ其狀旌竿ノ如シ此名アル所以ナリ

金砂山 金砂、天下野兩村ニ跨リ山上ニハ金砂神社アリ治承中源頼朝ガ佐竹義秀ヲ攻メ建武中

玉簾ノ瀧 那珂通辰ガ戦敗セシ有名ノ古戰場ナリ

近津神社 中里村玉簾寺ニ在リ高五十尺幅五間其名ノ如ク數條ノ白布縞々タリ瀧下碑アリ焦翁ノ句ヲ勒ス『松風の落葉か水の音涼し』

國寶藥師 宮川村ニアリ保内四十二ヶ村ノ郷社ニシテ社頭ニ巨杉アリ亭々雲ヲ凌ク

金砂山 金砂、天下野兩村ニ跨リ山上ニハ金砂神社アリ治承中源頼朝ガ佐竹義秀ヲ攻メ建武中

玉簾ノ瀧 那珂通辰ガ戦敗セシ有名ノ古戰場ナリ

近津神社 中里村玉簾寺ニ在リ高五十尺幅五間其名ノ如ク數條ノ白布縞々タリ瀧下碑アリ焦翁ノ句ヲ勒ス『松風の落葉か水の音涼し』

國寶藥師 宮川村ニアリ保内四十二ヶ村ノ郷社ニシテ社頭ニ巨杉アリ亭々雲ヲ凌ク

金砂山 金砂、天下野兩村ニ跨リ山上ニハ金砂神社アリ治承中源頼朝ガ佐竹義秀ヲ攻メ建武中

御岩山 中里村入四間ニ在リ山上ニハ伊弉諾尊ヲ祀ル巨大ナル石造ノ器物アリ石器時代ヲ髣髴

枕石寺 幸久村ニ在リ見真大師ノ枕石其他寶物許多アリ

袋田の瀧 月居山ノ半腹ニ懸ル高四十丈幅四十間飛沫雪ヲ漲ラシ般々雷聲ヲナス傍ニ不動明王ア

海 水 浴 久慈町及沿岸一帯好浴場タリ大甕停車場ヨリ約半里夏時ノ風景尤モ佳ナリ

八 溝 山 郡ノ北隅ニ在リ海拔三千有餘尺古來黃金ヲ産スルヲ以テ名アリ麓ニ坂東二十一番ノ日

輪寺アリ縁起極メテ古シ

木村子虛之墓 島國ノ上下未ダ世界ノ大勢ヲ識ラス徒ニ桃源ノ夢ヲ貪ルノ秋ニ方リ爛眼達觀北門ノ鎖

鑰ヲ我ニ收ムルノ時務ヲ知り蹶然起テ實踏精探シ偉大ナル貢獻ヲ帝國々是ノ上ニ遺シ

タルハ木村謙次先生其人ナリトス明治四十年正五位ヲ追贈セラル墓ハ天下野村字萬城

内ニ在リ

々宗淳之墓 水戸彰考館ニ總裁トシテ磊々落落々不可奪ノ高節ヲ持シ維新ノ伏線ヲ造リタル高橋介三

郎十竹齋先生ノ墓ハ譽田村増井正宗寺ニ在リ明治四十年從四位ヲ追贈セラル

### 七、氣 候

本郡ノ北部ニ位セル大子町地方ト南部即太田町地方トハ寒暑ノ差著シト雖氣候概シテ一般ニ温暖ニシテ雨量多ク農作物ニ適セリ太田町ニ於テ觀測セシ氣象左ノ如シ

其 一

(大正二年調査)

月 日	最高溫度	最低溫度	平均溫度	最多風向	降雨日數	降 水 量
一 月	10.0	0.0	3.0	西 全	三	11.0
二 月	10.0	0.0	3.0	西 全	七	11.0
三 月	11.0	0.0	3.7	全 全	五	55.6
四 月	14.0	0.0	7.0	全 全	五	55.6
五 月	16.0	0.0	8.0	全 全	一〇	110.8
六 月	19.0	0.0	10.0	南 東	二	13.3
七 月	22.0	0.0	11.5	南 東	六	9.0
八 月	26.0	0.0	13.0	南 東	五	10.0
九 月	23.0	0.0	11.5	東 北	五	80.6
十 月	18.0	0.0	8.0	東 北	九	50.0
十一 月	12.0	0.0	4.0	西 北	五	110.0
十二 月	10.0	0.0	3.5	西 北	四	11.0

備考 溫度ハ攝氏ヲ以テ示セリ

霜	初	終	雪	初	終
日	大正元年十月二十日	大正二年五月十一日	日	大正二年一月四日	大正二年三月六日

### 八、地味

本郡ノ土質ハ火成岩(花崗岩)ノ分解ヨリ成立セルモノト水成岩(沖積層)ヨリ成立セルモノトノ二種アリ  
 久慈川沿岸及久慈海濱ニ接近セル耕土ノ多クハ水成岩ノ分解地ニシテ肥養分ノ吸收保蓄力ニ富メル粘土  
 質壤土ナルヲ以テ排水不良ナルノ觀アリ保内郷及小里地方ハ花崗岩其他ノ火成岩ヨリ成立セル耕土ニシ  
 テ多クハ砂礫ヲ混シ氣水ノ流通佳良ナルモ肥養分ノ吸收保蓄性ニ乏シキ礫質壤土若ハ砂質壤土ナリ地味  
 ハ諸作物ノ所要養料ニ對シテハ著シキ等差ナク一般ニ肥沃ナルヲ以テ耕種肥培上平易ニシテ粗放式ニ依  
 ルモ其生産量ハ比較的多量ナリ即チ地殻ノ組織ニ於テ良好ナルヲ以テ理化學的作用ノ進捗上ニ於ケル支  
 障少ナキ状態ニ存置セラル、カ故ニ地力補充用トシテ特種含有成分物ノ必要ナク三要素ノ含蓄セラル、  
 完全熟堆肥其他可溶解性有機肥料ヲ供給シ地下停滯水排除ノ途ヲ講セハ土壤理化學的作用ノ増進ヲ來シ  
 以テ天然富饒ナル土性ノ眞價ヲ發揮スルニ到ラン

### 九、地籍

(大正三年調査)

- 一、官有地反別 一萬八千六百六十四町五反步
- 一、民有地反別 四萬八千六百三十三町三段四畝十三步

- (有租地) 百十町六段三畝步
- (免租地)

イ、民有地調

地目	反別	地價	地租
田	六、六七五、三三九	二、三三三、一六三、三三〇	一〇八、七七八、五八五
畑	七、八四五、一九三	六、二六二、二八〇	六、九六二、二六五
宅	一、二九一、七九〇	一、一〇三、九一〇、六〇〇	二七、五九九、七九〇
山林	二、六〇三、〇六六	四、七、四四九、六〇〇	二、六〇九、七二二
原野	五、五八五、二九二	五、七、七八、五四〇	六一七、八二〇
沼	一、八一七	一、九六〇	〇、一〇三
池	一、六、九二〇	二、六、〇〇〇	一、四、六一三
其他	四、八〇三、三三三	四、〇八六、八六七、四八〇	一、四六、五三三、九〇五
計			

イ、耕地反別調

町村名	田反別	畑反別	町村名	田反別	畑反別
太田町	一八・六反	三・五反	譽田村	三六・五反	二五・三反
機初村	三五・九	一五・五	佐都村	二四・八	一三・三
世本村	三〇・一	三六・九	河内村	二〇・五	一四・七
坂本村	二七・三	一七・五	中里村	一七・八	二〇・一
久慈町	三〇・三	一六・九	賀美村	一五・五	一四・八
東小澤村	一九・四	一九・三	小里村	三四・四	一八・六
西小澤村	三八・四	一九・三	生瀨村	五九・三	三三・五
幸久村	三〇・三	三三・六	宮川村	三六・二	二四・九
佐竹村	三〇・一	一五四・五	黒澤村	一九九・九	四〇・四
郡戸村	三三・七	三〇・四	依上村	二六・二	四三・四
久米村	三六・六	一九六・三	佐原村	一五〇・三	二四九・五
金郷村	二九・三	三〇・四	大子町	三四・三	二五・七
世喜村	二二・三	二七・六	袋田村	一四六・六	三三・六
金砂村	二〇・三	三九・二	上小川村	五七・八	三七・六
高倉村	五七・五	二四・二	下小川村	四六・六	二六・五
天下野村	六三・三	三〇・二	諸富野村	八二・七	三九・六
染和田村	一六一・五	二五七・九	計	六六七・一	七、七四・六
山田村	八四・五	三三・四			

110、戸  
イ、人口

(大正三年十二月末現在)

町村名	現住戸數	本籍男	本籍女	出寄留	入寄留	現住男	現住女
太田町	一、九三三	三、四八八	三、三三三	一、三三八	三、八八九	四、七二四	四、四五四
横初村	四三〇	一、五五五	一、四〇〇	四三二	二五三	一、四二八	一、五二八
世本村	五九二	二、〇五三	二、〇〇七	三六三	一四三	一、九三〇	一、九六七
坂本村	三三七	一、六三九	一、三三三	二〇七	五〇	一、五三九	一、六六六
久慈町	八四〇	二、〇〇六	一、九八八	一九〇	九七三	二、四四八	二、三三八
東小澤村	二八三	一、〇六一	一、〇一一	五四	六	七七七	八〇七
西小澤村	四四〇	一、四七八	一、四三三	六〇六	五九	一、五三七	一、四〇五
幸久村	五〇〇	一、六七七	一、五八一	四九九	二二	一、四六四	一、四四七
佐竹村	五〇三	一、七五八	一、六〇六	四四三	一三七	一、四四七	一、四〇七
郡戸村	五〇七	一、九三二	一、五八八	三三九	一一	一、五三三	一、四九九
久米村	五六八	一、六九八	一、四三三	三九七	一〇六	一、四九〇	一、五九九
金郷村	五三三	一、八六二	一、六〇〇	二七五	三三	一、七六九	一、七九九
世喜村	五三六	一、九三三	一、八六八	二七九	四七	一、八二六	一、八〇五
金砂村	四三三	一、八〇四	一、七三六	三三六	九三	一、六九九	一、六七七

町村名	現住戸數	本籍人口		出寄留	入寄留	現住人口	
		男	女			男	女
高倉村	三五	九七	九三	一六	六	一〇一	八七
天下野村	三三	一〇七	一〇八	三六	三	一三四	一三五
染和田村	六四	一〇七	一〇四	一六	一三	一二〇	一一九
山田村	三〇	一〇四	一〇六	一六	一三	一二〇	一二〇
譽田村	七〇	一〇三	一〇七	一七	一三	一二〇	一二〇
佐都村	四〇	一〇三	一〇六	一七	一三	一二〇	一二〇
河内村	四三	一〇三	一〇六	一七	一三	一二〇	一二〇
中里村	五二	一〇三	一〇六	一七	一三	一二〇	一二〇
賀美村	四九	一〇三	一〇六	一七	一三	一二〇	一二〇
小里村	六六	一〇三	一〇六	一七	一三	一二〇	一二〇
生瀬村	五七	一〇三	一〇六	一七	一三	一二〇	一二〇
宮川村	四七	一〇三	一〇六	一七	一三	一二〇	一二〇
黒澤村	六九	一〇三	一〇六	一七	一三	一二〇	一二〇
依上村	四〇	一〇三	一〇六	一七	一三	一二〇	一二〇
佐原村	四三	一〇三	一〇六	一七	一三	一二〇	一二〇
大田村	八四	一〇三	一〇六	一七	一三	一二〇	一二〇
袋田村	五〇	一〇三	一〇六	一七	一三	一二〇	一二〇
上小川村	五九	一〇三	一〇六	一七	一三	一二〇	一二〇
計		五七、六二七	五七、六二七	一三、一六八	一〇、一一一	五七、六二七	五七、六二七

町村名	現住戸數	本籍人口		出寄留	入寄留	現住人口	
		男	女			男	女
下小川村	五〇	一〇三	一〇六	一七	一三	一二〇	一二〇
諸富野村	五〇	一〇三	一〇六	一七	一三	一二〇	一二〇
計		五七、六二七	五七、六二七	一三、一六八	一〇、一一一	五七、六二七	五七、六二七

人口及戸數累年比較

年次	本籍人口		計	現住人口		計	現在戸數	一方里當 現住人口	一月當 人口
	男	女		男	女				
明治三十五年	五、三〇五	四、九〇九	一〇、二一四	五、七二七	五、〇八八	一〇、八一五	一八、二〇〇	一、七六〇	五、〇八八
全四十一年	五、三〇九	五、一九〇	一〇、五〇九	五、〇三六	五、〇三三	一〇、〇六九	一八、七〇七	一、八五三	五、〇三三
全四十四年	五、六五四	五、二二四	一〇、八七八	五、四九〇	五、四七六	一〇、九六六	一九、二九八	一、八九〇	五、四七六
大正三年	五、九二四	五、七六七	一一、六九一	五、七六九	五、〇八二	一〇、八五二	一九、三六四	一、九七九	五、〇八二

八、現住人口年齢別調

(大正二年十二月末現在)

町村名	十一歳未満		十一歳以上十六歳以上		十六歳以上廿一歳以上		廿一歳以上廿六歳以上		廿六歳以上卅一歳以上		卅一歳以上四十歳以上		四十歳以上五十歳以上		五十歳以上六十歳以上		六十歳以上七十歳以上		七十歳以上八十歳以上		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
坂本村	六三	三五	三三	三〇	四〇	三三	三二	二五	二二	一九	一六	一四	一三	一〇	八	六	五	四	三	二、六六九	
世矢村	九四	三五	三七	三二	四二	三五	三三	二六	二二	一九	一六	一四	一三	一〇	八	六	五	四	三	三、〇八〇	
磯初村	六九	二八	三七	三二	四二	三五	三三	二六	二二	一九	一六	一四	一三	一〇	八	六	五	四	三	二、六六九	
太田町	二、五五	一、一〇	一、〇九	一、一五	一、一三	一、一三	九二	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇	九、二九九	
町村名	十一歳未満	十一歳以上十六歳以上	十六歳以上廿一歳以上	廿一歳以上廿六歳以上	廿六歳以上卅一歳以上	卅一歳以上四十歳以上	四十歳以上五十歳以上	五十歳以上六十歳以上	六十歳以上七十歳以上	七十歳以上八十歳以上	計										

町村名	十一歳未満	十一歳以上十六歳以上	十六歳以上二十歳以上	二十歳以上廿一歳以上	廿一歳以上廿四歳以上	廿四歳以上三十歳以上	三十歳以上四十歳以上	四十歳以上五十歳以上	五十歳以上六十歳以上	六十歳以上七十歳以上	七十歳以上八十歳以上	八十歳以上	計
久慈町	1,056	431	532	717	707	493	398	263	494	1,694			4,694
東小澤村	353	165	150	195	197	161	153	133	133	1,558			1,558
西小澤村	609	277	200	333	287	233	174	176	216	1,331			2,331
幸久村	704	304	267	409	431	338	276	258	338	1,838			2,838
佐竹村	766	304	267	377	376	311	285	258	338	2,168			2,168
郡米村	607	270	284	377	376	311	285	258	338	2,168			2,168
久米村	730	287	284	406	431	338	276	258	338	2,168			2,168
金郷村	863	333	305	553	509	366	297	284	338	2,668			2,668
世喜村	833	355	373	553	500	374	299	297	338	2,668			2,668
金砂村	748	326	350	559	500	374	299	297	338	2,668			2,668
高倉村	429	171	158	300	276	226	103	74	233	1,760			1,760
天下野村	575	299	254	478	388	255	192	150	233	2,168			2,168
染和田村	889	366	347	633	541	382	326	299	338	2,838			2,838
山田村	739	333	304	462	387	305	244	250	338	2,168			2,168
譽田村	900	467	407	690	593	445	350	288	338	2,838			2,838
佐都村	538	239	238	399	375	288	187	156	233	1,760			1,760
河内村	703	273	255	384	375	288	200	179	233	2,168			2,168
中里村	733	328	277	462	384	300	223	203	233	2,168			2,168

ニ、生業別戸數調

(大正二年十二月末現在)

種別	兼業		計		總戸數ニ對スル百分比
	業	兼	業	兼	
賀美村	625	299	283	206	2,168
小里村	883	341	355	304	2,168
生瀬村	891	358	593	304	2,168
宮川村	733	329	386	233	2,168
黒澤村	936	415	509	333	2,168
依上村	736	284	533	270	2,168
佐原村	644	334	445	288	2,168
大子町	1,133	447	690	445	2,168
袋田村	748	321	768	350	2,168
上小川村	976	366	656	309	2,168
下小川村	709	274	488	279	2,168
下野村	736	357	553	285	2,168
計	27,269	11,650	17,399	8,958	27,269

種別	専業	兼業	計	總月數ニ對スル百分比
養蠶業	11	129	140	6.67
林業及狩獵	1	155	156	0.81
漁業(採藻及蟹)	105	455	560	3.95
工業	151	59	210	12.76
商業	242	163	405	18.47
交通業	35	27	62	3.33
園藝業	1	2	3	0.03
公務及自由業	85	113	198	5.16
其他ノ職業	6	13	19	0.99
無業	193	608	801	45.71
計	139	1,171	1,310	100.00
總計	193	608	801	100.00

備考 兼業ハ専業トシテ從事スルノ外他ノ業務ヲ兼テタルモノ、數ヲ示セリ

## 第二章 風教及衛生

### 一、風俗慣習

由來本部ハ義烈兩公ノ遺訓ヲ奉シ淳朴ニシテ整實剛健ノ氣風アリ然レトモ時勢ノ風潮ニ化シ漸次奢侈ニ傾キ人情愈輕薄ニ趨ラントス、從テ風俗等ニ就キテモ時運ノ進化ニ伴ヒ現今ハ世間ニ傳ヘラレタル高倉村地内ノ安寺持方ト雖時ニ記述スル程ノモノヲ認メス左レト地方通例ノ事柄ナルカ郡トシテ幾分他ニ紹介ノ價值アリト認ムルモノニ對シテ左ニ叙述ス

郡ノ南部ヨリ北部山間ノ地ニ至ルニ從ヒ人情質朴協同ノ念ニ富ミ隣保ノ情誼殊ニ厚ク各部落ノ輯睦恰モ一家ノ如キモノアリ、神社崇敬ノ念深ク佛事ヲ尊ヒ古來ノ神佛祝祭ニシテ現ニ行ハル、モノ種々アリ田植祭、田樂祭、神輿ノ渡御、庚申講、甲子講等ハ主ナルモノナリ

民間多クハ陰曆ヲ墨守シ陽曆行ハレス歲末歲始ヲ始メトシテ諸事舊曆ニ從フ山間僻陬ノ地殊ニ然リトス故ニ兎角世運ノ進歩ニ伴ハサルモノアリテ改良心ニ乏シク迷信等モ幾分脱セサル所アリ

吊葬ハ佛式最モ多ク神葬之ニ次ク儒葬ニヨルモノ全クナシ、宗教ハ主ニ佛敎ナルモ振ハサルノ觀アリ宗旨ハ眞言、眞宗、日蓮、淨土、天臺、曹洞、臨濟等トス基督教ハ其ノ會堂、講義所等ノ設置數ヶ所アリ傳導ニ努ムルモ信徒極メテ少ナシ天理敎ハ數年前一時熾ンナリシモ近來大ニ衰ハ信者益減少シツ、アリ郡民ノ常食ハ米、大麥ノ混交飯最モ多ク米ノミノモノハ極メテ少シ北部地方ハ米産少キヲ以テ大麥ヲ多量ニ用ユ副食物ハ野菜、鹽魚、味噌汁ニシテ生魚、牛豚肉、雞卵、豆腐ハ稀ニ食スル上品トセリ、赤飯、餛飩、蕎麥、團子ハ民間ニ於ケル祝祭日神佛ノ緣日供養日或ハ人ヲ多數集メシ場合ニ用フ餅ハ歲末歲始

ノ贈答品トシ又ハ神佛ニ供ヘ例祭日、五節旬、出産祝等ニ用フル場合頗多シ  
 北部米産少キ地方ニ於テ小麦ノ粉ヲ以テ握飯大ニ練リ丸メ之ヲ焼キテ食ス野外ノ午餐ニ多ク用フ味噌ヲ  
 交ヘ丸メタルモノアリ焼餅ト稱セリ

又北部地方ニ於テ男女共ニ輕袷裁着ヲ用ヒ野外ニ勞作ス旅行等ニモ穿ツモノアリ蟬蛸蟲ヲ防キ輕裝ニシ  
 テ勞働ニ便ナリ此地方妙齡ノ婦女馬ヲ使役シ山野ニ働クヲ見ルハ南部地方ニ於テ珍トスルトコロナリ

### 二、社

#### 寺

明治三十九年八月勅令第二百二十號ヲ以テ神社寺院佛堂合併跡地無代下付ノ件發布セラレ同時ニ神社

一 合併整理ニ關シ其筋ノ方針指示セラル當時郡内神社數ハ他郡ニ比シ最多ク即郷社六、村社百三十九、

無格社百七十九、合計三百二十四社アリ、此等ノ中ニハ由緒ナキ矮小ノモノ或ハ神社ノ体裁ヲ備ヘテ

近ノ神社ニ併合シ維持ヲ鞏固ニシ尊嚴ヲ計ルヘク太ニ勸誘ニ努メタリ然ルニ氏子崇敬者等ハ容易ニ合

併ノ趣旨ヲ了解セス却テ種々ナル迷信ヲ懷キ之ヲ避ントスル情態ニシテ困難ナリシモ爾來折ニ觸レ機

### 神社及神職調

(大正四年六月現在)

町村名	既往ニ於ケル神社合併數			神饌幣帛料供進指定神社數			實入神職		
	郷社	村社	無格社	郷社	村社	無格社	社司	社掌	奉仕社數 本務兼務
太田町									
磯初村									
世矢村									
坂本村									
久慈町									
東小澤村									
西小澤村									
幸久村									
佐竹村									
那戸村									
久米村									
金郷村									
世喜村									
金砂村									
高倉村									



町村名	寺院數	僧侶數	佛堂數	基督教會 講義所數	天理教會 宣教師數	其他
太田町	二					
磯初村						
世本村						
坂本村						
久慈町						
東小澤村				申請中		
西小澤村						
幸久村						
佐竹村						
郡米村						
久米村						
計	四	三	三	六	八	九

口、寺  
寺院、佛堂、僧侶其他宗教ニ關スル狀況左表ノ如シ  
(大正四年六月現在)

其  
河北三郡教傳導會支部アリ

町村名	郷社	村社	無格社	計	郷社	村社	無格社	計	社實 司人員	社掌 本務	社員 奉仕 社數 兼務
天下野村											
染和田村											
山田村											
譽田村											
佐都村											
河内村											
中里村											
賀美里村											
小里村											
生瀬村											
宮川村											
黒澤村											
依上村											
佐原村											
大田町											
袋田村											
上小川村											
下小川村											
計	一	三	三	六	一	九	二	一	二	九	二

既往ニ於ケル神社合併數  
神饌幣帛料供進指定神社數

町村名	寺院數	僧侶數	佛堂數	基督會堂 講義所數	天理教會 宣教所數	共 他
金子郷村	二	二	一			
世喜村	一	一				
金砂村	二	二				
高倉村	一	一				
天野村	一	一				
染和田村	一	一				
山田村	三	三				
譽田村	四	四				
佐部村	一	一				
河内村	一	一				
中里村	一	一				
賀美村	一	一				
小瀨村	一	一				
生川村	一	一				
宮澤村	一	一				
黒澤村	三	三				
依上村	三	三				
佐原村	一	一				
計	三六	三六	一四	三	六	

町村名	寺院數	僧侶數	佛堂數	基督會堂 講義所數	天理教會 宣教所數	共 他
大子町	三	三	一			
袋田村	一	一				
上小川村	一	一				
下小川村	一	一				
諸富野村	二	二				
計	六	六	一	三	一	

保内佛教慈善會大子町ニアリ

ハ、久慈郡神職督務分所

(一) 沿革

明治四十年四月茨城縣神職督務所規約改正ノ結果郡長ニ分所長ヲ郡書記一名ニ常任理事ヲ囑託スルコト、ナリ爾來郡役所内ニ事務所ヲ置カレタリ

明治四十年六月三十日改正規約ニ基キ始メテ總會ヲ開キ郡長ヨリ神社ニ關スル訓示指示アリ其他規約ニ依ル神職ヨリ互選スヘキ理事ノ選舉明治四十年度分所收支豫算及分所内規ヲ議決シテ全ク組織成リ爾來毎年三月又ハ四月ニ於テ總會ヲ開キツ、アリ

(二) 分所ノ目的

茨城縣神職督務所規約ニ依リ郡内ニ於ケル神職ノ職務ヲ監視シ學術德行ヲ獎勵シ神社ノ隆昌斯道

ノ發展ヲ期シ敬神思想ノ普及ニ努メ社會人心ノ統一ヲ圖ルニアリ

(三) 事業

明治三十三年度以降施設經營セシ事項左ノ如シ  
一、明治四十三年度ハ祭式講習會ヲ開催シ神社祭式行事作法ノ統一ヲ圖リ且群馬縣ニ開催セル一府七縣神職聯合大會ヘ代議員トシテ郡内神職二名ヲ出席セシメ議事ニ參與セシメ猶神社ニ關スル講演ヲ聽講セシメタリ

一、明治四十四年度ハ全國神職會主催ニ係ル神社ニ關スル講演練習會ニ郡内神職一名ヲ出席セシメ講演ノ練習ヲ爲サシメタリ

一、大正元年度ハ祭式講習會ヲ開設シ且神祇ニ關スル講演會ヲ開催シタリ

一、大正二年度ハ内務大臣委託ニ係ル神職養成部神職講習科ニ郡内神職二名ヲ出席セシメ又祭式講習會ヲ開キ且神祇ニ關スル講習會ヲ開催シ或ハ神社功勞者トシテ氏子總代三名ヲ表彰シ祝箱ヲ贈呈セリ

一、大正三年度ハ祭式講習會並神社法規研究會ヲ開催シ又本所主催ニ係ル本縣神職總會及一府七縣神職聯合會ノ經費中金二十七圓ヲ負擔シテ之ヲ助成シ郡内神職全部ヲ出席セシメ議事ニ參與セシメ神社ニ關スル講演ヲ聽講セシム猶該會出席者ニ寄贈スル物品中ニ郡内西山瑞龍ノ繪

(四) 經費

葉書ヲ寄附シ名所舊蹟ノ紹介ヲナセリ

年 度	支 出 金 額	同上ノ内事業費金額	年 度	支 出 金 額	同上ノ内事業費金額
明治四十三年度	二八、八一〇	二九、〇〇〇	大正二年度	五八、八一〇	一〇〇、〇〇〇
全 四十四年度	三三〇、六九五	五五、三〇〇	全 三年度	一六六、八七〇	五八、八五五
大正元年度	三四〇、六九〇	六九、〇〇〇			

(五) 將來ノ方針

一、神職並町村吏員ノ爲神社祭式作法ノ講習會ヲ開キ祭式作法ノ統一ヲ圖リ猶其ノ機會ヲ利用シ小學校教員氏子總代等ニ玉串ノ捧ケ方ヲ知得セシムルコト

一、神社ニ關スル講演會ヲ開催シ敬神ノ念ヲ普及シ國民道德ノ涵養ヲ圖ルコト

一、神社法規研究會ヲ開催シ法令ノ改廢其他氏子信徒ノ知悉スヘキ事項ヲ擧ケテ之ヲ說示スルコト

一、内務省カ皇典講究所ニ委託シテ開設スル神職養成部講習科ニ入所ヲ勸誘シ現任神職ニ必要ナル學術法規禮式ヲ修得ヤシメ猶將來神職タランモノニ資格ヲ有タシムルコト

一、氏子、氏子總代其他ノ者ニシテ神社ニ對スル功績顯著ナルモノヲ表彰シ以テ神社功勞者ヲ獎勵スルコト

一、其他神社行政ニ關スル監督官廳ノ事務ヲ幫助スルコト

以上ノ事業ヲ實施センニハ素ヨリ經費如何ニアルヲ以テ義納金、贊助金ニ未納ナカラシメ猶進ンテハ基本金ノ造成ヲ圖ラントス

### 三、慈 善

#### イ、日本赤十字社茨城支部久慈郡委員部

本會ノ事業ハ明治二十四年十一月郡長ニ始メテ委員ヲ囑託セラレ二十六年八月委員部ヲ設ケラレ全二十九年十二月分區委員ノ設置ヲ見爾來會員ノ増募ニ力ヲ致シ著々事業ノ發展ヲ示シツ、アリト雖斯ノ國家的慈善救濟事業ニ對シ未タ豫期ノ成績ヲ收ムルコト能ハス縣下ノ下位ニ在ルハ頗遺憾トスル所トス而テ社業ハ年ヲ趁フテ擴張シ又本縣支部ニ於テハ資金ノ充實ヲ圖ル目的ヲ以テ八年計畫ヲ以テ資金ノ蓄積ヲ實行セントスルノ秋ニ際シ本社ノ方針タル人口三十五人ニ對シ一人ノ割合ノ社員數ニ達センニハ尙別表ニ示スカ如ク不足數アルヲ以テ銳意社員ノ増募ヲ圖ルト共ニ年釀金未納整理ヲ斷行シ豫期ノ目的ヲ貫徹スルコトニ努力セント欲ス

日本赤十字社茨城支部久慈郡委員部社員類別表

(大正四年二月末日現在)

社員總數	區 分		特 別	修 身 費	正 費	社 員 一 人 二 人 三 人 對 比	社 員 一 人 二 人 三 人 對 比
	男	女					
三、三五六	一、七七一	一、六八五	一	一〇	一、二四四	一	七餘
							八餘

#### ロ、愛國婦人會茨城支部久慈郡幹事部

本郡幹事部ノ設置ハ明治三十七年十二月ニシテ爾來年ヲ閱スルコト十有餘年敢テ郡民ハ博愛慈善ノ心薄キニアラスト雖其ノ主旨ノ未タ一般ニ徹底セサル以所ニヤ本會事業ニ對スル成績ハ縣下ノ最下位ニ在ルハ遺憾ナリ而シテ本會ノ期待スル人口二十五人ニ對スル一人ノ割合ノ歩合ニ達センニハ別表ノ如ク尙更ニ千四百三十三人ノ會員ヲ募集セサルヘカラス、故ニ當幹事部ハ此ノ秋ニ方リ大ニ會員ノ増募ヲ圖リ他郡ト比肩スヘキ成績ニ達センコトヲ期シ會員ノ勸誘ヲ圖ルト共ニ一面ニ於テハ會費未納ノ整理ヲ斷行シ豫期ノ成績ヲ收ムルコトニ努力シツ、アリ

#### 愛國婦人會茨城支部久慈郡幹事部會員數成績表

(大正四年四月末日調)

會員總數	特 別	通 常	會員女子人口百分比	人口二十五人ニ對スル不足數
八一五	三六	七九二	一、四四五	一、四三九

四、衛生

イ、傳染病

本郡ノ傳染病ハ明治三十年ヨリ全四十年迄赤痢病ノ流行ヲ來シ漸ク四十一年ニ至リテ止ム其間年々豫防費ヲ消費シタル金額ハ莫大ニシテ就中河内村ノ如キ三十一年ニ該病ノ爲七千三十八圓又三十二年ニ於テ下小川村七千八百二十九圓ヲ支出セリ、其他二千乃至三千有餘圓ノ町村費ヲ支出シタル町村尠ナカラス、四十一年以來該病ハ撲滅セシモ、腸窒扶斯、實扶達里亞病ノ發生愈増加シ又發疹チフスノ如キ從來ニ流行セサル惡疫ノ發生ヲ見之カ豫防救治ニ對シ年々尠ナカラサル費用ヲ投セリ

傳染病患者調

町村名	腸窒扶斯			發疹			實扶達里亞		
	患者數	全	大	患者數	全	大	患者數	全	大
機初村	三	三	三	三	三	三	三	三	三
太田町	三	三	三	三	三	三	三	三	三
坂本村	三	三	三	三	三	三	三	三	三
久慈町	三	三	三	三	三	三	三	三	三
東小澤村	三	三	三	三	三	三	三	三	三
西小澤村	三	三	三	三	三	三	三	三	三
幸久村	三	三	三	三	三	三	三	三	三
佐竹村	三	三	三	三	三	三	三	三	三
郡戸村	三	三	三	三	三	三	三	三	三
久米村	三	三	三	三	三	三	三	三	三
金郷村	三	三	三	三	三	三	三	三	三

町村名	患者數	全	大	患者數	全	大	患者數	全	大
世矢村	三	三	三	三	三	三	三	三	三
坂本村	三	三	三	三	三	三	三	三	三
久慈町	三	三	三	三	三	三	三	三	三
東小澤村	三	三	三	三	三	三	三	三	三
西小澤村	三	三	三	三	三	三	三	三	三
幸久村	三	三	三	三	三	三	三	三	三
佐竹村	三	三	三	三	三	三	三	三	三
郡戸村	三	三	三	三	三	三	三	三	三
久米村	三	三	三	三	三	三	三	三	三
金郷村	三	三	三	三	三	三	三	三	三



町村名	完全ノモノ	稍完備ノモノ	不備ノモノ	計	病舎ノ設置ナキ町村
太田町					
磯初村					
世本村					
坂本村					
久慈町					
東小澤村					
西小澤村					
幸久村					
佐竹村					
郡月村					
久米村					
金郷村					
世喜村					
金砂村					

隔離病舎調

ロ、隔離病舎  
 本郡三十四ヶ町村中隔離病舎ノ設置ナキハ僅カニ三ヶ村ニ過キス然レトモ已ニ設置ノ病舎ニシテ腐朽ニ傾キ改築ヲ要スルモノ尙九ヶ村アリ而シテ設置ナキ町村ニ對シテハ大正四年度ニ於テ建築費豫算ニ計上シアルヲ以テ之カ建築ヲ督勵シ又改築ヲ要スルモノニ對シテハ改築ヲ催告シテ完成ヲ期セン

町村名	大正			實		
	全	全	大	全	全	大
袋田村	六	三	正	七	二	實
上小川村	一	一	正	一	一	實
下小川村	二	二	正	二	二	實
諸富野村	一	一	正	一	一	實
計	一〇	七	正	一〇	七	實

町村名	組合數	組合委員數	組合費	町村名	組合數	組合委員數	組合費
太田町	一	六	一五〇〇〇	東小澤村	三	三〇	一五〇〇〇
機初村	六	元	一五〇〇〇	西小澤村	九	三	四〇〇〇〇
世矢村	八	三	一	幸久村	五	六	六〇〇〇〇
坂本村	五	五	一	佐竹村	四	六	四〇〇〇〇
久慈町	五	五	五〇〇〇	郡戸村	五	三	一〇〇〇〇〇

ハ、衛生組合

衛生組合ハ隣佑相互ノ衛生上ニ協力シ以テ生命ヲ保護スルノ機關ナリ然ルニ未タ本組合ノ旨趣徹底セ  
 ヲル尙尠ナカラス随ツテ活動シツ、アル組合ハ寥々タルニ過キス今后町村ヲ督勵シテ本組合ノ活動ヲ  
 促シ漸次個人衛生ノ發達ヲ企圖セントス

衛生組合調

(大正四年六月調)

計	下小川村	諸富野村
二	一	一
二	一	一
九	一	一
三	一	一
三	一	一

町村名	完全ノモノ	稍完備ノモノ	不備ノモノ	計	病舎ノ設置ナキ町村
高倉村	一			一	
天下野村					
染和田村					
山田村					
番田村					
佐都村					
河内村					
中里村					
賀美村					
小賀里村					
生瀬村					
宮澤村					
黒澤村					
依土村					
佐原村					
大子町					
袋田村					
上小川村					
計	二	一	九	三	三



町村名	回数	善感人員	不善感人員	種痘檢診未了人員	計	善感人員	不善感人員	計	未種痘人員
太田町	第一回	16	1	3	13	11	1	12	10
機初村	第一回	17	1	3	16	14	2	16	10
世矢村	第一回	15	1	3	14	12	2	14	10
坂本村	第一回	13	1	3	12	10	2	12	10
久慈町	第一回	11	1	3	10	8	2	10	10
東小澤村	第一回	10	1	3	9	7	2	9	10
西小澤村	第一回	10	1	3	9	7	2	9	10
幸久村	第一回	10	1	3	9	7	2	9	10
佐竹村	第一回	10	1	3	9	7	2	9	10
郡月村	第一回	10	1	3	9	7	2	9	10
久米村	第一回	10	1	3	9	7	2	9	10
計		131	13	30	118	105	13	118	100

第一期種痘成績表

(大正三年度)

ニ、種痘  
 大正三年中ニ於ケル種痘成績ハ別表ノ如シ、而テ第一期第二期ヲ通算シテ未種痘者九百二十九名ノ多キニ達シタルハ防疫上遺憾トスル所ナリ

町村名	組合數	組合委員數	組合費	町村名	組合數	組合委員數	組合費
久米村	6	2	5000	小里村	1	1	3000
金郷村	8	3	3000	生瀨村	1	1	3000
世喜村	6	2	3000	宮川村	1	1	3000
金砂村	4	1	10000	黒澤村	1	1	3000
高倉村	7	3	3000	依上村	1	1	3000
天下野村	6	3	3000	佐原村	1	1	3000
染和田村	7	4	15000	大田村	1	1	3000
山田村	5	2	3000	袋田村	1	1	3000
譽田村	9	5	3000	上小川村	1	1	3000
佐都村	5	2	3000	下小川村	1	1	3000
河内村	4	1	3000	諸富野村	1	1	3000
中里村	4	1	3000	計	14	14	14000
賀美村	4	1	3000				





町村名	高等學校	專門學校	府縣立學校	試驗及第	從來開業	奉職履歷	限地開業	計	齒科醫	醫師一人ニ對スル人口
太田町				六						1,000
機初村										6,100
世本村										5,400
坂本村										5,400
久慈町										4,500
東小澤村										5,200
西小澤村										5,200
幸久村										2,900
佐竹村										2,900
郡月村										5,200
久米村										4,200
金郷村										4,200
世喜村										4,200
金砂村										4,200
高倉村										4,200
天下野村										5,500

(大正三年六月調査)

町村名	回数		善感人員		不善感人員		種		計		種		計		種		計	
	第一回	第二回	善感人員	不善感人員	善感人員	不善感人員	種	計	種	計	種	計	種	計	種	計		
生瀬村			六八	七五	六八	七五		六八		七五		六八		七五		六八		七五
宮川村			〇三	二四	〇三	二四		〇三		二四		〇三		二四		〇三		二四
黒澤村			九八	二四	九八	二四		九八		二四		九八		二四		九八		二四
依上村			〇三	二四	〇三	二四		〇三		二四		〇三		二四		〇三		二四
佐原村			二四	三三	二四	三三		二四		三三		二四		三三		二四		三三
大子町			一三	二四	一三	二四		一三		二四		一三		二四		一三		二四
袋田村			四元	五七	四元	五七		四元		五七		四元		五七		四元		五七
上小川村			四三	五七	四三	五七		四三		五七		四三		五七		四三		五七
下小川村			一四	二四	一四	二四		一四		二四		一四		二四		一四		二四
諸富野村			四五	六八	四五	六八		四五		六八		四五		六八		四五		六八
計	第一回	第二回	一七〇	二一六	一七〇	二一六		一七〇		二一六		一七〇		二一六		一七〇		二一六

ホ、醫師

町村名	高等學校	專門學校	府縣立校	試驗及第	從來開業	奉職履歷	限地開業	計	齒科醫	醫師一人ニ對スル人口
藥和田村										八、八九一
山田村										四、六〇〇
譽田村										四、八二五
佐都村										六、二三五
河内村										四、七六六
中里村										四、八〇三
賀美村										三、八〇六
小里村										三、一三〇
生小瀬村										二、五四三
宮川村										三、一二七
黒澤村										二、四九九
依上村										六、四四二
佐原村										三、三八九
大子町										五、九四六
袋田村										
上小川村										
下小川村										
諸富野村										
計										

備考 醫師ノ居住ナキ村ハ世矢、東小澤、佐竹、郡戸、久米、金砂、高倉、染和田、山田、佐原、諸富野ノ十一ヶ村ナリ

### 第三章 農業

#### 第一節 農業組織

#### 一、農作法

イ、水 稻

品 種 愛國、常豊、玉錦、荒木、關取(中生種)ヲ最モ普ク栽培セラル

撰 種 水一升ニ對シ食鹽二升五合乃至三升ヲ溶解シタル塩水ニヨリ比重撰ヲナス

播 種 期 四月下旬ヨリ五月上旬

播 種 式 短冊形苗代ヲ作り撒播ス(作製法、明治三十四年十月縣令第五十四號ノ規定ニ基ク)

播 種 量 一反歩當移植ニ要スル苗代十坪乃至十二坪ノ蒔床ヲ設ケ一坪當五合乃至六合蒔ヲ普通トス

移 植 期 六月中旬ヲ最盛期トシ一株五本乃至七本ニ移植シ一坪五十株乃至六十五株ヲ植エ正條植少ク主ニ亂雜植トス

施肥量 堆積肥料又ハ廐肥其他乾草類ノ混合物一反歩當二百貫乃至三百貫、大豆粕五貫乃至七貫過磷酸石灰三貫乃至五貫ヲ施用ス

整地 十二月若シクハ一月第一回ノ耕起、四、五ノ兩月ニ亘リ第二回、三回ノ耕起其他ハ馬肥ニヨリ整地ス

管理 七、八ノ兩月中ニ於テ二回若シクハ三回ノ除草ヲナシ其他害虫驅除並用水ノ灌排ヲナス

收穫期 十月中旬乃至十月下旬

收穫量 一反步當玄米一石五斗乃至二石

陸稻

品種 常陸錦(早生)關取(中生)凱旋糯(晚生)ヲ普ク栽培セラル

播種期 五月中旬乃至五月下旬麥作ノ間作トス

播種式 麥ノ畦間ニ條播ス

播種量 一反步當五升乃至六升トス

施肥量 一反步當堆肥ノ腐熟セルモノ百五十貫乃至二百貫大豆粕五貫乃至七貫生育狀態ニヨリ下肥ノ稀薄ナルモノ二回乃至三回ノ追肥ヲナス

管理 發芽後二十日若シクハ麥刈後ニ於テ除草並ニ中耕ヲナス其後十四五日毎ニ空様ナル仕事ヲナシ尙密生セル部分ノ間引ヲナス

收穫期 開墾地又ハ休閑地ニ於テハ十月中旬成熟スルモ大麥間作ニアツテハ十月下旬ノモノ多シ

收穫量 一反步當一石乃至一石二斗トス

ハ、大小麥

品種 大麥品種ノ重ナルモノハ竹林(早生)關取(中生)穗揃、九合(中生)ゴールデンメロン(晚生)ヲ普通栽培セラル

播種期 小麥品種ノ普ク栽培セラル、モノハ白莖(早生)入梅(早生)富國、資撰、赤稈(中生)トス

播種量 鹽水撰法ヲ行フ

播種式 輕鬆地ハ点播ナルモ普通ハ條播トス

施肥量 大麥一反步當六升乃至八升

整地 小麥二升乃至三升

畦間 堆肥、廐肥ノ類一反步當二百貫乃至三百貫人糞尿百貫過磷酸石灰二貫乃至三貫草木灰五貫乃至十貫トス

管理 十月中旬乃至十月下旬ニ於テ耕土四寸乃至五寸ノ深サニ耕鋤シ土塊ヲ粉碎ス一般ニ淺耕ノ傾アリ

收穫期 一反五寸乃至一反七寸ニ畦間ヲ設ク

收穫量 一月、二月若クハ三月ノ間ニ於テ中耕除草其他追肥並麥ノ鎮壓ヲナスコト二回乃至三回トス

ニ、大小豆 一反步當二石乃至二石五斗

品 大豆ハ赤莢、生娘(中生)小福(晩生)

撰種 小豆ハ大納豆(中生)

播種期 普通ハ平板若シクハ箕ヨリ轉落セシメ形狀大ニシテ粒狀正シキモノヲ撰別ス

播種量 五月中旬ヨリ全下旬ニ亘リテ麥ノ間作トナス

播種量 一反歩當三升乃至四升ノ條播トス

施肥量 一反歩當草木灰二十貫乃至二十五貫過燐酸石灰二貫乃至五貫ヲ使用ス

管理 六月下旬ヨリ七月中旬ノ候ニ於テ二回ノ中耕除草ヲナス

收穫期 早生九月中旬、晩生九月下旬、根ヨリ引キ抜キ日乾シテ連枷ヲ以テ莢ヨリ打落ス

收穫量 一反歩當七、八斗乃至一石トス

ホ、蕎 麥

品 普通蕎麥

撰種 唐箕撰ヲナス

播種期 普通ハ秋蒔トス(八月中旬)

播種式 條播若クハ撒播トス條播ハ重ニ煙草刈取ノ跡作ニシテ撒播ハ山地ノ燒畑ニ行フモノニシテ樹木ヲ伐採シ其ノ乾クヲ待チテ燒キ拂ヒ耕鋤ヲ行ヒ種子ヲ撒播ス

播種量 一反歩當條播ハ三升乃至四升、撒播ハ六升乃至七升トス

施肥量 一反歩當草木灰十貫乃至十五貫尙追肥トシテ人糞尿ノ稀薄ナルモノヲ施用ス

管理 五六寸ニ成長シタル頃第一回ノ中耕ヲナシ人糞尿ノ稀薄ナルモノ、追肥ヲ施ス尙除草ヲナス其後生育ノ狀況ニ應ジテ追肥ヲナス

收穫期 十月中旬刈リ取り連枷シテ打落ス又打棒ニテ脱穀ス

收穫量 一反歩當八斗乃至一石二斗トス

ハ、粟

品 赤糯(早生)虎ノ尾(中生)

撰種 穗形大ニシテ種子充實セルモノ、穂ヲ束ネ檐下其他舍内ニ吊シ置キ乾燥後脱粒シテ唐箕撰、箕撰ノ風撰ヲナス

播種期 五月下旬麥ノ間作トナス

播種式 麥作ノ畦ヲ淺ク中耕シ連播トス

播種量 一反當五合乃至一升トス

施肥量 腐熟堆肥百五十貫乃至二百貫草木灰十五貫乃至二十貫下肥五十貫トス

管理 麥收穫後二三寸乃至五寸ニ生長シタル頃ヨリ間引ヲ行ヒ中耕ヲナシ第二回ハ一尺内外ニ生長シタル頃中耕除草ヲナス

收穫期 十月上旬乃至中旬トス

收穫量 一反歩當六斗乃至一石トス

ト、豌豆

品種 蔬菜用(白花) 種實用(紫花)

播種期 十月下旬乃至十一月上旬トス

播種量 一反當三升及四升

施肥量 堆肥、厩肥類一反步二百貫草木灰二十貫乃至三十貫人糞尿百貫乃至百五十貫

整地 十月下旬乃至十一月上旬耕鋤シ畦巾二尺内外ニ造リ以上ノ肥料ヲ原肥トス

管理 十二月一回ノ中耕ヲナシ三月中旬一回之ヲ行フ七、八寸位ニ伸長シタル頃支柱ヲ立テ蔓ヲ纏繞セシム

收穫期 六月中旬乃至七月上旬日乾シタル後粒子ヲ打落ス

收穫量 反當一石乃至一石二斗

豆

品種 小粒種、大粒種

播種期 十月下旬ヨリ十一月上旬

播種量 反當七升乃至八升

施肥量 整地、管理、收穫期、收量共ニ豌豆ニ全シ

苧、蘿

品種 練馬(尻長、尻留) 澤庵用

播種期 八月上旬乃至八月中旬

播種式 連播又ハ点播トス点播ハ五、六寸ノ距離ニ五、六粒ツ、播ク  
 播種量 反當五合乃至八合  
 整地 七月中旬乃至八月上旬深耕シ充分ニ土塊ヲ碎キ一尺七、八寸乃至二尺ノ畦間ヲ設ク  
 施肥量 堆肥二百貫大豆粕八貫過燐酸石灰五貫下肥五十貫位トス  
 管理 本葉二、三枚發生シタル頃第一回ノ間引四、五葉發生シタル頃第二回ノ間引ヲナス此際中耕除草ヲナス尙下肥ノ稀釋シタルモノヲ追肥トスルコト三、四回トス  
 收穫期 十一月上旬乃至中旬トス  
 收穫量 反當三千本乃至三千五百本位トス(屑物ヲ除ク)

胡蘿

品種 瀧ノ川(橙色)金時(赤色)(中生)

播種期 六月上旬乃至七月上旬

播種式 條播トス播種後ハ極メテ薄ク細土ヲ蔽ヒ更ニ乾燥ヲ防クカ爲ニ適宜切藁ノ如キ被覆ヲナス

整地 大根ニ全シ

施肥料 大根ニ全シ

管理 播種後十日間内外ニテ發芽ス此際覆物ヲ除キ其後眞葉出ツルニ至ツテ密生セル部分ノ間引ヲナス間引ハ二寸内外ノ株間トナシ十五、六日ヲ經テ第二回ノ間引ヲナシ追肥並ニ中



耕除草ヲナス  
收穫期 十一月上旬乃至下旬トス  
收量 反當三千五百本内外トス

ル、牛 芳

品 種 瀧ノ川、砂川ノ兩種普ク栽培セラレ  
播種期 春播ト秋播トアリ春播ハ五月上旬下種シ十一月若クハ十二月ニ於テ採取ス  
秋播ハ九月中旬下種シ翌年五月上旬採收ス  
播種量 反當八合乃至一升  
播種式 條播若クハ点播トス  
施肥量 堆肥二百五十貫乃至三百貫大豆粕七貫下肥二百貫草木灰二十貫位トス  
管 理 播種後ノ發芽ハ約十日間内外ヲ要ス其後三、四回ノ中耕除草追肥ヲナス  
整 地 深耕ニ努メ土塊ヲ粉碎ス一尺九寸乃至二尺ノ畦間ヲ設ク  
收 量 反當四千本内外トス

ヲ、茄 子

品 種 千成(早生)山茄子(中生)丸茄子(晚生)  
播種期 三月上旬乃至全下旬  
播種量 一反歩要一合、一坪苗代ニ要スル種子約三勺位トス  
播種式 温床ヲ設ケ撒播トス播種後ハ床ノ管理ヲ周到ニナス  
移植期 五月上旬又ハ中旬トス多クハ麥ノ間作トス畦間三尺株間二尺ニ定植ス  
施肥量 堆積肥料三百貫大豆粕十貫内外下肥二百貫内外草木灰約二十貫トス  
管 理 苗活着後ハ隨時除草追肥中耕ヲナスコト數回七月上旬ヨリ順次收穫ス  
收 量 反當三百五十貫乃至三百七十貫トス

ヲ、胡 瓜

品 種 節成(早生)青胡瓜(中生)  
播種期 三月上旬ヨリ全下旬マテトス  
播種式 茄子ノ場合ト全シ  
播種量 一反歩移植ニ要スル種子ハ一合五勺トス  
移植期 苗成長シテ己ニ二葉ヲ生シ第二ノ葉開カントスルトキ五月中旬本圃ニ定植ス畦間ハ三尺株間二尺トス施肥ノ方法分量、茄子ノ場合ト同シ  
管 理 苗活着後ノ手入ハ茄子ト全シ尙適宜支柱ヲ立テ蔓ヲ纏繞セシム、摘芽スルモノアリ又摘芽セサルモノアリ  
收穫期 六月下旬若クハ七月上旬ヨリ着手  
收 量 反當四百貫乃至四百五十貫トス

カ、葱

品種 根深(東京)千住、以上ノ二種ハ普ク栽培セラル

播種期 三月下旬、九月中旬ノ二回トス

播種式 九月中旬(秋播)ノ分ハ冬季床上ニ霜除ヲ設ク  
冷床ヲ作り床上五、六寸位ノ巾ニ條播トナス又撒播スルモアリ

移植期 秋播ハ七月頃定植ス十月下旬採收ス、春蒔ハ八月上旬定植シテ十二月中ニ採收ス

播種量 一反歩移植ニ要スル種子ハ約五合トス一坪ノ床ニ對シテ約一勺ヲ播種ス

管理 九月中旬蒔クモノハ霜除ヲナシ發芽後屢稀肥ヲ施シ隨時除草開引ヲナス

移植地 畦巾二尺乃至二尺五寸トシ株間三寸位トス

施肥量 堆肥三百貫大豆粕十五貫ト肥三百貫草木灰三十貫内外トス

管理 移植後ハ隨時土寄せ並ニ追肥ヲ施ス

收量 一反歩三百貫内外トス

品種 山東菜、体菜、京菜

播種期 八月下旬乃至九月上旬

播種量 一反歩當三合乃至四合

整地 深耕セサルモ能ク耕シ土壤ヲ細粉シタル後巾二尺乃至二尺五寸ノ畦ヲ作り原肥ヲ施シ下種ノ準備ヲナス

施肥量 堆肥二百貫大豆粕十貫人糞尿二百貫其他草木灰十貫ヲ使用ス

收穫期 十二月中旬若クハ下旬

收穫量 一反歩當五百貫内外トス

タ、甘 落

品種 川越種普ク栽培セラル

育苗 苗床ハ其構造巾六尺長適宜ニシテ高一尺五、六寸トス周邊ニ藁圍ヲ設ケ其中ニ落葉、堆肥等ノ發熱物ヲ約一尺位ノ高トナス其上ニ輕鬆ナル膨軟細微土ヲ二寸位ノ厚ニ敷キ其上ニ品質良好形狀正シキ種蒔ヲ互ニ觸レサル様ニ並列ス其上ニ堆肥若クハ麥稈粉殼類ヲ覆ヒ置ク苗床一坪ニ對シ種蒔十貫内外トス苗數千三百本位ヲ生産ス

整地 普通ハ麥ノ間作トスルヲ以テ麥播種ノ際ニ充分ニ深耕ス

栽植 五月中旬乃至下旬トス株間一尺四、五寸毎ニ一本ツ、ヲ定植ス

肥料 一反歩分ニ要スルモノ元肥トシテ堆肥百五十貫乃至二百貫米糠二十貫乃至三十貫木灰十貫内外トス、其後追肥トシテ下肥百貫内外ヲ施用ス

採收期 十月上旬乃至下旬トス

收量 一反歩當三百五十貫乃至五百貫トス

二、小作法

一、田ニ於ケル小作料ハ		
上地	中地	下地
一石三斗七升	一石一斗一升	八斗七升
平均	全	全
一石一斗二升	八斗七升	八斗七升
平均	全	全
九圓五十四錢	八圓五十四錢	九圓四十九錢
平均	全	全
金十圓六十二錢	九圓三十錢	九圓四十九錢

右地主ト小作人ニ於ケル兩者契約形式ハ普通ノ場合ハ別ニ証書ノ取爲替ヲナサス單ニ口約ヲ以テ兩者間ノ合意決定ニ依ル

口約ニヨリテ決定セラル、條項ノ重ナル事項左ノ如シ

- 一、小作人ノ收益權ノ交付ヲ受クヘキ物件ノ約定
- 農地ノ反別地目等ニシテ他ニ何等ノ契約ヲナサス
- 二、小作存續期限ハ田畑共五年乃至十ヶ年ヲ普通トス
- 三、小作料ノ納期並ニ種類

田畑共其納期ハ年末トス田ニ於テハ穀物納、畑ニ於テハ金納トス

小作米納付ノ際ハ地方米穀生産検査員ノ検査ヲ受ケ等級ヲ附シタル後ニ於テ納付スルモノトス

四、小作料ノ免除若クハ減額ニ關シテハ從來ノ慣行上概ネ地主ノ好意ニ出テ別ニ小作契約ノ際ハ規定セス

五、小作人ニ於テ小作料未納其他耕地保安上不都合ナル行爲アリタル場合ハ何時ナリトモ解約スルコト此場合ニ於テ小作人ハ何等異議ヲ唱フルコトヲ得サルモノトス

小作料調 (田)

(大正三年度)

町村名	上	中	下	平均	町村名	上	中	下	平均
太田町	一石四〇	一石三〇	一石〇〇	一石一五	久米村	一石〇〇	一石〇〇	一石〇〇	一石〇〇
機初村	一石六五	一石三〇	一石〇〇	一石一〇	金郷村	一石五〇	一石一五	一石〇〇	一石一〇
世矢村	一石四〇	一石三〇	一石〇〇	一石一〇	世喜村	一石五〇	一石一〇	一石〇〇	一石一〇
坂本村	一石三五	一石二〇	一石〇〇	一石一〇	金砂村	一石五〇	一石一〇	一石〇〇	一石一〇
久慈町	一石〇〇	〇七	〇五	〇七	高倉村	一石〇〇	一石〇〇	一石〇〇	一石〇〇
東小澤村	一石〇〇	一石〇〇	〇九	一石〇五	天下野村	一石〇〇	一石〇〇	一石〇〇	一石〇〇
西小澤村	一石〇〇	一石〇〇	〇九	一石〇五	染和田村	一石〇〇	一石〇〇	一石〇〇	一石〇〇
幸久村	一石〇〇	一石〇〇	〇八	一石〇〇	山田村	一石〇〇	一石〇〇	一石〇〇	一石〇〇
佐竹村	一石五〇	一石〇〇	〇八	一石〇五	譽田村	一石六三	一石三五	一石〇〇	一石二〇
郡戸村	一石二六	一石〇〇	〇八	一石〇九	佐都村	一石三五	一石二〇	一石〇〇	一石一〇

三、農具及服裝

イ、農具ノ主ナルモノノ左ノ如シ

品名	単價	使用年數	償却金	備考	品名	単價	使用年數	償却金	備考
久米村	1000	700	500	600	小里村	1200	1000	500	700
金郷村	1000	700	500	700	生瀨村	800	600	400	700
世喜村	1000	700	500	700	宮川村	1000	800	400	700
金砂村	1000	700	500	700	黒澤村	1000	700	400	700
高倉村	1000	700	500	700	依上村	900	700	400	700
天野村	1500	1000	800	1400	佐原村	1000	800	500	700
染和田村	1500	1000	800	1400	大田村	1000	800	500	700
山田村	1000	800	500	800	袋田村	1500	1000	800	1400
譽田村	1100	900	500	850	上小川村	1000	800	500	700
佐都村	1100	900	500	850	下小川村	1000	800	500	700
河内村	1100	900	500	850	諸富野村	900	800	500	700
中里村	1000	800	500	800	平均	1000	800	500	700
贊美村	1100	900	500	850	平均	1000	800	500	700

小作料調 (畑)

(大正三年度)

町村名	上	中	下	平均	町村名	上	中	下	平均
太田町	1000	800	600	800	東小澤村	1000	800	600	800
機初村	1000	750	500	750	西小澤村	1000	700	500	700
世矢村	900	700	500	700	幸久村	1000	800	500	700
坂本村	900	800	500	750	佐竹村	1000	800	500	700
久慈町	900	750	450	700	郡戸村	1100	1000	500	750

町村名	上	中	下	平均	町村名	上	中	下	平均
河内村	1000	1000	800	933	佐原村	1000	1000	800	933
中里村	1000	1000	800	933	大子町	1000	1000	800	933
賀美村	1000	1000	800	933	袋田村	1000	1000	800	933
小里村	1000	1000	800	933	上小川村	1000	1000	800	933
生瀨村	1000	1000	800	933	下小川村	1000	1000	800	933
宮川村	1000	1000	800	933	諸富野村	1000	1000	800	933
依上村	1000	1000	800	933	平均	1000	1000	800	933

品名	單價	使用年數	償却金年	備考	品名	單價	使用年數	償却金年	備考
肥出万能	三〇〇	五年	二〇		肥桶	二〇〇	八年	二五	
犁	三〇〇	八年	三〇		肥杓	二〇〇	二	二五	
馬車	二〇〇	五	四〇		天秤	五〇	五	一〇	
荷車	八〇〇	一五	五〇		天秤	三〇〇	三	一〇	
備中	八〇〇	五	五〇		一斗	五〇	三	一〇	
米多用棚架	七〇〇	五	一四〇		一斗	三〇〇	三	二	
稻拔	一五〇	一〇	一五		一斗	二六	三	二	
麥拔	一〇〇	一〇	一〇		秤	三〇〇	三	二	二十貫盛
唐箕	八〇〇	三	二七		溫湯法用	一五〇	三	一	
万石	五〇〇	三	一七		寒種	一五〇	三	一	
唐摺	四〇〇	三	二		換計	三〇	三	一	
鎌	一八〇	二	八		斗	二〇〇	五	四〇	堆肥製造用
押切	三〇	五	一〇		切出	二〇〇	五	四〇	
連切	三〇	三	六		切出	一〇〇	三	三〇	
木	四〇〇	三	一〇		荷箕	一五〇	五	三〇	
杵	一五〇	二	七		鞍	一五〇	五	三〇	

### 四、農家建物

- (一) 水田整地兼耕耘用ノ重ナルモノハ萬能ニシテ其構造ハ在來形ニシテ別ニ改良ヲ施シタルモノナシ  
近來勞力ニ甚タシク不足ヲ告ケ之カ調和ヲ圖ル爲畜力ヲ利用シ犁器ニヨリ耕耘シ其工程ヲ進メツ、  
アリ排水不良ナル輕鬆地ニ在リテハ備中鍬ヲ使用シ後馬耙ヲ以テ搔キ均ラスノ慣習行ハル
- (二) 畑地ノ耕耘其他整地用トシテ重ニ使用スルハ在來鍬ニシテ其構造ハ切先ト柄トノ角度甚シク銳ク故  
ニ多クノ勞力ヲ要ス近來勞力調和ヲ圖ルタメ田ト同様ニ馬耕ニ依ツテ耕鋤スルモノ稍其ノ數ヲ増ス  
ニ至レリ
- (三) 服裝ハ男女ヲ問ハス農耕ニ従事スル際ハ縞若クハ紺色ノ筒袖上衣ヲ着ス女子ハ小手ヲ穿ツモノアリ  
下衣ハ紺色股引又ハ俗名「かるさん」ト稱スルモノヲ用フルモノアリ

- イ、建築材料 土臺ハ栗、杉ヲ使用シ其他ノ材料ハ杉、松、樺ヲ使用スルヲ普通トス
- ロ、家根材料 小木葺、萱葺、小麥稈葺ヲ最多トス之ニ次クモノヲ瓦葺トス
- ハ、構造 建物ニ大小ノ差アルモ普通中農家ニ於テハ納戸、臺所、座敷、土間ノ四ツニ區分シ土  
間ハ稍廣ク十坪乃至十二坪トナシ秋收ノ調製其他藁細工等ヲナスニ使用セラル尙土間  
ノ一隅ニ馬屋ヲ設クルヲ普通トス其構造尤モ質素ニシテ堅牢ヲ旨トセリ

五、農業戸數

イ、農家戸數

年次別	農家總戸數	專業農家	兼業農家
大正元年	15,001戸	10,966戸	4,035戸
大正二年	14,909戸	10,811戸	4,097戸
大正三年	15,164戸	11,084戸	4,080戸

之ヲ町村別ニスレハ左表ノ如シ

農家戸數町村別調

(大正三年)

町村名	農業總戸數	專業農家	兼業農家
太田町	550	385	165
磯初村	440	310	130
世矢村	575	440	135
坂本村	336	233	103
久慈町	600	509	91
東小澤村	283	253	30
西小澤村	485	385	100
幸久村	440	390	50
佐竹村	105	104	1
郡米村	105	509	546
久米村	500	469	31
金郷村	31	469	438
宮川村	115	454	339
黒澤村	53	501	448
依上村	98	387	289
佐原村	40	344	304
大子町	153	555	402
袋田村	153	344	190
上小川村	51	457	406
下小川村	165	457	292
諸富野村	215	500	285
合計	3,050	2,184	866

町村名	自作農家	小作農家	農家總戸數
世喜村	568	328	896
金砂村	438	183	621
高倉村	336	183	519
天下野村	569	271	840
染和田村	56	476	532
山田村	385	350	735
譽田村	68	475	543
佐都村	398	347	745
河内村	345	180	525
中里村	516	368	884
賀美村	300	195	495
小里村	400	145	545
合計	5,264	2,184	7,448

ロ、自作小作別戸數調

(大正三年度)

町村名	自作農家	小作農家	自作兼小作家	計
太田町	66	39	23	128
磯初村	147	66	21	234
世矢村	337	33	35	405
東小澤村	17	33	7	57
久慈町	300	150	100	550
坂本村	26	67	13	106
西小澤村	165	385	100	650
幸久村	440	390	50	880
佐竹村	105	104	1	210
郡米村	105	509	546	1,160
久米村	500	469	31	999
金郷村	31	469	438	938
宮川村	115	454	339	908
黒澤村	53	501	448	1,002
依上村	98	387	289	774
佐原村	40	344	304	688
大子町	153	555	402	1,110
袋田村	153	344	190	687
上小川村	51	457	406	914
下小川村	165	457	292	914
諸富野村	215	500	285	1,000
合計	5,264	2,184	866	8,314

町村名	自作農家			小作農家			農自作兼小作家			計	町村名	自作農家			小作農家			農自作兼小作家			計
	田	畑	計	田	畑	計	田	畑	計			田	畑	計	田	畑	計	田	畑	計	
河内村	一八〇	二二八	四〇八	一〇	二〇	三〇	二五〇	二〇〇	四五〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	
佐田村	一八八	二二八	四一六	一〇	二〇	三〇	二五〇	二〇〇	四五〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	
譽田村	三三五	二〇〇	五三三	一〇	二〇	三〇	二五〇	二〇〇	四五〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	
山田村	二四〇	二〇〇	四四〇	一〇	二〇	三〇	二五〇	二〇〇	四五〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	
染和村	一九九	二〇〇	三九九	一〇	二〇	三〇	二五〇	二〇〇	四五〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	
天下野村	一九〇	二〇〇	三九〇	一〇	二〇	三〇	二五〇	二〇〇	四五〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	
高倉村	三三三	二〇〇	五三三	一〇	二〇	三〇	二五〇	二〇〇	四五〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	
金砂村	三三八	二〇〇	五三八	一〇	二〇	三〇	二五〇	二〇〇	四五〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	
世喜村	二五〇	二〇〇	四五〇	一〇	二〇	三〇	二五〇	二〇〇	四五〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	
金郷村	一八八	二〇〇	三八八	一〇	二〇	三〇	二五〇	二〇〇	四五〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	
久米村	三三〇	二〇〇	五三〇	一〇	二〇	三〇	二五〇	二〇〇	四五〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	
郡戸村	一〇九	二〇〇	三〇九	一〇	二〇	三〇	二五〇	二〇〇	四五〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	
佐竹村	三三八	二〇〇	五三八	一〇	二〇	三〇	二五〇	二〇〇	四五〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	
幸久村	七〇	二〇〇	二七〇	一〇	二〇	三〇	二五〇	二〇〇	四五〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	
西小澤村	一三五	二〇〇	三五五	一〇	二〇	三〇	二五〇	二〇〇	四五〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	
計	一八〇	二二八	四〇八	一〇	二〇	三〇	二五〇	二〇〇	四五〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	三〇〇	

八、自作小作反別  
 年度 田 畑 小 計 田 畑 計  
 自作小作ノ比較  
 小作ニ比シテ  
 小作ニ比シテ

町村名	大正元年	同二年	同三年	備考
太田町	四、三〇九	五、二〇〇	二、四六八	自作反別ト小作反別ト比較スルニ逐年小作反別ノ増加ヲ示ス、小作反別ノ増加セルハ大正元年前後ニ於テ農産物價ノ昇騰セルタメ小作者ノ數加ハリタルト申産以下ノ農者ハ大農者ノタメニ土地兼併ノ結果ニ依ルナランカ
機初村	四、三〇六	五、一七六	二、四六八	
世矢村	四、三〇六	五、一七六	二、四六八	
坂本村	三、七七一	二、四六八	六、七九七	
久慈町	三、七七一	二、四六八	六、七九七	
東小澤村	三、七七一	二、四六八	六、七九七	
西小澤村	三、七七一	二、四六八	六、七九七	
幸久村	三、七七一	二、四六八	六、七九七	
佐竹村	三、七七一	二、四六八	六、七九七	
郡戸村	三、七七一	二、四六八	六、七九七	
久米村	三、七七一	二、四六八	六、七九七	
計	三、七七一	二、四六八	六、七九七	

二、自作小作反別町村別調 (大正三年)

町村名	農家總戸數			自作			畑作			小計			計		
	田	畑	計	田	畑	計	田	畑	計	田	畑	計	田	畑	計
太田町	五五〇	一五〇	七〇〇	一五〇	一〇〇	二五〇	一五〇	一〇〇	二五〇	一五〇	一〇〇	二五〇	一五〇	一〇〇	二五〇
機初村	四四〇	一三〇	五七〇	一三〇	一〇〇	二三〇	一三〇	一〇〇	二三〇	一三〇	一〇〇	二三〇	一三〇	一〇〇	二三〇
世矢村	五七五	一三〇	七〇五	一三〇	一〇〇	二三〇	一三〇	一〇〇	二三〇	一三〇	一〇〇	二三〇	一三〇	一〇〇	二三〇
坂本村	三三六	一〇〇	四三六	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇
久慈町	三三六	一〇〇	四三六	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇
東小澤村	二八三	一〇〇	三八三	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇
西小澤村	三八五	一〇〇	四八五	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇
幸久村	四八〇	一〇〇	五八〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇
佐竹村	四四四	一〇〇	五四四	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇
郡戸村	五〇九	一〇〇	六〇九	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇
久米村	五〇〇	一〇〇	六〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇
計	五五〇	一五〇	七〇〇	一五〇	一〇〇	二五〇	一五〇	一〇〇	二五〇	一五〇	一〇〇	二五〇	一五〇	一〇〇	二五〇

町村名	農家總戶數		自作田	畑作	小田	畑作	計	
	田	畑					田	畑
金子郷村	五三三	一八一〇	一一五〇	九四二	二六〇〇	二九五七	二九五七	
世喜村	五六八	一八四〇	六二六	一三三三	二四〇六	二七八八	二七八八	
金砂村	四八	九三三	三八三	一〇八七	一三〇五	二四〇〇	二四〇〇	
高倉村	四八	九三三	三八三	一〇八七	一三〇五	二四〇〇	二四〇〇	
天下野村	三六	四二五	四八	四八九	四七三	一六〇九	一六〇九	
染和田村	三六	四二五	四八	四八九	四七三	一六〇九	一六〇九	
山田村	五九	三六〇	二六三	九八三	六三三	一五九六	一五九六	
譽田村	六八	二八四	六二	八六〇	九二〇	一五八〇	一五八〇	
佐都村	五八	二七五	七三	八一七	八九七	一五九〇	一五九〇	
河内村	五八	二七五	七三	八一七	八九七	一五九〇	一五九〇	
中里村	五八	二七五	七三	八一七	八九七	一五九〇	一五九〇	
賀美村	三〇	六〇二	八三〇	八四八	一四七二	一五〇七	一五〇七	
小里村	四〇	三〇九	二八〇	七七二	三三八九	一八七二	一八七二	
生瀬村	五三	二七〇	二〇七	八四四	三九一三	二三五五	二三五五	
宮川村	四四	一三五	九〇	二七六	二六二	二四九三	二四九三	
黒澤村	五二	七二四	五七六	一七三三	一三〇〇	二四九九	二四九九	
依上村	三七	一七八	八九三	八三三	二六八一	二五三〇	二五三〇	
依原村	三四	一七四	八九一	七四五	一五〇三	二四九三	二四九三	

六、農用牛馬

町村名	牛		馬	計
	頭	匹		
金子郷村	一五、二六四	四、二七一	一、七五二	一、七五二
世喜村	一五、二六四	四、二七一	一、七五二	一、七五二
金砂村	一五、二六四	四、二七一	一、七五二	一、七五二
高倉村	一五、二六四	四、二七一	一、七五二	一、七五二
天下野村	一五、二六四	四、二七一	一、七五二	一、七五二
染和田村	一五、二六四	四、二七一	一、七五二	一、七五二
山田村	一五、二六四	四、二七一	一、七五二	一、七五二
譽田村	一五、二六四	四、二七一	一、七五二	一、七五二
佐都村	一五、二六四	四、二七一	一、七五二	一、七五二
河内村	一五、二六四	四、二七一	一、七五二	一、七五二
中里村	一五、二六四	四、二七一	一、七五二	一、七五二
賀美村	一五、二六四	四、二七一	一、七五二	一、七五二
小里村	一五、二六四	四、二七一	一、七五二	一、七五二
生瀬村	一五、二六四	四、二七一	一、七五二	一、七五二
宮川村	一五、二六四	四、二七一	一、七五二	一、七五二
黒澤村	一五、二六四	四、二七一	一、七五二	一、七五二
依上村	一五、二六四	四、二七一	一、七五二	一、七五二
依原村	一五、二六四	四、二七一	一、七五二	一、七五二
計	一五、二六四	四、二七一	一、七五二	一、七五二

農用牛馬町村別調

(大正三年度)

町村名	牛		馬	計
	頭	匹		
太田町	一	五	一	一七六
磯初村	一	五	一	一七八
計	二	一〇	二	三五四



町村名	牛	馬	計	町村名	牛	馬	計
久慈町		四	四	河内村		二九	二九
東小澤村		三〇	三〇	中里村		四三	四三
西小澤村		五七	五七	賀美村		三〇	三〇
幸久村		五	五	小里村		六〇	六〇
佐竹村	一	一四七	一四八	生瀬村		五三八	五三八
郡戸村		三九	三九	宮川村		五三八	五三八
久米村	三	二二	二五	黒澤村		三三	三三
金郷村		一九八	一九八	依上村		三三	三三
世喜村		二一八	二一八	佐原村		二七四	二七四
金砂村		一六〇	一六〇	大田町		三三	三三
高倉村		三三	三三	袋田村		三三	三三
天下野村		一六三	一六三	上小川村		三三	三三
染和田村		二七五	二七五	下小川村		三三	三三
山田村		一九六	一九六	諸富野村		三三	三三
譽田村		一四三	一四三	計	八	七、三七	七、三七
佐都村	三	八〇	八三			一九〇	一九〇

七、農作物作付反別並生産額

採種撰種ハ粗略ナル傾キアリ米麥類ニ於ケル鹽水撰種ハ其成績相半ハスト雖尙播種期施肥肥料配合施肥法其他管理手入等ニ於テ粗放的ニシテ一般耕種式ニ就テ多々改良ヲ要スヘキモノアルヲ認ム

各種農作物作付反別並生産額調 (大正元年度)

種別	作付反別	收穫量	價格	一反當收量	一石當價格
水稲	六、七四七・一	一〇二、一八八	二、〇七三、八七六	一・五三	二、〇三三
陸稻	三、四五・九	三、四七五	六六、〇一五	一・〇〇	一九、〇〇〇
大麥	四、〇九・一	八七、九七七	六六、〇四八	二・一七	七、〇三
小麥	一、二二・二	一五、九九七	一三五、〇四三	一・四三	八、〇四四
大豆	一、九四〇・四	二二、一八五	三二七、五二二	一・一九	九、八八一
小豆	一、四四六・三	一〇、九九五	一〇九、八五〇	八〇	一、〇〇〇
粟	三、九七・七	二、五九九	二五、八九〇	七〇	一、〇〇〇
稗	一、三九・七	一、八〇〇	一三、二二二	一・三〇	七、〇七七
黍	四、四・四	六、六九四	三、五四六	一・五六	五、〇一一
蕎麥	一、七・四	二、二五	一、九八七	一・二九	八、〇八一
玉蜀黍	一、〇二・三	八、五五八	八四、一三	八三八	九、八四
胡麻	五、一・四	一、一六五	六、六四一	二、六七	五、七〇
計	一七、三六二・八	二四七、八六八	三、三三五、〇六五	八五三	一五、五〇

全表

種別	作付反別	收穫高	價格	一反當收量	一石當價格
水稲	六、七四七・一	七六、七七石	一、五六二、七九九	一石	二〇、六二
陸稻	三九一・六	三、〇〇一	六、二一七	八一	一九、四二
大麥	四、〇〇一・六	九〇、五三三	六、四三三	二、三三	六、七九
小麥	一、〇三三・六	一六、七〇	一三、三三三	一、五三	八、三五
粟	二、〇五二・六	二四、二二七	二四〇、六四三	一、二八	九、九四
大豆	一、四八五・七	二一、三五五	二六、四八七	八〇	一、二一
小豆	三九三・五	二、七六六	三六、六七三	七〇	一三、二六
稗	一一三・三	一、五八	一一、七三一	一、三九	七、四二
黍	三七・二	五三	三、一四六	一、五四	五、五〇
蕎麥	一五・三	一七四	一、三五〇	一、二四	七、七六
玉蜀黍	一、〇九一・一	七、七三	六七、〇九三	六、六六	九、二二
胡麻	六五・三	一、一七	六、二七〇	一七四・一	五、五五
計	一七、五九六・五	五八	二、八六八・五九	六・四	一五、一〇

(大正二年度)

全表

種別	作付反別	收穫高	價格	一反當收量	一石當價格
水稲	二、七四四・一	二六、八三石	一、二八六、八七三	一石	二一、〇二四
陸稻	四七五・九	六、四三三	六、九四三	一、三五	一〇、四九八
大麥	四、四二・八	七九、三六	四六〇、五四七	一、九三	五、八〇
小麥	九六五・八	一三、五七	八三、三五九	一、四二	六、四〇
粟	二、〇〇一・四	三三、五三	一八四、二二五	一、一一	八、三〇
大豆	一、四七九・三	二二、五五四	一〇六、四五三	八〇	八、六八〇
小豆	三九一・一	二、七六	三三、三三	七〇	二、六〇
稗	九五・七	一、三三	七、七四七	一、三九三	五、八一
黍	二六・七	四六〇	二、二四五	一、七三	四、八〇
蕎麥	一三三	一六七	九九八	一、三五六	五、九〇
玉蜀黍	一、一七九・七	一〇、二八六	五七、八七五	八七三	五、六〇
胡麻	七三・九	一、三三	六、〇六七	一七七七	四、六〇
計	一七、五九〇・七	六〇	二、二九七、三四一	五四五	一四、九三〇

八、肥料

郡内金肥ノ使用高ハ四十八萬三千五百八十七圓ニシテ個人購入三十七萬二千三圓共同購入十一萬一千六

百八十四圓ナリ現時ニ於ケル金肥使用高ハ年々膨脹ヲ來タスノ傾向ヲ示スヲ以テ自家生産肥料ノ製造ノ普及ヲ奨励シ之カ調節ヲ圖リツ、アリ  
イ、金肥使用高調

種類	數量	價	數量	價	數量	價	數量	價
個	人	購	共	購	入	計	計	格
大豆	三九、〇〇〇	七五、〇五〇	三九、一四九	四一、二四六	六四、四四五	六四、四四五	二一六、二九六	一、一六、八三〇
過磷酸石灰	一五、五〇〇	二七、二七〇	五、四六七	六、四四九	二〇七、九六七	二〇七、九六七	三三、七一九	七、七三三
魚肥	一七、〇〇〇	七、一三〇	一、四四八	五九三	一八、四四八	一八、四四八	七、七三三	二、四四八
調合人造肥料	七五、〇〇〇	一八、〇〇〇	三、七二八	六、三九九	一〇六、七二八	一〇六、七二八	二、四四八	二、四四八
硫酸アンモニヤ	七七、〇〇〇	三六、九六〇	九、七八七	四、五九九	八六、七八七	八六、七八七	一、一六、八三〇	一、一六、八三〇
米	二、二一七	二、五三四	二六	二九	二、二四三	二、二四三	二、五三四	二、五三四
菜種油	二九、四三三	七、三五五	二、三三、九四二	四九、二六七	二五三、三六四	二五三、三六四	五、六三三	五、六三三
生大豆	三九、四〇〇	一一、三〇〇	二、三〇〇	二、三〇〇	四一、四〇〇	四一、四〇〇	一一、八七五	一一、八七五
其他各種肥料	四三、六四〇	一八、三九四	七、一八〇	二、六九七	四〇、八〇四	四〇、八〇四	一、九、〇三三	一、九、〇三三
計	一、三三、八、八〇〇	三、七、一、〇〇〇	五、六、二、三三三	一一、二、六八四	一、七、九、〇一六	一、七、九、〇一六	四、八、三、六八七	四、八、三、六八七

ロ、自家生産肥料

自家生産肥料ノ産額ハ十九萬五千二十五圓ニ達セリ之ヲ區分セハ左ノ如シ

- 一、厩肥生産額 六百五十萬五千三百三十貫(厩肥モ殘滓ト共ニ堆肥中ニ入ル) 價格八萬一千三百十六圓
- 一、堆積肥料生産額 六百六十八萬貫(農産殘滓其他山草原料) 價格八萬四千九百九圓
- 一、栽培綠肥反別 三百四町四反、生産高七十九萬四千九十貫 價格一萬一千三百五十圓
- 一、天然綠肥生産高 二百九十二萬二千七百九十貫 價格一萬八千二百五十圓

九、堆肥舍

金肥ノ使用高ヲ減シ且土地ヲ改良シテ生産物ノ向上ヲ企圖センカ爲一農家ニ一舍宛ノ肥料舍ヲ建設セシムルノ方針ヲ以テ之カ奨励ヲ圖リ現在ニ於テハ農家總戸數ニ對シ半數以上ニ達スルノ成績ヲ收メタリ而シテ之カ建設奨励方法トシテ勸業低利資金貸付ノ途ヲ講シ郡農會ヨリハ補助金ヲ交附シ尙製造方法ニ就テハ郡技手並地方指導員ヲシテ指導ノ任ニ當ラシム

年次	農家戸數	堆肥舍數	堆肥生産高	價	格
大正元年	一五、〇〇一	八、二七五	一一、五八七、〇〇〇	一一、五八七、〇〇〇	一一、五八七、〇〇〇
全二年	一四、九〇九	八、七二五	一一、〇〇〇、〇〇〇	一一、〇〇〇、〇〇〇	一一、〇〇〇、〇〇〇

年次	農家戸數	堆肥舍數	堆肥生産高	價格
大正三年	一五、〇八四戸	八八七三舍	一三、八五、三〇〇貫	一六五、四三、四

備考 農家百戸ニ對スル堆肥舍割合大正元年五割五分、大正二年五割八分、大正三年五割九分

堆肥舍調

(大正三年度)

町村名	農家戸數	在來舍	改良舍	合計	百戸ニ對スル割合
太田町	五五〇	二	一	三	〇・五
機初村	四二二	七〇	一六	八六	二〇・三
世矢村	五七五	一五	一四	二九	五・〇
坂木村	三三六	一五八	二	一七〇	五〇・六
久慈町	六一	一	一	二	〇・三
東小澤村	二八三	三三	三三	六六	二三・六
西小澤村	四〇九	三三	三三	六六	一六・四
幸竹村	四八〇	三五	一五	五〇	一〇・四
佐竹村	四四四	二二	三	二五	五・六
郡米村	五〇九	四三	三	四六	九・一
久米村	五〇〇	二〇	三	二三	四・五
金郷村	五三三	五二	一〇	六二	一〇・〇

町村名	農家戸數	在來舍	改良舍	合計	百戸ニ對スル割合
世喜村	五六八	三〇九	三	三一二	五・八
金砂村	四二八	四二〇	一	八四一	一九・八
高倉村	三二八	九〇	五七	四一五	一二・五
天下野村	三九九	二六六	一五	四八〇	一四・四
染和田村	五九九	四七八	三三	八六〇	二〇・三
山田村	三六五	四七一	四	八一六	二二・三
譽田村	六二八	四〇〇	五〇	一一〇八	一七・六
佐都村	三九八	一三五	四〇	五四八	一三・八
河内村	三四五	三三〇	三三	六九三	一六・二
中里村	四一八	三六八	五〇	八二六	一九・九
賀美村	二八八	二二五	四	五一七	一八・〇
小瀨村	四五〇	四〇〇	一六	八六六	一九・九
生瀨村	五七〇	三三四	二六	九三〇	一六・三
宮川村	四六五	三〇三	三	七七一	一六・四
鼎澤村	五〇一	三三三	二四	八五八	一九・九
依上村	三七八	二二七	三	四〇八	一一・三
佐原村	三四四	二二	三	二四九	七・二
大田町	四二九	三九七	九	八三五	一九・九
袋田村	三四五	一九二	四	五四一	一五・七

町村名	農家戸数	在來舎	改良舎	合計	百戸ニ對スル歩合
上小川村	四五七	三六	一	三六	六・三三
下小川村	三六三	一七五	一	二九〇	四・六一
諸富野村	四九八	二五	一	二五	五・〇八
計	一五〇八四	八七六	一	八七六	五割九分

八六

一〇、二毛作反別

年度	二毛作適地反別	大小	緑	肥	二毛作計	差引殘反別
大正元年	二九二八〇町	六三七・九	一四四・九	一七〇・九	七二二・八	二・三五二町
全二	二九二八〇町	六三三・二	一七〇・九	一七〇・九	七九〇・六	二・二八四町
全三	二九二八〇町	六四〇・三	二〇〇・四	二〇〇・四	八四〇・七	二・〇七三町

各町村二毛作反別調

(大正三年度)

町村名	乾田反別	大小	緑	肥	乾田反別	大小	緑	肥	合計
太田町	五〇町	三〇町	三〇町	三〇町	四六〇町	二〇町	八町	八町	一〇〇町
機初村	三〇〇町	二九〇町	二二八町	二二八町	四一三町	二〇町	八町	八町	四三三町
世矢村	九〇町	二二五町	二二五町	二二五町	二四〇町	二七町	二六町	二六町	三〇三町
計	四八〇町	一〇〇五町	五八六町	五八六町	一〇九三町	六七町	六二町	六二町	一二二二町

町村名	乾田反別	大小	緑	肥	乾田反別	大小	緑	肥	合計
西小澤村	二二〇	二〇〇	六八	八八	九〇	二一六	五〇	二二	一二二
幸久村	一三三	七〇	四・五	五・三	七〇	四三	二八	二八	一二三
佐竹村	七〇	三	一〇	一・三	二四	五〇	二・三	二・五	五三
郡戸村	二〇〇	二九〇	二二〇	二二〇	二〇〇	三・八	二〇	二〇	二二〇
久米村	二六〇	五三	一・七	二・〇	一〇〇	三・八	二〇	二〇	一三〇
金郷村	八〇	二〇	一〇	三・〇	二〇	三・三	三・三	三・三	五九
世喜村	一八〇	五五	二〇	二・〇	一五〇	一・二	二・〇	二・〇	一八二
金砂村	二〇〇	二〇〇	二〇	二・〇	二〇〇	二・九	二・六	二・六	二二六
高倉村	一五	一〇	一	一・〇	一〇〇	二・九	二・六	二・六	二二六
天下野村	二〇	一	一	一・〇	一〇〇	二・九	二・六	二・六	二二六
染和田村	九〇	三	一	三・九	五	二・五	二・五	二・五	二二六
山田村	七〇	一	一	三・〇	二〇	二・五	二・五	二・五	二二六
譽田村	一八〇	一	一	一・九	三〇	四・四	四・七	四・七	四二一
佐都村	九〇	一	一	八・二	五	四・四	四・四	四・四	四二一
河内村	六〇	一	一	五・六	二	二	二	二	二二
計	二九一八	六四〇	五八六	五八六	一〇九三	六七	六二	六二	一二二二

一一、牛馬耕反別

年度	田適地	畑適地	田耕起反別	畑耕起反別	計
大正元年	二、九一八町	三、四九〇町	六七三町	四一三町	一、〇八七町

八七

年次	田適地	畑適地	田耕起反別	畑耕地反別	計
大正二年	二,九一〇・〇	三,四九〇・〇	八,六〇八	五,五四八	一,三八一・六
大正三年	二,九一八・〇	三,四九〇・〇	九,八八二	五,七〇二	一,五五八・二

田畑馬耕適地反別ニ對スル實行反別比較

田畑馬耕適地反別  
六千四百八町歩  
大正元年 五千三百二十一町歩殘  
大正二年 五千二十七町歩殘  
大正三年 四千八百四十九町七反歩殘

牛馬耕反別調

町村名	馬耕田		全畑		大正元年計		大正二年計		大正三年計	
	適地反別	實行反別	適地反別	實行反別	田	畑	田	畑	田	畑
久米村	二六〇	一四〇	一四〇	一四〇	一七三三	一三〇〇	一三〇〇	一四〇	一四四〇	一四〇
金郷村	八〇	一五〇	一五〇	一五〇	五〇	六二	六二	二五	八七	八七
世喜村	一八〇	一八〇	一八〇	一八〇	一八二	一五三	一五三	一五〇	一九三	一九三
機初村	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
坂本村	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇
久慈町	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇
東小澤村	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇
西小澤村	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
幸久村	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
佐竹村	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
郡戸村	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇

町村名	馬耕田		全畑		大正元年計		大正二年計		大正三年計	
	適地反別	實行反別	適地反別	實行反別	田	畑	田	畑	田	畑
久米村	二六〇	一四〇	一四〇	一四〇	一七三三	一三〇〇	一三〇〇	一四〇	一四四〇	一四〇
金郷村	八〇	一五〇	一五〇	一五〇	五〇	六二	六二	二五	八七	八七
世喜村	一八〇	一八〇	一八〇	一八〇	一八二	一五三	一五三	一五〇	一九三	一九三
機初村	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
坂本村	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇
久慈町	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇
東小澤村	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇
西小澤村	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
幸久村	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
佐竹村	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
郡戸村	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇

町村名	馬耕田		全畑		大正元年		大正二年		大正三年	
	適地反別	計	適地反別	計	計	計	計	計	計	
大子町	100		90		500	70	300	300	300	
袋田村	50		100		100	100	500	500	1000	
上小川村	30		30				300	300	600	
下小川村	30		30				300	300	600	
諸富野村	5		5				500	500	800	
計	2,980		3,400		6,735	427	1,070	828	5,548	

### 二、耕地整理

耕地整理豫定地區トシテ本縣ニ於テ地形調査若ハ基本計劃ヲ行ヒタル面積ハ第一表ノ如ク其地目別面積ハ第二表ノ如シ而シテ之カ施行ヲ了リタルモノハ久米村外一ヶ村耕地整理及世矢村龜作耕地整理地區ノ一二ニ過キス

第一表

地區	面積	積
久米村、金郷村、宮川村、世矢村		20900 7001 14000
太田町外三ヶ村、佐竹村外二ヶ村		計
		44000 122500 191800

第二表

田	畑	宅地	山林	原野	池沼	道路	路堤	防畦	畔溝	渠	其他	計
1,350町	330町	90町	70町	160町	60町	55町	60町	60町	40町	160町	160町	1,980町

#### イ、久米村外一ヶ村耕地整理組合

##### (一) 企業ノ動機及沿革

本地區ハ久慈郡久米村大字久米、玉造、芦間、金郷村岩手ノ四大字ヨリ成リ山田川沿岸ニ於ケル廣床地ニシテ面積二百餘町歩地味肥沃尤モ水田ニ適シ大部分ハ水稻地ナリ  
水利ハ一少部天水池ニ由ルモ殆ント用水田ニシテ山田村大字和田及芦間ノ二ヶ所山田川ニ堰埭ヲ設ケ使用シ來レリ舊時ハ水戸藩ニ於テ堰埭ハ勿論本地ヲ圍繞セル山田川ノ堤塘溜池等凡テ直接保護ニヨリ完全ナル工事ヲ施シ來リタルモ維新後ニ至リ之カ廢止ト共ニ年々地主ニ於テ應急工事ヲ施スト雖其負担ニ耐ヘサルノ故ヲ以テ工事不完全ヲ免レス加之山田川洪水ノ爲堰埭ハ度々流失シ堤塘ハ殆ント破壊シテ全ク其形体ヲ止ムルニ至リ水利ハ灌排ノ便ヲ缺キ水害ノ慘禍益々甚大トナリ地力減耗シ濕田増加シ從テ收穫減少シツ、來リシヲ以テ耕地整理ヲ行ヒテ之カ回復ヲ企圖セント欲シ明治三十九年本縣ニ基本調査ヲ申請シ越テ四十年實行委員トシテ成井徳有外十七名ヲ囑託セリ、於茲委員

ハ再三協議ヲ遂ケ郡吏員亦之ニ參加シテ企業ニ努メ土地所有者ヲ勸誘シ幾多ノ反對アリシモ萬難ヲ排シテ起工ニ決シ四十一年五月測量設計ノ補助ヲ本縣ニ申請セリ、斯クテ十月農商務大臣ノ發起認可ノ指令ヲ得直ニ總會ヲ開キテ委員長成井源三郎以下委員二十五名ヲ選舉シ四十二年二月施行認可ノ指令ニ接シ各員一齊ニ協力工事ニ著手セリ、  
 (二) 従前ノ地目別反別及整理後ノ地目別反別

地種目	整理前ノ反別	整理後ノ反別	地種目	整理前ノ反別	整理後ノ反別
畑地	一四・三四・六	一六・六七・三	國有道路	八・一九・〇	
宅地	四・八四・七	三・三〇・三	溝	三・五・二	
山林	二・九三・二	一・〇〇・〇	堤	八・六・七	
野	二・四三・三	九・五・九	水	三・四・二	
畦	四・五・三	八・七・〇	計	一〇九・〇・七	一九四・六・〇
畦	五・二・六	國有地ハ目下調査中ニ付之ヲ除ク			

(三) 従前ノ反當収益ト整理後ノ反當収益トノ比較

種別	従前	整理後	比較
上田	二・〇・六	二・六・〇	二〇升
中田	二・〇・〇	二・二・五	二五
下田	一・二・〇	一・八・〇	三〇

(四) 各年度ニ於ケル起工ヨリ現在マテ經費支出決算

年度	起工ヨリ現在マテ經費支出決算
四十一年以前	一・八五・四
四十二年	七九・八
四十三年	九三・四
四十四年	四〇・九
大正元年度	五八・四
大正二年度	一・〇・七
大正三年度	四八・七
計	六・二・二

(五) 効果

從來ノ濕田ハ乾田トナリテ二毛作ニ適シ又區劃形質端正トナリテ耕耘運搬ニ利便ニシテ加フルニ灌排ノ便理想的ナルヲ以テ從ツテ耕作法モ改良セラレ馬耕ヲ利用シテ勞力ヲ節約シ得ヘキコト從來ニ比シ三割以上ニ及ヒ又米作ノ收量ハ年々ノ統計ニ依リ今ヤ二割以上ノ增收ヲ見ルニ至レリ  
 ロ、世矢村大字龜作耕地整理地區  
 一、従前ノ地目別反別及整理後ノ地目別反別

科目	四十一年以前	四十二年	四十三年	四十四年	大正元年度	大正二年度	大正三年度	計
事務所費	一・八五・四	七九・八	九三・四	四〇・九	五八・四	一・〇・七	四八・七	六・二・二
會議費	—	二七	六五	六三	一九	九	—	三五・五
工事費	二九・三三	四・九六八	七・一六三	二・一五五	六〇	三・六六六	二七	四八・〇六八
合計	三・〇六六	五・七九三	八・一八〇	二・六五五	一・三三三	四・八一四	七〇・四	五四・三五



地種目	整理前ノ反別	整理後ノ反別	地種目	整理前ノ反別	整理後ノ反別
畑	八町四八四	一〇町六三五	原	〇町三〇六	〇町
田	三町七四九	二町一〇一	野	二町三一九	二町三一九
計	一二町二三三	一二町一〇六			

二、従前ノ反當収益ト整理後ノ反當収益トノ比較

整理前ノ反當收穫 二石  
 整理後ノ反當收穫 二石二斗

差引二斗ノ增收

三、各年度經費支出決算

工事費	自明治三十八年一月至大正元年八月	自大正元年九月至全二年三月	自大正二年四月至全二年十二月	計
工事費	九町	二町四	四町七	一、二七四
工事費				

備考 本地區ハ整理前ハ漏田ニシテ二毛作ニ適セザリシカ整理後ハ麥作又ハ紫雲英ノ二毛作ヲ爲シ其ノ効果ヲ收メツ、アリ

一三、病虫害驅除豫防

イ、麥奴驅除豫防

麥ニ寄生スル麥奴ハ年々冷水陽乾法、冷水温湯浸法ノ兩法ニ依リ之カ發生ノ豫防ニ努メタル結果黑穂

拔取ノ反別ハ逐年減少シツ、アリ、然シナカラ未タ全ク普及セリトハ稱スル能ハサルヲ以テ益々之カ豫防ヲ督勵セントス

黑穂豫防調

町村名	麥作反別	大正元年	黑年度	全	二年度	全	三年度
太田町	二七町	二八町	一〇町	二八町	一〇町	二七町	一〇町
機初村	一四町八	一四町九	一六町	一四町	一五町	一三町	一〇町
世本村	二〇町五	一〇町	一八町七	一五町	一五町	一三町	一〇町
坂本村	一四町八	七町三	二四町	七町	四町	一〇町	六町
久慈町	一六町	二六町	二七町	二七町	二七町	二七町	二七町
東小澤村	一〇町三	一〇町四	一〇町	一〇町	一〇町	一〇町	一〇町
西小澤村	一〇町一	一〇町	一〇町	一〇町	一〇町	一〇町	一〇町
幸久村	一三町五	九町五	八町	九町	一〇町	一〇町	一〇町
佐竹村	一九町一	一九町二	一九町	一九町	一九町	一九町	一九町
郡戸村	一六町〇	八町	一五町	一五町	一五町	一五町	一五町
久米村	一七町〇	二五町	二七町	二五町	二五町	二五町	二五町
金郷村	二七町八	二五町	二五町	二五町	二五町	二五町	二五町
世喜村	二七町八	九八町	五五町	一五町	二五町	一九町	二二町

町村名	麥作反別	大正元年		全二年度		全三年度	
		種 子 反別	拔 取 反別	種 子 反別	拔 取 反別	種 子 反別	拔 取 反別
金砂村	三三・三	三三〇	三〇	六六〇	三五〇	一一〇〇	二〇〇
高倉村	一六五・三	二二五	五〇・五	一〇	一〇	一〇〇〇	八〇〇
天下野村	二〇・四	二六〇	五一〇	一六八	一〇	一〇〇〇	八〇〇
染和田村	二七六・五	二四五・一	五一〇	一六八	一〇	一〇〇〇	八〇〇
山田村	三三〇	三三〇	二四五・一	二七三	一六八	二七六・三	二二二
警田村	二二〇	二二〇	一〇八〇	三三〇	一〇五〇	一八五・四	一〇〇
佐都村	一四六・五	一四六・五	三〇	一四五〇	五〇	四〇〇	一〇〇
河内村	三三〇	七七七	八八	一三三〇	一七〇	一四六・五	八
中里村	二八四・〇	三〇〇	二〇〇	一五〇〇	六三・五	一九七・〇	五二〇
賀美里村	一六八・一	八四〇	八〇	八五〇	七〇	一九七・〇	五二〇
小里村	一五〇・一	四九〇	七五〇	七〇	一四〇	九五・〇	五五〇
生瀬村	三二四・九	二二〇・六	三三三	三二七	三三〇	一五三・四	一六・五
宮川村	三三九	一五〇〇	七〇	九八〇	八〇	二七九	八
黒澤村	一九〇・五	一九〇・五	一九〇・五	一九〇・八	三九	一九〇・五	九
依上村	一六〇・七	一五七・四	一	一五〇	一五〇・九	一六二・七	一六・三
佐原村	一三五・九	八〇	一三五・九	八三	五〇	二四〇	五
大田村	三三〇・五	一八六・八	三三五・五	一六〇	二〇〇	七五・二	三〇〇
袋田村	三三〇	三三〇	三三五	三三〇	五〇	三三〇	三〇

町村名	上小川村	下小川村	諸富野村	計
捕蛾正元	二八八・六	一九四・〇	三〇〇・〇	六八八・三
採卵年度	二〇〇〇	一九七	三五	四、〇三・九
捕蛾正二	一三五・〇	一八九・〇	一八〇・〇	三、〇三・一
採卵年度	一五〇〇	一〇〇	二〇〇〇	四、一三・七
捕蛾正三	一六七・〇	一八五・〇	三〇〇・〇	二、七四・八
採卵年度	三三〇	五四三	三〇〇	四、六五・〇
採卵年度	一四〇	一	一	二、三三・七

ロ、害虫驅除豫防  
 害虫驅除豫防ニ關シテハ從來郡ハ町村長ニ驅除豫防ニ關スル訓令ヲ發シ郡吏員監督ノ許ニ驅除日割ヲ定メ實行ニ努メツ、アリ其成績ハ次表ニ示スカ如ク實ニ莫大ナル數ニ達セリ

害虫驅除成績表

町村名	大正元	大正二	大正三
太田町	二四、〇六五	一七、九三九	六、〇二二
機初村	四八、三三四	三三、一七六	二〇、八九三
世矢村	三三、四〇一	一七、二六九	一九、八四六
坂本村	一七、八一七	四、〇四四	三、〇一一
久慈町	二、五〇〇	二、四〇〇	三、七七五
東小澤村	三九、三三八	二、八六六	六、三四〇
西小澤村	四三、一七〇	七、八六六	一一、〇六九
採卵年度	九、〇四六	六、九三三	一、五五二
採卵年度	五、四、九二八	三、九七五	三、三三三
採卵年度	二、九四四	八三三	四、四四三
採卵年度	一、九〇九	七四三	四、四四三
採卵年度	二、八五〇	二九	七、七二〇
採卵年度	二、三六〇	七三五	四、四四三
採卵年度	〇、〇七三	一、二七九	二、八五五

町村名	大正		二年		三年	
	捕蛾數	採年卵數	捕蛾數	採年卵數	捕蛾數	採年卵數
幸久村	四七、六九七	三三、〇九六	三五、〇〇三	三三、〇九六	三五、九五五	二七、七六七
佐竹村	七、八三三	三、四八五	一九、三四三	八、七九九	二七、七七〇	二二、七七〇
郡米村	五、〇二〇	六、七〇〇	三、四、六三四	九、三〇八	三三、二八	九、三七四
久米村	二八、〇四三	一、四、六六八	一五、六三三	六、六九三	一一、八五三	七、三四〇
金郷村	六七、六六五	二、四、二二三	二八、〇〇八	三〇、八三四	一一、八九三	一、五七一
世喜村	一三、〇〇〇	二、四、九三三	一九、二四七	三五、一〇七	一一、九九一	一三、七八
金砂村	二六、八一〇	一〇、七九九	一三、八四四	四、九三〇	八、〇〇三	三、五九二
高倉村	三、〇九〇	一〇、〇四四	六、〇一一	一一、三六四	一、三五二	二、一一〇
天下野村	七、六三三	二、三〇四	四、〇三三	八、八〇六	一〇、七九三	四、四三三
染和田村	三三、五一	一、四、六三三	五、六三〇	二五、八三三	一三、五三三	一〇、三三〇
山田村	四〇、五〇〇	一、四、三〇〇	一、四、四八	八、四一七	一八、六九三	八、〇四二
譽田村	五〇、八〇〇	四、八、四〇〇	六、三、九四	七、〇、七〇	二六、四一一	四〇、三三四
佐都村	五、四四二	七、三、四四九	九、八、三三	二七、〇、七七	二五、九三四	一九、四〇二
河内村	一、三、五四	二、八、三三七	七、二、九二〇	五、九、六三四	三五、五〇〇	二二、三四一
中里村	二、五〇〇	二、一、〇〇〇	四、三、三三	一一、五三三	二、〇〇〇	一一、三〇五
賀美村	三、三、九三〇	一、八、七、七、六	二、七、二、二〇	七、五、五、六	五、三、三、三三	三、八、八、四
小里村	三、九、三、三三	八、九、六、二、七	一、三、三、三三	九、三、六、九、八	二、三、三、一、〇	一、八、三、二、五、九
生瀬村	一一、八、三三	六、四、八、五	五、九、九、九	二、四、〇、〇、六	六、三、三、九、五	三、四、四、七、三

町村名	大正		二年		三年	
	捕蛾數	採年卵數	捕蛾數	採年卵數	捕蛾數	採年卵數
宮川村	四三、七六八	五、二、六九九	四八、六八五	五、二、七六六	五八、七三二	五、三、二五
黒澤村	六六、二〇〇	三、四、二四〇	三、四、五七五	九、九、九五	一一、九六六	三、九、九〇
依上村	一三、三、五九九	一〇、八、六九九	四、九、六〇三	二、三、三、六一	二八、〇〇八	一、四、三、二五
佐原村	八、七七八	四、八、八七	九、七、七六	三、三、七三	一一、七三三	四〇、一、六七
大子町	六、四、四、六六	二、九、〇、二、四	一、八、一、五、三	七、六、五、五	三、三、六、四、八	三、六、九、九
袋田村	五、三、四、八	一〇、三、八、五、五	三、五、〇、〇、五	二、三、四、五、五	二、四、七、三	五、七、七、五
上小川村	五、三、九、七	三、〇、四、〇	一一、〇、六、六	八、四、九、六	一、六、一、〇、九	七、〇、八、三
下小川村	九、七、四、四	四、五、八、二	一、四、六、二、五	二、四、八、六、六	三、七、七、〇	一、四、五、五
諸富野村	五、一、一、三	二、四、八、六	一〇、〇、〇、〇	一、一、一、〇、〇	三、三、三、〇	三、一、七、五
計	一、〇、八、八、六、四、三	一、〇、三、一、三、七、七	一、〇、三、〇、三、四、九	一、〇、〇、三、八、七、三	九、〇、〇、六、六、六	九、五、二、三、〇、〇

一四、農業資本ノ供給

本郡ノ金利ハ一般ニ高利ニシテ普通信用貸借ハ年一割二分乃至二割トス、殊ニ肥料購入時期ニ際シテハ金融逼迫ノ季節ナルヲ以テ中農以下ニ於テハ多クハ收穫時期迄延納ノ約束ニテ高利ヲ附シテ掛買ヲナスカ如キ不經濟ノ方法ヲ執レリ故ニ産業組合ノ普及ヲ圖リ以テ是等欠陥ノ除却ニ努ムルト共ニ農村金融機關ノ發展ヲ企圖スヘキハ焦眉ノ急務タリ

一五、農作物收支計算

イ、稻作

(自作)

總收入 金二十八圓五十錢六厘  
 總支出 金二十三圓十八錢五厘  
 差引純益 五圓三十二錢一厘  
 收入内譯 一反當

(大正三年度分)

種目	數量	價格	摘要
支米	一、七斗	三、〇〇〇	大正三年度中ハ一石當平均價格十四圓七十錢トス
葉	一、五貫	三、〇〇〇	
穀	一、五貫	〇、七五	
計		三、〇〇〇	一反當

支出ノ部 内譯

種目	數量	價格	摘要
農具損料	四升	〇、〇〇	苗代整地及管理 手入 本田耕起其他整地 肥料運搬施肥共 苗取及移植
粗種子	過燐酸五百匁木灰 二貫下肥二十五匁	〇、七〇	
苗代肥料	大豆粗糞燐酸七匁	〇、〇〇	
本田肥料	三貫	三、〇〇〇	一番除草 二番除草
堆積肥料	三百貫	〇、〇〇	
種目	數量 <td>價格</td> <td>摘要</td>	價格	摘要
粗摺及調製	男一人 女一人	〇、八〇	男日給五十錢 女日給三十五錢
俵	男一人半	〇、七五	
地租	一、三三三	一、三三三	
縣稅	〇、七五	〇、七五	男十二人 女十三人
町稅	〇、三三	〇、三三	
雜稅	〇、〇〇	〇、〇〇	三三、一八五
合計			

口、二毛作 (田、自作)

三番除草	女二人	〇、七〇	粗摺及調製	男一人 女一人	〇、八〇	
管理	男一人 女一人	〇、八〇		俵	男一人半	〇、七五
刈取	女二人	〇、七〇		地租	一、三三三	一、三三三
棚掛	男一人半	〇、七五	縣稅	〇、七五	〇、七五	
運搬	男一人	〇、五〇	町稅	〇、三三	〇、三三	
拔落及連枷打	女四人	一、〇〇	雜稅	〇、〇〇	〇、〇〇	
乾燥	女一人半	〇、五五	合計	男十二人 女十三人	三三、一八五	

總收入 金十一圓八十二錢  
 總支出 金九圓五十九錢  
 差引純益 金二圓二十三錢  
 收入内譯 一反當

(大正三年度分)

種目	數量	價格
大麥	一石九斗	拾壹圓貳錢
麥	百貫	八拾錢
計		拾壹圓八拾貳錢

支出之部

種目	數量	價格	摘要
農具損料	男一人	●四〇〇	棚掛
麥種子	男一人	●三〇〇	運
整地	男二人	●六〇〇	落
肥料運搬	男二人	●七〇〇	打
肥料散布播種	男一人	●三〇〇	製
除草中耕	女一人	●四〇〇	裝
堆積肥料	女一人	●三〇〇	費
人糞	五〇貫	●五〇〇	課
金肥	過磷酸石灰草木灰	●六〇〇	計
刈取	女一人	●三〇〇	
合計	男九人 女八人	●九,五〇〇	

八、畑作 (自作)

總收入金額 十九圓五十七錢四厘  
 總支出金額 十三圓五十九錢四厘  
 差引純益金 五圓九十八錢

收入ノ部

內譯 一反步當

(大正三年度分)

種目	數量	價格	摘要
大豆	一石九斗二升	二・三六	大豆肥料
大豆	八斗三升	七・三六	大豆肥料
麥	百貫	八〇〇	大豆肥料
合計		一九・五七四	

支出之部

種目	數量	價格	摘要
農具損料	四升	●四〇〇	大豆肥料
麥種子	四升	●三〇〇	大豆肥料
整地	男三人	●一,五〇〇	大豆肥料
肥料運搬	全一人	●五〇〇	大豆肥料
肥料散布播種	女半人	●二〇〇	大豆肥料
播種大麥	女半人	●二〇〇	大豆肥料
中耕除草	女二人	●六〇〇	大豆肥料
追肥	男一人	●五〇〇	大豆肥料
肥料	過磷酸石灰三貫 大豆粕三貫	●六〇〇	大豆肥料
合計		●六,〇〇〇	

種目	數量	價格	摘要
連柳打	男一人 女一人	七〇	縣稅
調製	男一人	七〇	町稅
收穫	男一人 女一人	七〇	雜稅
調製	男一人 女一人	七〇	計
地租	男一人 女一人	三〇	
合計	男十三人	三三九	

一六、小作收支計算

收入總金		二十七圓三十三錢
支出總金		三十二圓二錢五厘
差引		四圓六十九錢五厘損

(田)

(水稻反當、大正三年度)

種目	數量	金額	摘要
支米	一石六斗五升	三〇〇	
支穀	百五十貫	三〇〇	
計	十五貫	三〇〇	

支出之部

種目	數量	金額	種目	數量	金額
農具損料	四升	六〇	二番除草	女二人	七〇
種肥料	過磷酸石灰、下肥、木灰	二七〇	管取	男一人	五〇
苗代肥料	大豆粕、燐酸	二〇〇	棚掛	女二人	七〇
本田肥料	一〇〇貫	一〇〇〇	稻運	男一人	五〇
堆肥	男一人	五〇	振落	女三人	一〇〇
苗代整地	女三人	一〇〇	乾燥調製	男一人	七〇
管理手入	男三人 女三人	二〇〇	倭裝	男一人半	七〇
本田耕起	男一人	五〇	小作料	一石一斗	一六〇
肥料運搬	男一人	五〇	雜費	男十一人半 女十六人半	三三〇
苗移植	男一人 女一人	八〇	計		
一番除草	女一人半	五〇			

小作收支決算

收入總金額	十九圓五十二錢四厘
支出總金額	二十一圓九錢四厘
差引損	一圓五十七錢也

收入之部 (麥作、大豆作、反當)

種目	數量	金額	摘要
大麥	一石九斗二升	二・二六	一石當五圓八十錢(大正三年)
大豆	百貫	八〇〇	
大豆	八斗三升	七・三六	一石當八圓六十錢
計			
大豆	五十貫		
計		一九・五四	

支出之部

種目	數量	金額	種目	數量	金額
農具損料	四升	四〇〇	麥架	男一人	四〇〇
麥種	男三人	三〇〇	麥運	男一人	三〇〇
整地	男一人	一・一〇〇	麥拔	女二人	一・一〇〇
肥料運搬	男一人	四〇〇	連打	男一人 女一人	四〇〇
施肥	女半人	一五〇	麥調製	女一人	一五〇
播種	女半人	一五〇	小作料	男一人	一五〇
除草、中耕	女二人	六〇〇	大豆種子	四升	七・〇〇〇
追肥	男一人	四〇〇	大豆哇拵	男一人	四〇〇
肥料	磷酸、大豆粕、木灰	六〇〇	全肥料	灰二十貫、磷酸四貫	六〇〇
人糞	五十貫	五〇〇	播種	女一人	五〇〇
堆肥	百貫	一・〇〇〇	除草、中耕	女二人	六〇〇
刈取	女一人	三〇〇			

收穫調製	收穫物運搬	依裝	雜費
男一人 女二人	男一人	男一人	男十三人 女十三人
1,000	400	400	3,000

一七、農家勞働日數

月別	勞働日數	摘要
一月	一一	蒟蒻荒粉製造一人、麥中耕追肥三人、煙草苗床拵一人、楮、三椏ノ晒一人、堆肥製造一人、薪取四人
二月	一一	麥踏二人、蠶具消毒、諸作物ノ苗床作製並下種等一人、麥中耕除草三人、薪取五人
三月	一二	麥中耕除草二人、桑園中耕一人、水田耕起四人、俵其他農仕事六人
四月	一六	煙草苗床拵一人、蠶室消毒並催青準備一人、馬鈴薯、蒟蒻種植付一人、稻糞種並苗床整理一人、水田耕起三人、畦畔塗三人、大小麥除草中耕四人
五月	一六	堆肥拵一人、水田耕起四人、煙草移植五人、麥黑種拔取一人、苗代害虫驅除除草一人、大豆播種二人、蠶飼養五人
六月	一八	稻苗移植五人、麥刈棚拵五人、煙草中耕施肥三人、蠶飼育三人、麥運搬二人
七月	一九	大豆中耕三人、稻除草五人、煙草害虫驅除三人、土、中葉取入三人、麥拔五人
八月	一六	麥調製五人、大豆中耕三人、煙草刈取二人、水田除草五人、蔬菜播種整理管理拵一人
九月	一六	煙草調理葉拵斗五人、大豆收穫調製四人、蒟蒻玉楮取入二人、水田管理一人、田稗拔取二人、蔬菜類栽培管理二人
十月	二五	稻刈取棚架十人、稻運搬並三稻拔五人、大小麥整地下種十人
十一月	一八	煙草調理五人、稻拔取ノ調製乾燥八人、蔬菜類ノ收穫二人、水田耕起三人

月別	労働日数	摘
十二月	一七	麥中耕追肥三人、煙草調理七人、耕取入七人
計	一九五	

### 一八、雇人賃銀

近來製造工業、勃興ト運輸交通機關ノ發達トニヨリ労働者ノ多クハ是等ノ會社工場ニ集中セラル、ノ傾向アリ隨テ農耕従事者ハ年々減少シ之カ爲農業經營者ニ於テモ雇人給料ハ年々増額スルモ尙雇人ニ困難ヲ告クルカ如キ現狀ニアリ近來男労働者ノ年額給ハ仕事服ヲ給シ年金六十圓女ニ於テハ三十五圓ヲ給シ居レリ

#### 日雇者賃銀調

男	最高	普通	最低	平均	女	最高	普通	最低	平均
	五圓	三圓	二圓			三圓	五圓	三圓	二圓

備考 最高者ハ盛農期間臨時雇入ヲナスモノニシテ普通労働者以上ニ従事スルモノトス

## 一、種類 第二節 稻

當今世ニ知ラレタル稻ノ種類ハ其數極メテ多ク百ヲ以テ算スヘシ、本郡ハ銳意本縣統一品種ノ普及ニ努メ郡直營ヲ以テ原種田ヲ設置シ生産シタル原種ヲ町村ニ配布シ町村農會ヲシテ採種田ヲ經營セシメ郡農會ヨリハ委託費ヲ交付シテ専ラ品種ノ統一普及ヲ圖リツ、アリ、統一品種ノ作付反別ヲ示セハ左ノ如シ

#### 統一品種作付反別

(大正四年度)

町村名	愛國	常豐	玉錦	荒木	勿來	關取	國益	神力	白糯	日本	信州	大場	藤生	石白	白早	高津	上津	其他	計
太田町	五〇六	一八〇	九〇四	九〇五	—	—	—	—	一八〇	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一八〇〇
磯初村	八三〇	六〇六	三三三	二五〇	—	—	—	—	一六〇	—	—	—	—	—	—	—	—	—	二五〇〇
世矢村	八三〇	一三〇	三三〇	二五〇	—	—	—	—	一九〇	—	—	—	—	—	—	—	—	—	三〇九〇
坂本村	五〇三	八六九	一七四	二六〇	—	—	—	—	三二七	—	—	—	—	—	—	—	—	—	二七〇〇
久慈町	二五〇	—	三〇	七〇	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	二〇〇〇
東小澤村	五〇三	—	三〇	七二	—	—	—	—	一七〇	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一〇〇〇
西小澤村	一八〇	五〇〇	四〇〇	二四一	—	—	—	—	二六九	—	—	—	—	—	—	—	—	—	一九八〇
幸久村	一七〇	二八〇	三〇〇	三五一	—	—	—	—	三〇〇	—	—	—	—	—	—	—	—	—	三〇〇〇
佐竹村	一〇〇	九〇五	三三〇	三三〇	—	—	—	—	四〇〇	—	—	—	—	—	—	—	—	—	三三六〇



町村名	愛國	常豐	玉錦	荒木	勿來關取	國益	神力	白糯	日本	信州	大場	生早	石白	生早	高津	上總	其他	計
黒澤村	四〇〇	三五〇	一〇〇	二二〇	三〇	一〇	三〇	九〇	一〇	四〇	一〇	一〇	一〇	一〇	三〇	一〇〇	一〇〇	一三〇〇
宮川村	八〇〇	五〇九	四九〇	一五〇	一五〇	二〇	一〇	一〇〇	七〇	二〇〇	二〇	一八〇	一〇	一〇	一〇	八〇〇	一〇〇	三三〇〇
生瀬村	二二〇	五〇〇	一一〇	二七〇	三六〇	二〇	一〇	一〇〇	七〇	五〇	二〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇〇	一〇〇	三三〇〇
小里村	一三五	五〇一	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇	一〇	五〇	七〇	六〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	三九〇	一〇〇	三三〇〇
賀美村	六〇〇	六〇〇	一一〇	五五	一〇〇	一〇	一〇	七〇	三〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	六〇	一〇〇	一五三〇
中里村	九〇〇	六〇〇	一一〇	二〇〇	一〇〇	一〇	一〇	二〇〇	二〇	四〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	二〇〇	一〇〇	二〇〇〇
河内村	二〇〇	五〇〇	一〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇	一〇	一〇〇	二〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇〇	一〇〇	一三八〇
佐都村	六〇〇	三〇〇	一四〇	二五〇	一〇〇	一〇	一〇	七〇	二〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	三〇	一〇〇	二二九〇
譽田村	六〇〇	六〇〇	四〇〇	三〇〇	一〇〇	一〇	一〇	一〇〇	二〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇〇	一〇〇	三三〇〇
山田村	二四〇	二五〇	五〇	六〇	一〇	一〇	一〇	五〇	七〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	八〇	一〇〇	一四八〇
染和田村	六〇〇	二五〇	四〇	八〇	九〇	一〇	一〇	一〇	二〇	八〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇〇	一〇〇	一四八〇
天下野村	二八〇	六〇	五〇	八〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇〇	一〇〇	一四八〇
高倉村	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一五〇	一〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇〇	一〇〇	一四八〇
金砂村	六〇〇	一〇〇	二〇〇	一五〇	一〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇〇	一〇〇	一四八〇
世喜村	九〇〇	七五〇	七五〇	七〇	一〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇〇	一〇〇	一四八〇
金郷村	六〇〇	二五〇	一〇〇	八〇	三〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇〇	一〇〇	一四八〇
久米村	八〇〇	九七〇	一六五	一六五	一〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇〇	一〇〇	一四八〇
郡月村	五二〇	四七〇	四〇	四二〇	一〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇〇	一〇〇	一四八〇
町村	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計

### 二、原種田及採種田

#### (一) 原種田 (大正三年度)

計	依上村	佐原村	大子町	袋田村	上小川村	下小川村	諸富野村
計	一四一・八	三八・五	一	二九五	七〇	一〇三	一〇〇
	七五七	二九五	一五九・二	二九五	一〇〇	一〇〇	一〇〇
	七二	一八〇	五四・六	四九〇	八〇	七〇	七〇
	九三	三三	四三〇	四〇五	四〇〇	八〇	八〇
	一	一	一	一	一	一	一
	九・九	二・六	二	七・五	二	三・五	二
	二〇	二八	二六	二〇	二〇	三	一
	一・五	一	一	六〇	二	三	二
	一	一	一	一	一	一	一
	三・三	三	一八〇	二八〇	一〇一	一〇一	一〇一
	五	九	五	六〇	一	一	一
	一六・四	二四・五	一一	一一・五	一五・五	二二・七	二二・七
	二六・一	一五〇・三	三六・九	一四六・五	五〇〇	四九・七	八一・七
	六、六七九・四						

耕地反別	品種名	早、中	耕地名	土質
四畝步	信州金子	早	太田町字辨形	第四紀新層沖積土粘質壤土中等
六畝步	大場早生	早	全上	
壹反步	常豐	中	太田町字木崎下	
壹反三畝步	玉錦	中	全上	

耕地反別	品種名	早、中	耕地名	土
七畝歩	關取	中	太田町字木崎下	第四紀新層沖積土粘質壤土中等
計 四反歩				實

ロ、原種耕作ノ梗概

- 一、苗代ノ整地ハ四、五ノ兩月中ニ於テ四回ノ耕耘ヲナス
- 二、苗代肥料用量ハ十坪當下肥一貫七百匁、大豆粕八百五十匁、過磷酸石灰二百七十匁、草木灰一貫百四十匁ヲ使用ス
- 三、苗代ノ形整ハ巾四尺長九尺(一坪)毎ニ區劃ヲ設ケ周邊ニ溝ヲ設ク
- 四、選種比重一、二〇ノ鹽水ヲ以テ之ヲ行フ
- 五、種子ノ浸漬ハ播種前七日間桶浸トシ一日一回必ス水ノ交換ヲナス
- ハ、播種期並播種量

品種名	播種期	一反當播種量	品種名	播種期	一反當播種量
信州金子	五月二日	一升五合	玉	五月三日	一升五合
大場早生	全二日	一升五合	關取	全三日	一升五合
常豐	全三日	一升五合			

- 一、本田ノ整地ハ四月上旬、五月上旬、全中旬、六月上旬ノ四回之ヲ耕耘ス
- 二、本田ニ施用セル肥料ハ一反當堆肥百七十五匁、大豆粕十二貫五百匁、過磷酸石灰七貫匁、硫酸アンモニヤ二貫匁ヲ使用ス
- 三、移植ノ準備トシテ馬糞ニヨリ土壤ヲ和ケ苗ノ活着ヲ易カラシム
- ニ、移植時期並方式

品種名	移植期	移植方式	品種名	移植期	移植方式
信州金子	六月十七日	七寸平方ノ正條一本植	玉	六月十八日	七寸平方ノ正條一本植
大場	六月十七日	全上	關取	六月十八日	全上
常豐	六月十七日	全上			

- 一、七月上旬太市車ヲ以テ土壤ヲ淺ク攪拌シ除草作業ヲ易カラシム
- 二、七月中旬第一回全下旬第二回八月上旬第三回ノ除草ヲナス
- ホ、出穂期、分蘗數並成熟期

品種名	出穂期	平均分蘗數	成熟期(刈取適期)
信州金子	八月十五日	一株十本	九月二十日

品種名	出穂期	平均分蘗数	成熟期 (刈取適期)
大場	八月十五日	一株十二本	九月二十日
常豊	八月二十日	一株十三本	十月十日
玉錦	八月二十七日	一株十七本	十月十五日
關取	九月三日	一株十六本	十月二十五日

- 一、八月下旬螟虫蝦蛉ノ蝕害ヲ驅除ス
  - 二、八月中旬雀害ノ驅除ヲナス
  - 三、九月上旬變化種ノ拔取ヲナス
  - 四、刈り取りタル稻ハ直チニ稻架乾燥ヲナシ拔キ落シタル粃ハ充分ニ日干シタリ
- ハ、原種收量高並成績

品種名	重量(一升)	一升粒数	長形(中)	耕作反別	葉收量	原種上品	收量中品	全上合計	反當換算	
									町村	量
信州金千	二八〇	四万一千粒	二〇分	四	五七	一〇〇	二〇	一五〇	三七五	一三〇
大場	二七〇	三万五千粒	二〇分	三	八三	三三	二六	二四八	四二〇	一三〇
常豊	二七〇	三万七千粒	二〇分	二	九四	四六	一九	四六七	四七〇	一三〇
玉錦	二八〇	三万七千粒	二〇分	一	一三〇	五七	一五	五九〇	四七〇	一三〇
關取	二八〇	四万粒	二〇分	七	六〇	三三	一	三五五	五〇〇	一〇〇
計								一、八二〇	四、五二〇	一、三二〇

備考 一、上等原種ハ品質佳ナルモ中等品ハ原種用トシテ不適ナルモノトス  
 二、信州金千、大場早生ハ他ノ品種ヨリ其收量劣ルハ品種本來ノ殊性ニヨルマケレドモ七月下旬ノ暴風被害ニヨルモノトス

ト、肥料用量調査 (四反歩分)

肥料名	数	本量	田價	之格	全部	反當	肥料名	数	苗代	之價	部格
堆肥	七〇〇	七〇〇		七〇〇			下肥	七〇〇		七〇〇	六
大豆粕	五〇	五〇		二〇〇			大豆粕	五〇		三三〇	二
過磷酸石灰	三六	三六		三三〇			過磷酸石灰	三六		四六〇	二
硫酸アンモニヤ	八	八		四六〇			草木灰	八		六九〇	二
計				二、七〇〇		六九	計			二、七〇〇	二四七

附記 苗代總面積七十坪トス(畦坪並溝共)  
 千、原種田使用人夫並賃銀調 (四反歩分)

業別	支出金額	反當	使用人数	反當	日給額	事
水田一回耕地	三、三〇〇		六		五五	
全二回耕地	四、五〇〇		九		五〇	
全三回耕地	四、五〇〇		九		五〇	
全四回耕地	三、〇〇〇		六		五〇	

業別	支拂金額	反當	使用人數	反當	日給額	記	事
苗代作製	三〇〇〇		五		六〇		
整地高低地均)	二〇〇〇		四		五〇		
堆肥運搬	一〇〇〇		四		四〇		
各種肥料運搬	四〇〇		一		四〇		譽田村ヨリ原種田迄 太田町ヨリ原種田迄
堆肥施用	一五〇〇		三		五〇		
畦畔塗	二五〇〇		五		五〇		
排水溝修理	五〇〇		一		五〇		
移植代拵	一六〇〇		一		一六〇		馬肥ニテ從業
苗移	一〇八五		一六		七〇		七十錢九人、六十五錢七人
除草第一回	四〇〇〇		八		五〇		
全二回	三〇〇〇		六		五〇		
全三回	一〇〇〇		二		五〇		管理人從業ス
畦畔掃除	一〇〇〇		二		五〇		
害虫驅除	一〇〇〇		二		五〇		管理人從業ス
變化種拔取	一〇〇〇		二		五〇		
鳥害驅除	一〇〇〇		二		五〇		全上
稻刈	六九〇〇		一六		三五〇		
稻運搬	四、五〇〇		九		三五〇		

稲調	稲扱
計	計
三、六〇〇	六、九三〇
五、九七〇	一七、三五五
八	一四六
一、四〇〇	三六、五
三、五〇	一、三五〇
五〇錢四人、四五錢二人、三五錢二人	
五〇錢六人、三五錢八人半	

(二) 町村採種田作付反別及品種數量

年次	品種名	作付反別	收穫高
大正三年	常豐	二、一〇〇	一一、八三
全	玉錦	一、五〇〇	七、九二
全	金取	六〇〇	三、五〇
全	關取	三〇〇	一、六九
全	愛國	一、〇〇〇	五、二八
全	大場	一、〇〇〇	四、四〇
全	荒木	一、〇〇〇	七、五〇
計		五、〇〇〇	二四、二五

三、鹽水撰

種子ノ良否ハ收量ト品質ト多大ナル關係ヲ有スルヲ以テ鹽水撰ノ實行ヲ獎勵シ共同施行ノ方法ヲ以テ之カ勵行ヲ期セリ其成績左ノ如シ

年次	米作者戸數	鹽水撰種實行戸數	米作反別	鹽水撰種作付反別
大正元年	一三,九五九	一〇,二一〇	七,〇〇一	五,〇〇三
大正二年	一三,七四四	一〇,四三〇	七,二六四	五,〇二一
大正三年	一三,九三九	一一,〇六八	七,〇九五	五,〇八三

米鹽水撰

(大正三年度分)

町村名	米作者戸數	鹽水撰種實行戸數	米作反別	鹽水撰種作付反別
太田町	三八	二二	一八四・二反	八八・五反
機初村	四六	三九	二七五・六	二六・〇
世矢村	五七	四〇	三二一・〇	二七〇・一
坂本村	三三	二四	二四三・三	二二・八
久慈町	六八	一五	一〇〇・〇	一五・〇
東小澤村	三七	二七	一九八・四	一九・四
西小澤村	三五	三〇	三三三・五	三〇〇・〇
幸久村	四八	三〇	三〇一・四	二二・〇
佐竹村	四三	三九	三〇〇・〇	二八五・〇
郡月村	五〇	三六	二五〇・三	二六〇・〇
久米村	四九	二八	三九〇・一	二〇四・〇
金子村	五三	五八	五三三・〇	五二八
世喜村	五八	四二	五二八	四三三
金砂村	四二	三六	四三三	三六八
高倉村	三三	二二	三三三	二二二
天下野村	三〇	一九	三〇〇	一九三
染和田村	四三	四二	四三三	四三三
山田村	三五	三六	三六五	三六五
譽田村	六八	三〇	六一八	三〇五
佐都村	三四	三四	三四六	三四六
河内村	三四	三三	三四六	三三三
中里村	三六	三六	三六九	三六九

町村名	米作者戸數	鹽水撰種實行戸數	米作反別	鹽水撰種作付反別
賀美村	二九七	二九七	一五〇・〇	一五〇・〇
小里村	三六〇	六〇	三六八・二	四九・七
生瀨村	五五三	三二	三六三・三	二二・七
宮川村	四三〇	四三〇	三六三・三	三六三・三
黒澤村	二六八	二六八	一七〇・八	一五七・八
依上村	三七八	三七八	二六八・三	二六八・三
依原村	三五〇	三五〇	一五五・三	一五五・三
合計	一三,九三九	一一,〇六八	七,〇九五	五,〇八三

四、短冊苗代

從來ノ稻苗代ノ形狀ハ之レカ作製區々ニシテ播種量ニ於テモ著シク相違アリ、其他用水ノ灌溉、害虫驅除並除草等ノ管理手入モ不行届ニシテ苗ノ生育軟弱トナリ移植後ニ於ケル經過ハ甚シク不良ニシテ一時ハ枯渴ノ觀ヲ呈スルニ至レルヲ多シトス、此ノ秋ニ方リ縣ハ稻苗代ニ關スル縣令ヲ發布セラレ之カ改良ヲ勵行セラル、ヤ本部ノ面目ハ更新シ其ノ成績ノ大ニ見ルヘキモノアルニ至レリ、而シテ共同稻苗代ノ設置ハ苗代ノ管理ヲ容易ニシ稻ノ種類ノ統一ヲ促カシ害虫驅除ノ便利ヲ助クル等稻作ノ改良發達上ニ至大ノ効益アルヲ以テ田地作人ヲ督勵シ普ク之カ實行ニ努メツ、アリ稻苗代反別及害虫驅除ノ成績ヲ示セハ左表ノ如シ

大正三年苗代ニ於ケル害虫驅除成績

五、移植及正條植

計	諸富野村	下小川村	上小川村	袋田村	大子町	佐原村	依上村	黒澤村	宮川村	生瀬村	小里村	賀美村	中里村	河内村	佐部村	譽田村
二六七八	三〇六	二〇六	一〇〇	五〇四	二二九	七〇五	二二四	五〇八	九〇三	一六〇六	二〇〇〇	七〇四	六〇七	五〇六	四〇七	二〇四
二六二六	三〇六	二〇六	一〇〇	五〇四	二二九	七〇五	二二四	五〇八	九〇三	一六〇六	二〇〇〇	七〇四	六〇七	五〇六	四〇七	二〇五
二二九	三	三	三	三	五	一〇	三	三	五	三	三	三	三	三	三	三
七								七								
九〇二、六六六	三、七三〇	三、七〇〇	一六、〇〇九	二四、七二二	三三、六四八	一一、二七五	二六、〇八八	二二、七八六	五八、七二二	六三、三九九	二四、二二〇	五三、三四三	三三、五二〇	三三、五二〇	二二、五〇五	五六、四一
九五二、三〇〇	三、一七五	一、四五五	七、〇八三	五八、七三五	三六、九六九	四〇、一六七	一四三、二二五	三、九九〇	五二、六一五	三三、四七三	一八三、二五九	三三、五四一	一九、四〇一	三三、五四一	二二、五〇五	四〇、四〇六
二四〇	七							〇				九〇	一五			
四																
三																

町村名	苗代反別	螟虫反別	卵捕回数	誘火蛾数	捕蛾数	採取卵塊数	浮塵子反別	注油回数	捕殺回数
山田村	三〇二	三〇二	三		一八、六九二	八、〇四一			
染和田村	六〇六	五〇八	三		一三、五六三	一〇、三〇〇			
天野村	三〇一	二〇七	三		一〇、七九三	四、四三三			
高倉村	三〇〇	二〇二	三		一、二五二	二、二二〇			
金砂村	四〇五	四〇三	三		八、〇〇三	三、五六六			
世喜村	九〇六	九〇六	三		二二、九九一	一三、七八八			
金郷村	一一九	一一九	三		一一、一九三	一、五七二			
久米村	一五〇	一五〇	三		一一、八五三	七、三四〇			
郡月村	一〇〇	七〇五	三		三三、二二八	九、二七四			
佐竹村	一四二	一四二	二		二七、七〇〇	一一、七三〇			
幸久村	一五〇	一四〇	二		三五、九五五	二七、七六七			
西小澤村	二一五	二一五	二		二二、〇六九	二、八五七			
東小澤村	六〇八	五〇九	二		六、三四〇	三、〇二二			
久慈町	一〇六	一〇六	二		五、七五五	七〇			
坂本村	七〇二	六〇九	二		三、〇三二	七、三三〇			
世矢村	一五〇	一〇三	二		一九、八四六	四、四三三			
機初村	一〇〇	五〇三	三		二〇、八九三	三、三三二			
太田町	七〇三	七〇三	三		六、〇二二	一、五五一			

郡内ニ於ケル稻作氣候ハ中生種ニ適スルニヨリ早生晩生ノ兩種栽植者ハ極メテ少ナク隨テ移植期ニ於テハ中生種一様ナルカ故ニ移植期間ハ郡内略一定シ居レリ然シナカラ之ニ伴フ弊害ハ移植粗放ニ流ル、ヤノ嫌アリ、即株間ノ大小不同ナルモノ本數ニ多少アルモノ植方ニ深淺アルモノアリ是等ハ皆苗ノ發育ニ支障ヲ來シ完全ノ生育ヲ遂ケ難キ事情多キヲ以テ正條植ヲ獎勵シ尙品種ニ於テモ適當ト認ムル常豊、玉錦ノ類ヲ栽培セシメ以テ在來ノ缺点ヲ補足シ改良ヲ圖リタル結果正條植反別ハ別表ノ通り普及シ其成績見ルヘキモノアリ

稻正條植反別調

年 度 別	水 稻 反 別	正 條 植 反 別
大 正 元 年	六、七六九	四、三〇〇
全 二 年	六、七五八	六、三三三
全 三 年	六、七一九	七、九三三

六、收穫及乾燥

收穫ノ適否ト乾燥ノ良否トハ米質ニ多大ノ影響ヲ及ホスハ言ヲ俟タズ本郡産米ハ乾燥一般ニ不良ニシテ貯藏久シキニ耐エ難ク殊ニ夏季ニ於テ變質ノ恐アルモノ多キヲ認メラル郡ハ之カ改善策トシテ郡農會ヲ

シテ稻架ノ實行ヲ獎勵セシメ町村農會ヲシテ獎勵金ヲ交付シ普及ヲ圖リツ、アリ、大正三年中ニ於ケル稻架實行反別ハ別表ノ如シ

稻架實行反別及人員

町 村 名	實 行 反 別	全 人 員	町 村 名	實 行 反 別	全 人 員
太 田 町	三、九	三、五	世 喜 村	四、〇	報 告 未 済
機 初 村	二、五	一、八	金 砂 村	三、三	二、二
世 矢 村	五、七	一、七	高 倉 村	五、〇	一、八
坂 本 村	二、九	八、五	天 下 野 村	八、一	八、八
久 慈 町	三、三	三、三	染 和 田 村	五、〇	一、三
東 小 澤 村	五、七	一、四	山 田 村	二、七	一、七
西 小 澤 村	三、〇	五、五	譽 田 村	三、二	一、九
幸 久 村	一、二	九、二	佐 都 村	六、四	一、三
佐 竹 村	二、四	報 告 未 済	河 内 村	二、五	八
郡 戸 村	三、九	二、二	中 里 村	二、〇	四
久 米 村	三、〇	三、四	賀 美 村	三、七	七、六
金 郷 村	八、〇	二、四	小 里 村	一、〇	三、九

町村名	實行反別	全人員	町村名	實行反別	全人員
生瀬村	三四・八反	五六	袋田村	一五〇・七反	三四五
宮川村	五五〇	三五	上小川村	六・六	一四四
黒澤村	四四五	一五〇	下小川村	報告未濟	一
依上村	一八・五	七八	諸富野村	六五・一	四三
佐原村	報告未濟	一	合計		三、六七七
大子町	一三・三	報告未濟			一、五六九・五

報告未濟佐原、下小川ノ二ヶ村、人員報告未濟佐竹、世喜、大子ノ一町二ヶ村ナリ

### 七、俵装及調製

收穫及乾燥ノ改善ニ伴ヒ調製俵装ノ改良ヲ圖ルハ産米改良上ニ於ケル一大要件ナリ、從來ニ於ケル調製方法ハ一般ニ粗畧ニシテ扱、赤米其他稗等ノ混入多ク尙俵装ニ於テモ不完全ノ爲取扱運搬ニ際シ脱米多ク且ツ貯藏中ニ濕分ヲ受ケ品質ヲ惡變セシムルコト往々アリシカ米穀検査規則ノ實施ト共ニ著々改善ノ實ヲ學ケツ、アルハ喜フヘキ現象ナリトス

### 第三節 麥

### 一、種類

麥類ハ米ニ亞ク主要穀物ニシテ其産額モ亦縣下ノ上位ヲ占ム然トモ其種類未タ雜駁ナルヲ以テ郡ハ縣是ノ方針ニ基キ品種ノ統一ヲ圖ランカ爲郡直營ヲ以テ四反歩ノ原種圃ヲ設置シ之ヲ町村ニ無償配布シテ優良種ノ普及ニ努メツ、アリ  
統一品種普及反別及原種配布數量左表ノ如シ

大小麥原種配布表

(大正三年)

町村名	大麥作付反別	統一品種普及反別	未普及反別	大麥(關取)原種配布數量	小麥(赤稈)原種配布數量
太田町	二七町	一八町	九町	一〇町	四町
機初村	一五	一〇	五	二	四
世矢村	二〇元	一五	五	二	四
坂本村	一〇元	一〇	五	二	四
久慈町	一七	一〇	五	二	四
東小澤村	一〇六	七	三	二	四
西小澤村	一〇〇	七	三	二	四
幸久村	三〇	一〇	五	二	四
佐竹村	一三	九	六	二	四
郡戸村	一九	九	六	二	四



町村名	大麥作付反別	統一品種普及反別	未普及反別	原種配布數量
久米村	二〇町	二〇町	五町	二〇升
金郷村	二七四	一六五	一〇九	二五
世喜村	二七九	一九〇	一〇九	二〇
金砂村	三三三	一九〇	一三三	二〇
高倉村	一六五	一〇〇	七〇	二〇
天下野村	三〇〇	一〇〇	七〇	二〇
天和野村	二七七	一九〇	七〇	二〇
山和村	三三三	一〇六	七〇	二〇
山田村	三三三	一〇六	七〇	二〇
警田村	二二〇	一〇〇	七〇	二〇
佐都村	四七	一〇〇	七〇	二〇
河内村	三三三	一〇〇	七〇	二〇
中里村	二八四	一七〇	二四	二〇
賀美村	一六	一〇〇	五八	二〇
小里村	一五〇	一〇〇	五〇	二〇
生瀨村	三五	一〇	一五	二〇
宮川村	三六	一〇	六	二〇
宮澤村	一九〇	一〇〇	九〇	二〇
黑澤村	一六	一〇〇	九	二〇
依上村	一六	一〇	九	二〇

佐原町 <th>大子町 <th>袋田村 <th>上小川村 <th>下小川村 <th>諸富野村 <th>計</th> </th></th></th></th></th>	大子町 <th>袋田村 <th>上小川村 <th>下小川村 <th>諸富野村 <th>計</th> </th></th></th></th>	袋田村 <th>上小川村 <th>下小川村 <th>諸富野村 <th>計</th> </th></th></th>	上小川村 <th>下小川村 <th>諸富野村 <th>計</th> </th></th>	下小川村 <th>諸富野村 <th>計</th> </th>	諸富野村 <th>計</th>	計
二六	二五	三六	二九	一九	二〇〇	六八四
九五	一五〇	一九〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	四八三
四	八五	四六	九	八	一〇〇	二七五
二	二五	三	二五	二五	二〇	八〇
二	二	二	二	二	二	一三六

二、鹽水撰  
鹽水撰實行戸數及作付反別

年別	麥作者戸數	鹽水撰種實行戸數	鹽水撰種作付反別
大正元年	一三、七八	一〇、八三	六、八〇
二年	一三、七六	一一、二二	六、八四
三年	一四、三三	一一、七九	六、九六

(大正三年)

町村名	麥作者戸數	鹽水撰種實行戸數	麥作反別	鹽水撰種作付反別
太田町	二〇	六	二七	三三
太田町	二〇	六	二七	三三
太田町	二〇	六	二七	三三
太田町	二〇	六	二七	三三
太田町	二〇	六	二七	三三
太田町	二〇	六	二七	三三
太田町	二〇	六	二七	三三
太田町	二〇	六	二七	三三
太田町	二〇	六	二七	三三
太田町	二〇	六	二七	三三

町村名	麥作者戸數	鹽水攪種 實行戸數	麥作反別	鹽水攪種 作付反別	町村名	麥作者戸數	鹽水攪種 實行戸數	麥作反別	鹽水攪種 作付反別
世矢村	五七	三三	二〇〇・〇	二〇〇・〇	佐都村	四七	四七	一四九・〇	一四九・〇
坂本村	三六	二六	一六〇・五	一〇八・八	河内村	三九	三九	三三・四	三三・〇
久慈町	五七〇	八三	一六七・五	五〇・〇	中里村	四三	四〇	二八四・〇	二七・〇
東小澤村	二七五	一六七	一〇四・九	七四・〇	賀美村	二八	二八	一六八・一	一六八・〇
西小澤村	三六五	一	一〇〇・二	一	小里村	三六	九	一四七・六	五九・三
幸久村	四〇	四三〇	二三〇・〇	一六・五	生瀬村	五五	三三	三三・八	二六・六
佐竹村	三〇	三四〇	一五〇・〇	三五・〇	宮川村	四六	一五	三三・〇	二七・五
郡戸村	五九	三六五	二六二・五	二八・四	黒澤村	三八	三八	一九〇・五	一九〇・五
久米村	四六	二二〇	一六〇・〇	四八・九	依上村	三九	三九	一六七・五	一六七・五
金郷村	五三	五〇五	二七四・〇	二八・〇	佐原村	三四	三四	一五三・五	一〇七・五
世喜村	五六	五〇〇	二七八・九	一六・〇	大子町	四八	四八	二二二・九	二二二・九
金砂村	四八	四四〇	三三三・三	三〇・〇	愛田村	三四	三四	二二六・〇	二二六・〇
高倉村	三三	二〇〇	一六五・六	一〇・四	上小川村	四五	三五	二九二・〇	二三四・〇
天下野村	三六	一六五	二〇〇・〇	一四・六	下小川村	三六	一八	一九四・〇	九六・〇
桑和田村	五八	五九八	二七七・一	二五・〇	諸富野村	四八	四七	三〇四・四	三〇四・〇
山田村	三五	三五	二三四・一	二四・一	合計	四一、三四七	二一、〇七九	六九九六・三	五、六〇九・五
譽田村	六〇	五〇〇	二〇〇・〇	一九・五					

### 三、收穫及乾燥

秋蒔大麥ハ大抵六月上旬頃ニ收穫スルヲ以テ梅雨期ニ際會シ往々ニシテ適期ヲ失シ蒞取ヲ遅延シ或ハ畑ニ蒞干ノ陋習アリテ霖雨ニ遭ヒ甚シキニ至リテハ發芽セシムルモノアリ又收納期後ル、爲麥蛾ノ害ヲ被リ或ハ燒麥法行ハレ收穫減少シ品質劣惡トナル等其損失頗大ナルモノアリ故ニ郡農會ヨリ町村農會ヘ獎勵金ヲ交付シテ改善ヲ圖リツ、アリ

### 第四節 煙草

#### 一、沿革

本郡ハ煙草ノ名産地ナリ彼ノ雲井煙草ノ名ハ天下ニ籍甚シ水府國府ノ銘葉ハ御料煙草ノ名ト共ニ推賞セラレツ、アリ而シテ之カ栽培ノ起原ハ萬治二年ノ頃ナリト謂ヒトモ之ヲ詳ニスル能ハス思フニ舊時ハ極メテ粗劣ナル種類ヲ栽植シ僅ニ居民ノ喫料ニ供スルノミニテ他國ニ販賣スルニ至ラザリシカ如シ降ツテ貞享四年久慈郡赤土村關利右衛門ナルモノアリテ同村内坏坪ト稱スル所ニ煙草ヲ試植シタルニ生育良好ナルノミナラス香味甚タ佳ク普通品ト異ナルヲ以テ爾來年々栽植シ元祿十年自家耕作ニ係ル煙草若干ヲ取リテ藩公ニ獻納セシニ頗其嗜好ニ適ヒシヨリ近隣爭フテ之ヲ栽植シ遂ニ同地方唯一ノ物産トナレリ又國府種煙草ノ傳播セシハ天保二年多賀郡川尻濱ニ琉球人ノ漂着セシコトアリ同人ノ喫スル煙草カ香味逕

烈ニシテ在來産ニ異ル所アルヲ以テ其產地ヲ問ヒ始メテ薩州産國府種ナルコトヲ知レリ、薩藩吏此漂流人引取ノ爲水戸ニ來リシカ水戸藩吏請フテ國分種分與ノコトヲ以テ薩吏販藩ノ後、車田、伊勢ヶ屋敷龍王、砂走ノ四種ヲ寄送シタレハ之ヲ久慈郡町屋村ノ和田治兵衛ニ命シテ試植セシメ爾後國府葉ノ栽培各地ニ行ハレ遂ニ水戸國産ノ隨一品トナルニ至レリ

### 二、耕作反別及産額

官營後政府ニ於テ耕作ヲ獎勵シタレハ作付反別モ年々ニ増加シ其産額モ全國第一位ニ居レリ即最近二ヶ年間ノ耕作反別並賠償金等ヲ示セハ左表ノ如シ

耕作反別及産額調

年次	耕作反別	人員	量	目	産	賠償金	一貫匁當	量	目	反歩當	賠償金	反別	量	目	人	當	賠償金
大正元年	一、九六、二八八	九、二九	四、四〇	五九、二六〇	八四四、九六、〇三五	一、八二	二、三〇〇	四、二四	二、二二	二、〇〇〇	五、〇〇〇	二、二二	五、〇〇〇	九、九四九	五、〇〇〇	六、九四九	一、四、九四九
全二年	一、九六、七〇七	九、一五	五、五二	九二、〇五〇	一、一九四、九二、五六〇	二、三四六	二、八〇〇	六、七五	六、〇〇〇	二、〇二八	六、〇〇〇	二、〇二八	六、〇〇〇	一、四、五六	六、〇〇〇	一、四、五六	一、四、五六
全三年	二、〇九、五〇三	九、八四七	五、九二	八三、三六〇	一、〇九二、八七九、九〇四	一、八四四	二、九一〇	五、三八	五、三八一	二、〇一一	五、三八一	二、〇一一	五、三八一	一、〇、九八五	六、〇〇〇	一、〇、九八五	一、〇、九八五
平均	一、九二、七三三	九、四三九	五、六六	八四、九七〇	一、〇七七、五九七、一八九	二、〇〇三	二、七、〇〇	五、四八	五、四八八	二、〇〇〇	五、四八八	二、〇〇〇	五、四八八	一、四、四八	五、四八八	一、四、四八	一、四、四八

備考 一、本表中大正元年度産葉煙草ノ收得金少キハ煙草ノ成育旺盛ノ期節ニ際シ降雨ナク旱天打續キ主産地タル山田、染和田、天下野

金砂、金郷、響田、河内、世喜、諸富野、高倉ノ各村ハ耕作反別多ク累年連作ノ結果立枯病ニ罹レルモノ夥カラザルニ因ル  
一、大正二年度ニアリテハ晴雨其度ニ適ヒ耕作方法亦稍改善ノ緒ニ就キタルト病虫害ノ發生少キ爲本表ノ如キ増收ヲ見ルニ至レリ  
一、大正三年度ハ前年ニ比シ少シク減收セシハ旱天持續立枯病等發生シ氣候不順ノ爲ナルモ元年度ニ比スレバ尙幾許ノ増收アルハ指導宜シキヲ得タルト耕作者ガ熱心從業セシトニ因ル

### 三、耕作並納付成績 (大正元年)

町村名	種類	耕作反別	人員	量	目	納	賠償金	一貫匁當	量	目	反歩當	賠償金	反別	量	目	人	當	賠償金
久米村	水府	五、一六、九〇一	二九五	一、九八六、二〇〇	一八、八九二、〇六四	一、五七六	二、三、〇〇〇	三、六、五四九	一、七、七六	四、〇、〇〇〇	六、四、〇〇〇	一、七、七六	四、〇、〇〇〇	六、四、〇〇〇	一、七、七六	四、〇、〇〇〇	六、四、〇〇〇	六、四、〇〇〇
郡村	"	二、五、四九〇〇	二二九	五、九九三、九〇〇	八、四二九、八二〇	一、四〇六	二、三、〇〇〇	三、三、〇七	三、三、〇七	四、〇、〇〇〇	三、三、〇七	四、〇、〇〇〇	三、三、〇七	四、〇、〇〇〇	三、三、〇七	四、〇、〇〇〇	三、三、〇七	三、三、〇七
佐竹村	"	三、三、五〇五	二九九	八、〇一八、一八〇	一六、六九三、九四二	二、〇八二	二、三、〇〇〇	五、三、四三五	五、三、四三五	四、〇、〇〇〇	五、三、四三五	四、〇、〇〇〇	五、三、四三五	四、〇、〇〇〇	五、三、四三五	四、〇、〇〇〇	五、三、四三五	五、三、四三五
幸久村	"	一、〇、〇六六	一〇七	二、六六九、五七〇	五、〇六二、二三七	一、八九六	二、三、〇〇〇	四、六、七四八	四、六、七四八	四、〇、〇〇〇	四、六、七四八	四、〇、〇〇〇	四、六、七四八	四、〇、〇〇〇	四、六、七四八	四、〇、〇〇〇	四、六、七四八	四、六、七四八
西小澤村	"	二、〇、二二二	二二三	五、三三、八四〇	九、八九二、二二六	一、八四六	二、三、〇〇〇	四、六、七四八	四、六、七四八	四、〇、〇〇〇	四、六、七四八	四、〇、〇〇〇	四、六、七四八	四、〇、〇〇〇	四、六、七四八	四、〇、〇〇〇	四、六、七四八	四、六、七四八
東小澤村	"	一、一、一〇〇	一〇〇	二、六六九、五七〇	五、〇六二、二三七	一、八九六	二、三、〇〇〇	四、六、七四八	四、六、七四八	四、〇、〇〇〇	四、六、七四八	四、〇、〇〇〇	四、六、七四八	四、〇、〇〇〇	四、六、七四八	四、〇、〇〇〇	四、六、七四八	四、六、七四八
久慈町	"	八、三、三二	六三	二、三、八、五五〇	四、二七、八六四	一、八九九	二、三、〇〇〇	五、三、三七	五、三、三七	四、〇、〇〇〇	五、三、三七	四、〇、〇〇〇	五、三、三七	四、〇、〇〇〇	五、三、三七	四、〇、〇〇〇	五、三、三七	五、三、三七
坂本村	"	三、八、三二	三七	九、六、〇、三三〇	一七、五八七、四七三	一、八三三	二、三、〇〇〇	四、五、二八八	四、五、二八八	四、〇、〇〇〇	四、五、二八八	四、〇、〇〇〇	四、五、二八八	四、〇、〇〇〇	四、五、二八八	四、〇、〇〇〇	四、五、二八八	四、五、二八八
世喜村	"	三、八、三二	三七	九、六、〇、三三〇	一七、五八七、四七三	一、八三三	二、三、〇〇〇	四、五、二八八	四、五、二八八	四、〇、〇〇〇	四、五、二八八	四、〇、〇〇〇	四、五、二八八	四、〇、〇〇〇	四、五、二八八	四、〇、〇〇〇	四、五、二八八	四、五、二八八
機初村	"	三、五、九一七	一九九	六、三、三、八一〇	一三、〇〇二、二七〇	二、〇五四	二、三、〇〇〇	五、〇、三三〇	五、〇、三三〇	四、〇、〇〇〇	五、〇、三三〇	四、〇、〇〇〇	五、〇、三三〇	四、〇、〇〇〇	五、〇、三三〇	四、〇、〇〇〇	五、〇、三三〇	五、〇、三三〇
太田町	水府	一、〇、〇六六	九八	二、七、九〇〇	三、四、五、四九〇	一、五八六	二、三、〇〇〇	三、四、五、四九〇	三、四、五、四九〇	四、〇、〇〇〇	三、四、五、四九〇	四、〇、〇〇〇	三、四、五、四九〇	四、〇、〇〇〇	三、四、五、四九〇	四、〇、〇〇〇	三、四、五、四九〇	三、四、五、四九〇

町村名	種類	耕作反別	人員	納目	賠償金	賠償金	賠償金	反別	人員	賠償金
金子郷村	水府	一一、四二五	五二〇	二六、三一、四二〇	四九、四四、〇〇七	一、八八五	三三、三〇〇	四三、九七五	二二九	五〇、一〇〇
世喜村	"	九四、四三三	五三三	二四、二七九、六二〇	三九、五八九、六九三	一、六三二	二五、七〇〇	四一、九一七	一八二	四七、三〇〇
金砂村	"	一五八、一一九	五三三	三三、三九八、〇八〇	七五、二四二、九〇一	二、二五三	三三、〇〇〇	四三、五八六	二九三	六二、〇〇〇
高倉村	"	四二、九〇五	一七三	九、六七六、七四〇	一六、二六六、五四三	一、六六七	三三、六〇〇	三七、五八一	二四四	五五、〇〇〇
天下野村	"	一一八、四一五	三五五	二六、三七八、七七〇	四七、九八二、一九二	一、八一九	二〇、五〇〇	三七、三三六	三五五	七四、〇〇〇
染和田村	"	一八八、七〇六	五三三	四一、九二二、三七〇	八〇、八六四、七三三	一、九二八	三三、三〇〇	四三、八三二	三五二	七四、〇〇〇
山田村	"	一四一、〇三〇	四一八	三〇、八七三、五三〇	六三、八七一、七四二	二、〇三六	三三、九〇〇	四四、五六九	三五三	七三、〇〇〇
譽田村	"	九七、七〇八	四七七	二四、一八九、〇七〇	四四、四七七、〇〇四	一、八三六	二四、七〇〇	四四、四三〇	二〇五	五〇、〇〇〇
佐都村	"	五五、二二四	二九三	一四、四七六、八〇〇	二七、九六七、三三七	一、八九七	二七、七〇〇	五三、六〇〇	一七五	四九、〇〇〇
河内村	"	九〇、二一六	三二八	一四、四七六、八〇〇	二七、九六七、三三七	一、八九七	二七、七〇〇	五三、六〇〇	一七五	四九、〇〇〇
中里村	"	七二、八三三	二七一	一四、四七六、八〇〇	二七、九六七、三三七	一、八九七	二七、七〇〇	五三、六〇〇	一七五	四九、〇〇〇
賀美村	"	五九、一一三	二五五	一四、四七六、八〇〇	二七、九六七、三三七	一、八九七	二七、七〇〇	五三、六〇〇	一七五	四九、〇〇〇
小瀨村	"	四六、四三二	二二六	一四、四七六、八〇〇	二七、九六七、三三七	一、八九七	二七、七〇〇	五三、六〇〇	一七五	四九、〇〇〇
生川村	"	一〇一、三〇〇	五二五	二四、四八九、九〇〇	四一、七五七、七五九	一、七〇五	二四、二〇〇	四二、二二九	一九〇	四七、〇〇〇
宮川村	"	五三、三〇三	三三三	二二、五七〇、八八〇	三三、四六四、〇六三	一、七七一	三三、六〇〇	四二、二二九	一九〇	四七、〇〇〇
黒澤村	"	三九、四四四	二四六	一〇、〇三六、六六〇	一七、五五〇、〇五五	一、七四七	二五、四〇〇	四四、四六四	一六一	四〇、〇〇〇
依上村	"	六五、三二〇	三〇八	一六、四四八、七〇〇	二七、三三三、四三二	一、六六一	二五、二〇〇	四四、八八三	二〇六	五三、〇〇〇
佐原村	"	三五、八二七	二二二	八、六七七、七〇〇	一三、七四八、二二五	一、九八二	二四、二〇〇	三八、五四九	一六二	三八、〇〇〇

町村名	種類	耕作反別	人員	納目	賠償金	賠償金	賠償金	反別	人員	賠償金
大子町	水府	五八、一五〇	三二四	一三、〇二二、三三〇	三三、六九七、〇五三	一、四四三	二二、〇〇〇	三九、〇三〇	一八二	四一、五〇〇
袋田村	"	五五、六〇二	三三二	一四、五九八、三六〇	二六、四〇九、五五九	一、八〇九	二五、八〇〇	四六、六四三	一八〇	四四、八〇〇
上小川村	"	七三、七〇一	六二	二二、二六六、〇〇〇	三三、七四七、七〇五	一、六七一	三〇、九〇〇	五〇、三六六	一三三	五三、〇〇〇
下小川村	"	一八、二五六	一三五	四、六二二、〇〇〇	七、三三八、三〇〇	一、七七〇	二五、七〇〇	四〇、九九九	一三三	三三、〇〇〇
諸富野村	"	七三、〇八元	四〇〇	一七、〇四四、六〇〇	三〇、三三五、一五七	一、七七九	三三、一〇〇	四三、三四〇	一九三	四二、〇〇〇
計	水府	一、九八、八二八	九、九二一	四六四、〇九九、六六〇	八四四、九六六、三三五	一、八一二	二二、三〇〇	四二、四三三	二二二	五〇、〇〇〇

大正二年

町村名	種類	耕作反別	人員	納目	賠償金	賠償金	賠償金	反別	人員	賠償金
太田町	水府	八七三	二二	二六四、九〇〇	五九〇、〇四〇	二、三三〇	三〇、二〇〇	六七、三九九	七〇九	四九、三三八
機初村	"	三〇、〇〇〇	二二	八、六五〇、三三〇	二二、五八三、五〇三	二、四九五	二六、三〇〇	七〇、〇三九	一四四	三九、〇〇〇
世矢村	"	四一、六二四	三五	一一、三六五、五五〇	二七、九四二、六六〇	二、二六〇	二九、七〇〇	六七、二四二	一〇二	三五、四六三
坂木村	"	一一、二六七	七六	三、四三五、九二〇	七、一七六、八一九	二、〇八九	三〇、八〇〇	六四、二五七	一四〇	三五、〇〇〇
久慈町	"	一、二六二	一	一	一	一	一	一	一	一
東小澤村	"	一、五六二	一	一	一	一	一	一	一	一
西小澤村	"	九、六一五	九	四、五〇〇、〇〇〇	一、一三三、三四〇	二、五〇九	二八、九〇〇	七二、〇〇〇	九〇六	二六、六〇〇
幸久村	"	三、七五七	九	二、七七五、二〇〇	六、八六三、六〇〇	二、四七三	二八、九〇〇	七二、三八五	一〇〇	二九、八〇〇
佐竹村	"	三、七五七	二八	一〇、九二五、九五〇	二七、二六六、〇七七	二、四九六	二九、〇〇〇	七三、九九八	一三〇	三七、九〇〇

町村名	種類	耕作反別	人員	量納	賠償付金	一貫當	量目	賠償當	反別	人員	賠償當
郡米村	水府	一八〇〇六	二二	五、〇九二	一〇、九〇七	二、四二	二八、〇〇〇	六〇、五〇七	八	二四、〇〇〇	五、〇四三
久米村	"	三〇、九二六	二四	九、一九二	三二、一八〇	二、四二	二七、〇〇〇	六五、三六二	一三	三〇、九〇〇	九、一三〇
金郷村	"	九七、七八一	四七	二六、七三三	六五、九九九	二、四七	二七、〇〇〇	六七、四五四	二〇	五五、八〇〇	一三、七〇二
世喜村	"	八二、七四二	四七	二四、七四〇	六〇、〇二二	二、四三	二九、〇〇〇	七二、〇七	一七	五、九〇〇	一三、三六六
金砂村	"	一五六、三〇三	五五	四二、八七六	一一八、八四六	二、七六	二七、〇〇〇	七六、〇四七	二九	八、六〇〇	二六、四四六
高倉村	"	三六、三二二	一六	一〇、五五三	三三、九四四	二、六六	二九、〇〇〇	六九、〇九八	三三	六三、〇〇〇	二六、三三九
天下野村	"	一四、二〇三	三三	三、九七〇	七八、五五五	二、三九	二八、〇〇〇	六九、〇九八	三三	九八、〇〇〇	二六、三三九
築和田村	"	一九、六二八	五三	五、四七四	一六六、〇三三	二、五〇	三〇、五〇〇	七六、二九九	三三	一〇三、〇〇〇	二五、七八二
山田村	"	一〇、七三三	三九	三、七〇七	九七、四七七	二、五九	二八、〇〇〇	七四、九九〇	三三	九四、〇〇〇	二四、五〇九
警田村	"	九、五二〇	四四	二、六一〇	六二、〇〇〇	二、三四	二八、五〇〇	六六、六七	三〇	五九、〇〇〇	一三、八〇〇
佐都村	"	五、五五八	二九	一、七〇九	三五、二〇八	二、二九	二九、〇〇〇	六八、九九	一九	八八、〇〇〇	二〇、六〇〇
河内村	"	一〇、〇〇五	三三	二、九四四	六五、八八八	二、三三	三〇、〇〇〇	七二、七三	二七	八四、〇〇〇	一九、〇五一
中里村	"	六、八二三	三三	二、六九五	六二、九〇〇	二、二二	三〇、〇〇〇	七二、七三	二七	七〇、〇〇〇	一五、七〇二
賀美村	"	六、三五八	二七	一、九三三	四二、〇四七	二、三三	三〇、〇〇〇	六九、〇一九	二二	七〇、〇〇〇	一五、七〇二
小里村	"	四、七三三	二四	一、三〇二	三〇、三七七	二、三三	二七、〇〇〇	六三、九九	一九	五三、〇〇〇	一二、〇四
生瀬村	"	九、三八〇	五四	二、四七五	五〇、二九九	二、三五	二六、〇〇〇	五〇、七七	一八	四八、〇〇〇	九、七八八
宮川村	"	四、七三三	三〇	一、二八四	二四、八〇八	一、九六	二六、〇〇〇	五三、二二	一五	四一、〇〇〇	八、〇九四
黒澤村	"	三、七六〇	二四	一、〇五六	二二、七〇四	二、〇五	二八、〇〇〇	五七、七三	一五	四二、七〇〇	八、七五〇

町村名	種類	耕作反別	人員	量納	賠償付金	一貫當	量目	賠償當	反別	人員	賠償當
依上村	"	六三、三三三	三四	一八、三九五	三七、六二九	二、〇四	二九、〇〇〇	五九、四八〇	二〇	五八、〇〇〇	一九、七五四
佐原村	"	三、五四九	二〇	八、六七〇	一五、八九五	一、八三	二七、〇〇〇	五〇、三八八	一五	四二、七〇〇	七、七三三
大子町	"	五五、三二七	三九	一五、四六三	三〇、二七七	一、九六	二八、〇〇〇	五四、七三	一七	四八、五〇〇	九、八九八
袋田村	"	四八、九五〇	三九	一四、五三三	三三、〇九九	二、〇四	二九、〇〇〇	六三、五五〇	一六	四九、〇〇〇	一〇、五〇〇
上小川村	"	一〇、八七〇	八	三、七五九	六、四六五	一、九七	三、〇〇〇	六三、八四九	一三	四〇、〇〇〇	七、八〇〇
下小川村	"	一九、八三三	一五	五、九五八	一一、六七七	一、五九	三、〇〇〇	五八、八一八	一三	四〇、〇〇〇	七、八〇〇
諸富野村	"	八、三八四	四〇	二、七五九	五、〇二二	二、二八	二八、〇〇〇	六四、七七〇	一九	五四、〇〇〇	二、七六三
計	水府	一、九六、七〇七	九、五一	五五、一九二	一、二四、九五、六〇	二、二四	二八、八〇〇	六七、五六〇	二〇	六〇、〇〇〇	一四、一五〇

大正三年

町村名	種類	耕作反別	人員	量納	賠償付金	一貫當	量目	賠償當	反別	人員	賠償當
太田町	水府	一、六四三	二〇	五、七〇〇	九、九三〇	一、六三	三三、〇〇〇	五六、四七	八	二八、〇〇〇	四、四九九
機初村	"	三八、四三三	二五	一二、二七八	三二、六四九	一、八六	三二、〇〇〇	五八、九一九	一五	四七、〇〇〇	八、八三三
世本村	"	五九、三二九	三六	一七、七〇八	三二、七三二	一、八八	三二、〇〇〇	五七、三三〇	一六	四七、〇〇〇	八、七六六
坂本村	"	一七、六六一	二九	六、三三五	一一、二六八	一、五八	三三、八〇〇	五八、八三三	一一	四九、〇〇〇	七、七〇〇
久慈町	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東小澤村	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
西小澤村	"	二、六一七	三	九〇、七〇〇	一、八七、〇六〇	二、〇三	三四、五〇〇	六九、八五	一一	三九、〇〇〇	七、九四三

町村名	種類	耕作反別	人員	納目	賠償金	一貫當	一反步當	反別	人員	賠償金
幸久村	水府	二〇四六	二九人	三、四七〇・九四〇	六、六〇一・五六一	一、九二二	三〇、〇〇〇	九一九	一九〇〇	五五・七六
佐竹村	"	四〇九〇〇	三二九	二、七三四・四四〇	二、四〇〇・六三二	一、九二六	三、二〇〇	一三二五	三九、九〇〇	七六・四九三
郡戸村	"	二七、二一九	二六八	七、六六六・四六〇	一、三八三、〇〇四	一、二二五	二六、〇〇〇	一〇〇四	二八、〇〇〇	五二、五三三
久米村	"	三、七六八六	二六八	一〇、八二五・七〇〇	二、五七三、七六八	一、九六六	二八、七〇〇	一四〇八	四、〇〇〇	八一・七五
金郷村	"	一〇三、二七三	四九二	二九、一五三、四四〇	六、九八八、九二〇	二、〇六八	二八、二〇〇	二二〇〇	九九、〇〇〇	一八、五三四
世喜村	"	九三、二五〇	四八五	二六、七〇四、二九〇	五、一八六、七三三	一、九五四	二六、六〇〇	一九〇七	五九、〇〇〇	〇〇、七六二
金砂村	"	一六〇、九〇三	五四三	四三、〇九二、五五〇	八八、〇〇四、四三三	二、〇四七	二六、七〇〇	二九二九	七九、〇〇〇	二六、二八一
高倉村	"	四三、三三三	一八五	二二、四〇五、五五〇	三、八八八、二〇〇	一、八四三	二九、〇〇〇	三三三	六七、〇〇〇	一三、三六一
天下野村	"	一一、六七六	三四九	二八、六六一、五五〇	五、四七三、七八〇	一、九二一	二九、七〇〇	三三〇〇	八二、〇〇〇	一五、六四二
染和田村	"	一八、九二〇	五五五	五、四四四、四四〇	一〇、二二五、九三三	一、八八三	二九、〇〇〇	三四〇〇	一〇、〇〇〇	一九、〇〇九
山田村	"	一一三、二五三	三九九	三七、二六八、八〇〇	七、四四三、九八八	一、九九九	二八、〇〇〇	三〇〇四	九三、〇〇〇	一八、六五九
譽田村	"	九七、一九四	四六〇	二八、六四〇、四〇〇	五、六九八、四二九	一、八八五	二九、〇〇〇	二二〇四	六三、〇〇〇	一一、三三八
佐都村	"	五、八三九	三二一	一八、五〇二、〇〇〇	三、六九二、六八八	一、八八五	三三、〇〇〇	一八〇八	五九、七〇〇	一〇、八三六
河内村	"	二〇七、四三三	三四七	三三、〇八八、五〇〇	五、五五九、三三三	一、七六四	二九、〇〇〇	三三〇九	九二、四〇〇	一六、五八四
中里村	"	九六、六一四	三三五	二九、四二二、七〇〇	五、一八〇、九六六	一、七七四	三〇、〇〇〇	二八三五	八七、八〇〇	一五、五七三
賀美村	"	六六、九九三	二八九	二二、二四三、三三〇	三、四四九、五五四	一、七三五	三三、〇〇〇	二二〇五	七三、二〇〇	一三、二二三
小里村	"	四八、九九四	二五六	一四、七九六、三〇〇	二、六六七、〇〇〇	一、〇三三	三〇、〇〇〇	一九〇四	五七、八〇〇	一〇、四二六
生瀨村	"	九二、八〇〇	五五九	二四、九二九、七〇〇	四、四二〇、八五〇	一、六三三	二六、九〇〇	一七二六	四七、一〇〇	九、八三〇

町村名	種類	耕作反別	人員	納目	賠償金	一貫當	一反步當	反別	人員	賠償金
宮川村	"	四六、二四四	三〇〇	一一、七九二、〇〇〇	三、八四九、四〇〇	一、〇〇八	二七、七〇〇	一四二八	四一、三〇〇	七〇、四九九
黒澤村	"	四一、三〇六	二七〇	一一、六三三、〇〇〇	三、四五一、〇〇〇	一、〇〇〇	三〇、〇〇〇	一五〇八	四六、七〇〇	七九、四四二
依上村	"	六二、九八四	三三三	一八、九二二、〇〇〇	三、四九八、九二〇	一、二一六	三〇、〇〇〇	一八七二	五六、八〇〇	九七、五五六
佐原村	"	三、六八三	二二七	一九、七七二、〇〇〇	一、六三三、七〇〇	一、二七八	二九、〇〇〇	一五〇三	四四、八〇〇	七五、一五〇
大子町	"	五八、四三九	三三七	一五、八二六、〇〇〇	二、六九四、九二〇	一、〇〇〇	二七、一〇〇	一六一一	四四、三〇〇	七五、三三四
袋田村	"	四九、六一五	三三三	一五、四八〇、〇〇〇	二、五七〇、二二〇	一、〇六八	三〇、〇〇〇	一五二二	四七、〇〇〇	七八、四九九
上小川村	"	一一、八八〇	一一五	四、五六三、五〇〇	六、九八八、五〇〇	一、二二九	三三、〇〇〇	一一〇一	四〇、〇〇〇	六〇、七九九
下小川村	"	一五、四〇七	一九二	八、四三三、六六〇	一、三三〇、一六六	一、〇三二	三三、〇〇〇	一三〇〇	四三、六〇〇	六九、六三三
諸富野村	"	八、〇三三	四五六	三三、三九九、四〇〇	四、三三三、九二五	一、八〇七	四五、七〇〇	一九〇九	四八、八〇〇	九三、七三三
計	水府	二、〇五九、五〇三	九、八四七	五九、八三三、六六〇	一、〇九二、八七九、九〇四	一、八四四	二九、〇〇〇	二〇三三	六三、〇〇〇	一一〇、九九五

四、收支計算

1、自作ノ部 (一) 反步當

收入之部

費目	量	目	金額	摘要
葉煙草		三七、〇〇〇	五四、八〇〇	
計		三七、〇〇〇	五四、八〇〇	

支出之部

費目	金額	摘要
苗床費	三・七五	人夫賃一八〇錢 男六人一人 肥料一五〇錢、材料四五錢
土地ニ係ル公費	六・四五	地租、縣稅、區費
肥料代	二・四〇	油粕三二貫(一貫二錢)、堆肥二〇〇貫(一〇貫一〇錢)、草木灰二〇貫(一〇貫四〇錢) 人糞三斗(一斗七錢)、大豆粕七貫(一貫二〇錢)
人夫賃	二・四〇	整地補付一〇人、中耕施肥八人、手入二六人、收穫運搬六人、乾燥八人、葉糞斗調理三〇人、葉糞斗調理一〇人、合計九八人、一日一人三十錢
器具損料	八・〇	鐵二挺六ヶ年使用一挺二圓、唐鋸一挺六ヶ年使用一挺八十錢、鎌一挺二五錢三ヶ年使用
材料代	四・六五	油紙一錢(一枚六錢) 繩一五〇〇尺(一〇〇尺五錢) 當紙三〇枚(一枚五厘) 薪二五貫(一〇貫三〇錢) 其他竹串 聯繩損料
雜費	二・六〇	耕作費、運搬費、納付日當、木標用紙代
計	五・八〇	

收入總計 五四四八八〇  
 支出總計 五二四八九〇  
 差引 一圓九十九錢ノ益  
 口、小作之部 (一) 反步(當)  
 收入之部

費目	金額	摘要
葉煙草	二七・〇〇	
計	二七・〇〇	

支出之部

費目	金額	摘要
苗床費	三・七五	人夫賃壹圓八拾錢男六人一日一人參拾錢、肥料壹圓五拾錢、材料四拾五錢
小作料代	九・〇〇	煙草畑トシテ最低六圓最高拾貳圓
肥料代	二・四〇	油粕三二貫一貫二錢、堆肥二百貫一貫十錢、草木灰二十貫十貫四十錢、人糞三斗一斗七錢、大豆粕七貫一貫二十錢
人夫賃	二・四〇	整地補付十人、中耕施肥八人、手入二十六人、收穫運搬六人、乾燥八人、葉糞斗調理三十人、葉糞斗調理十人、合計九十八人一日一人三十錢
器具損料	八・〇	鐵二挺一挺二圓、唐鋸一挺八十錢各六ヶ年使用、鎌一挺二五錢三ヶ年使用
材料代	四・六五	十二枚一枚六錢、繩千五百尺百尺五錢、當紙三十枚一枚五厘、薪二十五貫十貫二十錢、其他竹串 聯繩損料
雜費	二・六〇	耕作費、運搬費、納付日當、本標用紙代
計	六・三三	

收入總計 五四四八八〇  
 支出總計 六一、二四五

### 五、煙草生産同業組合

イ、水府煙草生産同業組合

一、組合ノ名稱、設置年月日、及沿革ノ概要

名稱 水府煙草生産同業組合

設置年月日 明治四十四年十一月四日

沿革ノ概要 明治四十三年七月重要物産同業組合設置發起ノ件申請四十四年一月十三日認可  
治四十四年三月三日水府煙草生産同業組合設置申請四十四年十一月四日認可

二、組合事務所ノ位置

久慈郡太田町字仲城百四十四番地

支所 久慈郡天下野村四千八百九十七番地

全 全 金砂村大字下宮河内九百二十七番ノ二

三、組合ノ地區

久慈郡 太田町、機初村、世矢村、佐竹村、久米村、金郷村、金砂村、染和田村、山田村、譽田村、佐都村、河内村、中里村、賀美村、幸久村、西小澤村大字岡田、坂本村、天下野村

高倉村、小里村、諸富野村、世喜村大字照山

那珂郡 神崎村大字元米崎、額田村、石神村大字石神、外宿、石神内、宿

### 四、事業

大正四年度事業豫定左ノ如シ

(一) 煙草耕作改良ニ關スル件

煙草耕作ノ改良ハ前年度ヨリ講シ來リシモ品質ノ向上且收果ノ増進等未タ其域ニ達セス故ニ本組合ハ之カ改善ニ注意シ教師ヲシテ各地區ニ普遍的ニ巡回セシメ惡質肥料ノ防止及施肥ノ數量ニ注意セシメ之カ貫徹ヲ期セントス

(二) 模範地設定ニ關スル件

指導ノ普及ノ範ヲ一般ニ示スノ目的ヲ以テ各町村大字毎ニ模範地ヲ設ケ苗床移植手入蕊止收穫又乾燥調理ノ爲各時期ニ於テ能フ限リ實地ノ指導ヲ爲シ以テ一般改良ヲ計ラントス

(三) 検査査定ニ關スルノ件

各種検査ニ際シ案内又ハ査定ノ立會ヲナシ官民相互ノ利便ヲ計ラントス

(四) 被害調査ニ關スルノ件

煙草ノ病虫害ハ累年其害ヲ免レ難ク殊ニ近來日立鑛山ノ煙毒被害ハ輕々ニ看過スル能ハス故



- (五) ニ本組合ハ之カ調査ニ當リテハ慎重ナル調査ヲ遂ケ豫防ト救済策ヲ講セントス  
煙草調理ニ關スル件
- (六) 他產地煙草ノ耕作及賠償價格ノ調査ヲナシ本產地改良ノ資ニ供スルハ斯業上有益ト信スルヲ以テ本組合ハ調査員ヲ全國有樞ノ產地ニ派遣シ實地調査ニ當ラシメントス  
煙草乾燥ニ關スル件
- (七) 煙草乾燥調理ハ耕作業中最モ緊要ナル事項ニシテ之カ適否ハ賠償金ニ多大ノ影響ヲ及ホスヲ以テ本組合ハ乾燥調理ノ各時期ニ於テ教師ヲシテ充分指導ノ任ヲ盡サシメントス  
肥料共同購入ニ關スル件
- (八) 從來ハ肥料ノ適否ヲ問ハス施用シ來リタルニヨリ水府葉ノ特徴ヲ失シタルノ感アリ故ニ之カ撰擇ヲナシ施肥改善ノ目的ヲ達センカ爲共同購入ヲ獎勵シ耕作經濟上ノ利益ヲ増進セントス  
肥料資金借入ニ關スル件
- (九) 肥料資金ハ可及的低利資金ヲ借入レ且借入方法ノ便宜ヲ計リ無益ノ手數ト高利ノ支出トヲ防  
止シ以テ耕作資金ノ運用ヲ計ラントス  
葉數査定ニ關スル件
- (十) 葉數査定ハ官民共ニ多クノ手數ヲ要スルヲ以テ能フ限り量目査定ノ方法ヲ採ランカ爲之カ調

- (十) 查ヲ遂ケ相當ノ措置ヲ採ラントス  
部落又ハ功勞者表彰ニ關スル件
- (十一) 成績良好ナル部落又ハ功勞者ヲ表彰シ以テ一般耕作者ヲ獎勵スルノ資ニ供セントス  
犯則豫防ニ關スル件
- (十二) 違反者ノ有無ハ一般產地ハ勿論部落成績ニ影響スル所少カラス殊ニ量目査定地ニ至リテハ一朝ニシテ之ヲ取り消サルノ虞アル故ニ本組合ハ所員ヲ巡回セシメ豫防委員ト協議シ絶ヘテ違反者ナカラシメンコトヲ期ス

五、組合員數

大正元年 六千二百二十三人  
 大正二年 六千四百四人  
 大正三年 六千五百八十人  
 大正四年 六千八百一人

六、經費

最近三ヶ年間ニ於ケル經費決算額但シ收入ニアリテハ徵收金補助金借入金其他支出ニアリテハ事務所費會議費事業費ヲ含ム

年 別	收 入			支 出		
	徴 收 金	借 入 金	其 他	事 務 所 費	會 議 費	事 務 費
大正二年	九、四三〇・五〇	〇	六、七四八・四〇	八、二八〇・五〇	二、七五〇・四〇	二、六〇〇・〇〇
全 三 年	10,100,000	〇	1,090,866	九、四四〇・五〇	五三〇・五〇	六五〇・〇〇
全 四 年	八、九六〇・〇〇	一、五六〇・〇〇	一、三三六・〇〇	三、三三六・八〇	四六六・五〇	五、三六九・〇〇
其 他						二、五〇〇・四〇

全上經費徵收方法及納入ノ狀況

徵收ハ其年度煙草收納ノ第二期ニ於テ一回ニ全部ヲ賦課徵收ス納入ニ關シテハ至極圓滑ニ納入ヲ了ス、  
(大正四年度ハ一反歩金五拾七錢ナリ)

ロ、大子煙草生産同業組合

一、組合ノ名稱、設置年月日、及沿革ノ概要

名 稱 大子煙草生産同業組合

設置年月日 明治卅八年七月廿二日

沿革ノ概要 最初大子町、依上村、佐原村ノ煙草耕作者ヲ以テ組織シ事務所ヲ佐原村初原ニ置ク

菊池武保氏組長タリ、明治卅九年耕作地擴張ノタメ宮川、黒澤、袋田、生瀬、各村耕作許可ニ

ヨリ組合ニ加入七地區トナリ地區内ヲ廿六ノ小區ニ分テ理事各一名代議員各二名ヲ置ク尙組合

内ヲ通シテ十四名ノ評議員ヲ置ク明治四十年上小川村及下小川村耕作許可ニヨリ組合ニ加入九

地區トナル地區内ヲ三十ノ小區ニ分テ理事各一名代議員各二名評議員ハ全部ニ十六名トナル全  
 年九月一日事務所ヲ大子町大字大子へ移轉ス明治四十一年地區内ヲ卅四ノ小區ニ分テ理事各一  
 名代議員各二名ヲ置ク明治四十二年地區内ヲ三十六ノ小區ニ分テ理事各一名代議員各二名ヲ置  
 ク大正二年三月三十一日菊池武保氏組長退職木澤源太郎氏組長就職今日ニ至ル大正三年地區内  
 ヲ三十八ノ小區ニ分テ理事各一名代議員各二名ヲ置キ評議員ハ全員八名トナル大正四年三月二  
 十一日代議員ヲ一區各一名トナス

二、組合事務所ノ位置 久慈郡大子町大字大子

三、組合ノ地區 大子町、依上村、佐原村、黒澤村、宮川村、生瀬村、袋田村、上小川村、下小川村  
 ノ一町八ヶ村トス

四、事 業

大正四年度事業豫定左ノ如シ

(一) 煙草耕作改良ニ關スル件

煙草耕作ノ改良ハ本組合ノ尤モ主眼トスル所ナレトモ近來煙草ノ收量ヲ減スルノミナラス品  
 質下降セルノ感アリ故ニ本組合ハ之カ改良ニ留意シ教師ヲシテ組合員ヲ督勵シ技術ノ普及ヲ  
 圖ラントス

- (二) 品評會開催ニ關スル件  
煙草苗ノ生育良否ハ作柄ノ豊凶ニ關係シ作柄ノ豊凶ハ賠償金ノ收得ニ至大ノ關係アルハ言フ俟タス故ニ之カ獎勵トシテ苗床立毛賠償金ヲ通シテノ品評會ヲ開催シ斯業ノ改良ヲ促進セントス
- (三) 共同播種獎勵ニ關スル件  
從來播種期日一定セス從テ移植期日モ區々ニ流ル、ノ弊アリ依テ共同播種ノ實行ヲ獎勵セントス
- (四) 害虫驅除ニ關スル件  
煙草耕作中害虫驅除ノ困難ナルハ言フ俟タス故ニ本組合ハ之ヲ未發ニ驅除スルノ目的ヲ以テ耕作者ヲ督勵シ螟蛉蚬蛾ノ買上ヲ行ヒ其ノ被害ヲ尠カラシメントス
- (五) 耕作地ノ整理及検査々定ニ關スル件  
耕作申請及植付査定ノ検査ニ際シ官民相互ノ利便ヲ圖ラントス
- (六) 葉煙草乾燥調理ニ關スル件  
乾燥調理ニ就テハ近年稍々進歩セシト雖未タ改良ノ域ニ達セス故ニ本組合ハ教師ヲシテ指導ヲナサシムルハ勿論當該官廳ニ之等ノ指導ヲ求メントス

- (七) 煙草ノ調査ニ關スル件  
耕作ニ關スル諸調査ヲ遂クルハ斯業ノ改良發展上最急務ナルコトニ屬ス故ニ本組合ハ年々之ヲ實行シ來リタルモ未タ以テ盡サ、ルノ感アリ故ニ引續キ之カ調査ヲナサントス
  - (八) 肥料ノ撰擇及共同購入ニ關スル件  
肥料ノ適否及其施用量ノ多寡ハ延テ葉煙草ノ品質收量ニ至大ナル影響ヲ及ホスモノナレハ之カ撰擇並ニ用量ハ豫メ研究限定スルノ必要アリ故ニ之カ撰擇並ニ共同購入ヲナサントス
  - (九) 肥料資金ニ關スル件  
肥料資金ハ耕作者ノ經濟ニ多大ナル關係アルモノナレハ努メテ低利ナル資金ヲ求メ之ヲ一般ニ頒タントス
  - (十) 菰繩取扱ニ關スル件  
包装材料ニ使用スル菰繩ノ取扱ヲナシ官民相互ノ利便ヲ圖ラントス
- 五、組合員數
- |      |          |
|------|----------|
| 大正元年 | 二千三百二十三人 |
| 全 二年 | 二千三百十九人  |
| 全 三年 | 二千五百九人   |

六、經費

最近三年間ニ於ケル經費決算額但シ收入ニ在リテハ徵收金補助金借入金其他支出ニ在リテハ事務所費會議費事業費其他ヲ含ム

收入

年次	徵收金	補助金	借入金	其他	計
大正元年	三、〇三、八七			一、三二、三六	四、三六、二五
大正二年	二、八七、六九			五、一九、二〇	三、四七、八九
大正三年	三、三三、三〇			四、五五、八三	三、七九、一三

支出

年次	事務所費	會議費	事業費	其他	計
大正元年	九三、〇〇五	一三、〇九〇	一、〇九五、五一五	一、六四、三五	三、八二、〇五五
大正二年	九〇、〇一〇	一六、八三〇	一、一〇六、〇〇一		三、一六、〇六一
大正三年	一、四三、〇〇〇	三、四三、〇〇〇	一、〇八三、五〇〇		三、五五、〇〇〇

經費徵收方法及納入ノ狀況

經費ハ反別割及耕作人割ニ賦課シ二期ニ徵收ス大正二年度以前ハ各區理事ヲシテ取纏メシヲ以テ納入甚タ不良ナリシモ大正三年度ハ葉煙草納付ノ際賠償金ヨリ徵收セシヲ以テ納入頗良好ナリ(大正四年度ハ一反歩ニ付金六拾六錢ナリ)

第五節 蒟蒻及蒟蒻粉

粉蒟蒻及凍蒟蒻ノ需要地ハ東京府ヲ最トシ其他奥羽、新潟、大阪、地方ヲ中心トシテ輸出セラル生玉ノ販賣地ハ本郡内並隣郡那珂、多賀ノ兩郡ニシテ生玉以外ノ加工品ハ東京、大阪地方ヨリ取引地ノ中心ナル大子町ニ商人出張シ價格ヲ決定取引ス價格ノ高低ハ年中ニ於テ數回異同甚タシキヲ從來ノ例トス生産者ニ於テハ耕作經費比較的少ク利益大ナルカ故ニ保内郷即チ大子町外九ヶ村ニ於ケル副業トシテハ最有利ナル作物ニシテ本郡特有物産ノ一タリ

一、作付反別及産額

年次	作付反別	收穫高	反當價	格	一貫當價格	反當價格
大正元年	一、三、〇、五反	一、〇、〇、〇〇	四、〇〇	一一〇、〇〇	〇、一一〇	八、〇〇〇
大正二年	一一〇、〇	五、六、五、〇〇	二、六九	六六、〇〇	〇、一、〇	四、五〇〇
大正三年	一九、一、三	三、七、一、四〇〇	一、九四	一〇〇、〇〇	〇、一、一〇	五、二、五〇〇

備考 一反當産額ハ種玉ヲ植エタルモノト自然生ト混合シタルモノ、平均ナリ

### 二、粉菘蕪及凍菘蕪生産高調

種別	年次	數量	價格	製造戶數	職工數
粉	明治四十四年	六、七〇〇	一、五、〇五六	五	七二
	大正元年	七、九九〇	一、七、三三八	五	七四
	全三年	九、三七七	一、五、〇七	四	五〇
凍	明治四十四年	七、五五五	一、四、九一〇	四	五三
	大正元年	五、三〇〇	六、六、九九〇	四	一四
	全三年	三、九、九〇〇	五、九、〇六	四	一三九
全三年	一、三、二二五	三、八、五〇〇	三	一九一	
全三年	一、三、二二五	二、六、三六	三	四一七	

### 三、蒟蒻作收支計算 (一反步當)

總收入金 八拾圓也  
 總支出金 六拾四圓四拾參錢也  
 差引純益金 拾五圓五拾七錢

收入之部 (種玉二百四十貫ヲ植付タル場合)

種目	數量	價格	金額
生玉	四〇〇貫	八〇、〇〇〇	一貫當二〇錢
計		八〇、〇〇〇	

支出之部

種目	數量	金額	摘要
種子	二〇〇貫	四、〇〇〇	一貫二十錢
堆肥	一、五〇〇	一、五〇〇	
大堆肥	一、〇〇〇	一、〇〇〇	
下豆	一、〇〇〇	一、〇〇〇	
草灰	三、〇〇〇	五、〇〇〇	
木	男二人 女二人	一、〇〇〇	男一人 女一人 一日三十五錢
植	男一人 女一人 一日三十五錢	一、〇〇〇	
種目	數量 <td>金額</td> <td>摘要</td>	金額	摘要
施除草	男二人 女六人	三、〇〇〇	
堀拔運搬	男五人 女五人	四、〇〇〇	
公課		一、〇〇〇	
農具損料		四、〇〇〇	
雜費		三、〇〇〇	
計		六、〇〇〇	

### 第六節 茶

黑澤村佐原村ノ兩村内ニ栽植セラル、茶ハ風土ニ適シ香味色澤等比較的良好ナルモ製造方法ニ於テハ缺點頗多ク且施肥其他手入等不十分ナル爲一反步當產出量ノ少キハ遺憾トス依テ茶業組合ヲ設置シ斯業ノ改善發達ヲ促スト雖前途尙遠ニシテ將來一段ノ提擧指導ヲ必要トス

茶作反別及産額

年次	作付反別	數	量	價	格	生業價格反當
大正元年	二三・八反		二、三三三		二五、九四五	一〇、九〇〇
二年	二四・二反		二、二九〇		二一、〇五一	一六、九〇〇
三年	二二・五反		六、三六〇		一三、三〇一	一〇、九〇〇

第七節 楮 及 三 椏

楮ノ栽植セル畑地ハ主ニ蒟蒻畑ノ周邊ニシテ其他圃中点々栽植セラル氣候ハ早天ヲ好ミ濕天ヲ忌ムノ性アリ蒟蒻ハ之ト反對ニシテ早天ヲ忌ムノ性アリ故ニ早天引續キタルトキハ蒟蒻作ノ不振ヲ呈スルニ至ル此場合ニ於テ楮ハ日覆ノ作用ヲナシ蒟蒻ノ發育ヲ助ケテ共生作用ヲ呈ス本作ハ他作ニ於ルカ如ク別ニ施肥管理等ノ手數ヲ要スルコト少クシテ收益比較的多キヲ以テ農家ノ副業トシテ山間部ニ於テハ重要視セラル、モノトス

楮、三椏ノ生産數量及價額

種別	年次	作付反別	收穫高	反當收穫高	價	格	反當價格
楮	大正元年	一八・〇反	九、二一〇	四九、〇〇〇	八七、五〇	四六、一〇〇	四六、一〇〇
	二年	三四・六反	五、三六四	三三、〇〇〇	四一、四九九	一七、一〇〇	一七、一〇〇
	三年	三三・五反	六、九四三	二七、〇〇〇	四五、八九三	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇
	平均	二九・四反	六、八〇〇	三三、〇〇〇	五八、二八四	二六、二〇〇	二六、二〇〇
三椏	大正元年	一〇・六反	七、一五〇	六五、〇〇〇	四九、六八	四九、六〇〇	四九、六〇〇
	二年	一一・六反	五、三〇〇	五二、〇〇〇	三三、六一	三三、六一	三三、六一
	三年	一三・〇反	八、四五六	六二、〇〇〇	三七、八二五	三七、八二五	三七、八二五
	平均	一三・七〇	六、九六二	五九、〇〇〇	三六、八二五	三六、八二五	三六、八二五

一、蔬 菜 第八節 園 藝

年次	作付反別	生産價格	反當價格
大正元年	八七・四反	一六、〇八三	三三、三〇〇

年次	作付反別	生産價格	反當價格
全三年	九六八・五	三三、九二六	二四、〇〇〇
全二年	八八六・九	二六、五二七	二九、九〇〇

近來作付反別増加セルモ生産額比較的少シ這ハ烟害ノ關係ニヨルモノト葉菜類ニ於テハ肥料配合ノ不當ト播種期ノ適當ナラサル爲トニヨリ斑葉病ヲ發生シ腐敗ニ傾クモノアリ其他瓜類ニアリテモ露菌病ノ侵害ヲ蒙リ結果不良ニ終ルモノ多シ是等病害ニ就テハ豫防方法ヲ講スルモ未タ一般ニ普及ノ運ヒニ至ラズ然レトモ近來需要者數ノ激増シツ、アルニヨリ肥培管理ノ方法ニ付研究シ尙病害豫防法ニ付テモ益々實行ノ步調ヲ進メタリ

蔬菜類産額

(大正三年度)

種類	作付反別	收穫高	一反步收穫高	價格	反當價格
馬鈴薯	三〇〇・〇反	八六、一〇〇	二八七	五、一〇七	一、七、三三〇
青芋	二九四・一	八三、〇〇〇	二七七	六三、四七一	三三、一〇〇
蓮芋	二	〇	三〇〇	三	六〇、〇〇〇
漬菜	一一三・五	五三、一五〇	四六八	一七、四七七	一、〇、〇〇〇
大根	二〇六・四	一、四四、九〇〇	七〇〇	五、〇九八	一、〇、〇〇〇

種類	作付反別	收穫高	一反步收穫高	價格	反當價格
蕪菁	六・七	三三、六五〇	四八八	一、五七七	一、九、五二〇
人參	一九・六	六四、一八〇	三三八	五、一三三	三、六、二四〇
葱	三三・〇	九六、五二〇	三二一	九、一三三	二、七、九九〇
玉葱	四・四	一五、八二〇	三七〇	一四、九三三	三、三、一〇〇
牛蒡	一・〇	二、五〇〇	二五〇	四、五〇〇	四、五、〇〇〇
白瓜	三・五	一一、九〇〇	三〇〇	一、一九三	三、七、〇〇〇
胡瓜	四・七	一七、三〇〇	四一〇	一一、七四五	二、八、七〇〇
南瓜	三・九	一三、九〇〇	四一五	一三、三九八	四、一、五〇〇
西南瓜	四・七	二、八〇〇	四六四	二、五〇四	五、〇、〇〇〇
甜瓜	三・六	八〇、八〇〇	三七四	一〇、七二九	四、八、六三〇
茄子	二五・七	三九、一一〇	三七七	一一、〇四三	一、六、三三〇
蕃薯	一	九、三三三	一	一、四五一	一
筍	一・九	六、九〇〇	三六三	一、七九二	九、四、三〇〇
薑	六	一、三三三	五五	八	一、三、一〇〇
計	九六八・五	一、四四、九〇〇	三三、九二六	三三、九二六	二、四、〇〇〇

二、果樹

果樹園トシテ經營セルモノ少ク多クハ宅地利用策トシテ栽植セルモノ若ハ山間部ニ利用セルニヨリ剪定

並ニ整樹方法等ノ手段ノ許ニ栽植セルモノナク何レモ自然ニ放任セリ、種類ニ於テモ一般ニ在來種多ク優良品種ノ栽植ハ至ツテ少數ナリ加之樹齡甚シク久シキニ涉リシタメ生産力ノ衰ヘタルモノアルヲ以テ改樹ヲ要スヘキモノ多シ

果樹產額  
 大正元年 四萬五千八百九十二圓  
 大正二年 二萬三千八百二十六圓  
 大正三年 三萬八百九十八圓

大正三年果樹產額

樹種	樹數	收量	價格	樹種	樹數	收量	價格
梅	一四、八五四	一、三三七	五、四三	葡萄	五九二	一、〇七	二、七五
桃	三、一七三	六、〇三	八、七六	栗	一	六、五七	五、一六
李	一、三五八	一一、二	三、三三	無花果	一	一、三六	三、五
梨	八、三三三	三〇、七八	六、五四	蜜柑	一四五	七、〇五	一、八八
柿	三、七四	一六、三四	一一、五三	其他柑橘	一、〇六	一、八七	三、八三
柑	四〇	三三、〇三八	二、〇	計	一	一、八七	三〇、八九
枇杷	五八	七、四七	一、三三				

第九節 諸作物

一、蕎麥

年次	作付反別	收穫高	反當收穫高	價格	反當價格
大正元年	一、〇三三反	八、五八	〇、八六	八、四一	八、〇〇
大正二年	一、〇九二反	七、七三	〇、六六	六、七〇	六、一〇
大正三年	一、一七七反	一〇、二六	〇、八三	五、七、八七	五、〇〇〇

一 反步當價格ハ僅少ナレトモ煙草作ノ跡地即チ二毛作トシテ殆ント無肥料ニテ栽培セラレ其他山間部ノ土地ニ於テ土地休閑ヲ利用スル爲生産費用尤僅少ナレハ比較的有利ナルモノトス

二、甘藷

年次	作付反別	收穫高	反當收穫高	價格	反當價格
大正元年	一八七、五反	五七、七〇	三、〇六	四、九〇	一、一〇〇
大正二年	一九四、〇反	六七、七〇	三、四八	四、六四	一、〇九〇
大正三年	一〇〇、二反	七五、八九	三、七七	四、九四	一、〇九〇

甘藷モ蕎麥ト同シク麥ノ間作ニテ二毛作ナレハ管理手入ニ要スル費用僅少ナル爲比較的有利ナルヲ以テ年々其栽培區域増加ノ傾キアリ今後ハ苗床ノ作製ニ注意シ健苗ヲ作り尙肥料配合方ニ一層ノ注意ヲ加ヘ益其產額ヲ大ナラシムルノ必要アリ



三、菽類

年次	大豆	蠶豆	豌豆	大角	計
大正元年	六八、四	五、一	四、七	三、五	一八、七
大正二年	八、八	五、三	五、九	三、一	二、一
大正三年	七、三	五、九	三、三	二、九	一、七
計	九七、三	一、一	一、三	一、一	一、一
收穫高	六、四七	四、六	二、八〇	一、七	一、六〇
反當收穫高	九、四六	九、三〇	六、七一	七、五〇	八、五七
價格	八、二五	六、七〇	三、三〇	二、四七	三、八七
反當價格	十二圓四十錢	十一圓二十錢			

第四章 蠶業

一、桑園

桑葉ハ蠶業經營ノ根源ニシテ植栽反別ノ増減ハ斯業ノ盛衰ヲトスルニ足リ收葉量ノ多寡ハ蠶業經濟ニ至大ノ關係ヲ有ス本郡大正三年度ノ桑園反別ハ四百六十五町九段歩ニシテ大正元年度ノ四百九十二町七反歩ニ對シ二十六町八反歩ノ減少ヲ示セリ然トモ掃立枚數ノ増加收滿額ノ増額シタルヲ以テ收葉量ノ増加シタルハ疑ヲ容レズ之本郡當業者ニ於テ一般桑樹ノ肥培ニ注意スルニ至リタルト荒廢セシ桑園又ハ樹齡古キ桑樹ノ改植又ハ増植セラレタルモノ多キニ依ル今各項ニ分チテ現況ヲ述ブレハ左ノ如シ

イ、桑ノ品種 本郡ニ於ケル桑樹ノ品種ノ主ナルモノ左ノ如シ

早生種 島村早生(本郡通稱節市ト稱ス)

多胡早生(本郡中ニ二種アリ通稱赤芽多胡、白芽多胡トス白芽多胡(黃金多胡)ヲ可トス)

市平、柳田、大葉

中生種 島ノ内、小牧(通稱振袖)、九文龍、赤木、鶴田、魯桑

晚生種 十文字、鼠返シ、高助

右ノ内早生ニ於テ島村早生、多胡、中生島ノ内、小牧、九文龍晚生ニ於テ十文字鼠返シヲ主ナルモ

ノトス高助種ハ一時盛ニ栽植セラレタリト雖萎縮病ノ發生激甚ヲ極メ漸次改植セラル、ニ至レリ

〇、仕立法  
仕立法ハ概シテ根刈ニシテ中刈高刈甚タ少シ中刈及高刈仕立ハ畦畔谷川ノ沿岸又ハ道路ニ沿ヒタル所ニ栽植セラレ樹齡百年以上ニ達スルモノアリ各仕立ヲ通シ規則的ニ栽培ナセルモノ少ク枝條ノ伐採粗漏ニシテ刈株ノ整理行ハレス樹齡ヲ短縮セシメツ、アリ

ハ、耕 耘 除 草  
耕鋤ノ方法ニハ兩耕片耕ノ二法アレトモ片耕ヲ行フモノ多數ヲ占ム  
耕鋤ノ時期ハ春期發芽前一回夏季伐採後一回秋期一回冬期落葉後一回即チ年四回ヲ普通トス  
除草ハ每耕鋤前ニ行フヲ以テ夏期伐採後ノ耕耘ノ間ニ於テ雜草ノ蔓延甚シ

ニ、施 肥  
施肥ハ春期發芽前一回ヲ普通トシ間々伐採後一回施スモノアリ其方法ハ株間ニ小穴ヲ掘リ施スモノト株際ニ小穴ヲ穿テ施スモノトアリ  
施肥量ハ概シテ少ク山間地方ニアリテハ堆肥厩肥及草肥ヲ施シ然ラサル地方ニアリテハ大豆粕縮粕酒粕等ヲ施肥ス價格最多キモノ一反歩金拾五圓ヲ出テス普通貳參圓位ニシテ甚シキニ至リテハ無肥料ナルアリ綠肥用トシテ大豆、蠶豆、紫雲英ヲ播種スルモノアレトモ蠶豆及紫雲英ノ如キハ往々稻

田ノ肥料ニ供スルモノアリ

ホ、病 虫 害

紋羽病ノ發生多ク萎縮病ハ少シ高木仕立ニアリテハ膏藥病ノ發生アリ虫害ニアリテハ枝尺蠖、介殼蟲、天牛、綿蟲(桑虱)巢蟲等ノ被害甚シ就中高刈仕立ニ於テ天牛ノ被害甚シク根刈中刈仕立ニ於テ其他ノ害虫ノ被害多シ殊ニ山間地ニアリテハ桑虱ノ被害甚シク春蠶飼育ニ際シ蠶兒ノ食料トシテ不適ナルモノ少ナカラス

ハ、夏秋蠶專用桑園

夏秋蠶專用桑園ハ明治三十九年頃ヨリ魯桑實生苗ノ特設桑園設置ノ獎勵セラレタル時代一時栽植セラレタリシモ苗木ノ不良ナルト難駁ナリシ爲葉質不良ニシテ漸次改植セラル現今ニ至リテハ其殘骸ヲ止ムルノミ

夏秋蠶專用桑園ヲ有スルモノ至ツテ尠シト雖小里村大字小中生田蠶業組合ノ桑園ハ見ルヘキモノアリ其他高倉生瀬黒澤ニ於テ設置スルモノアレトモ何レモ數フルニ足ラス

桑園反別調

年 次	反 別	見 積	計	收 業 量	價 額	反 價	額	收 業 量	當
大 正 元 年	三六・二反	一三・六反	四九・七反	四九四〇・八二貫	五九、三〇〇・〇〇圓	一、一〇圓	一、一〇圓	一〇貫	

年次	反別		積	園計	收葉量	價	額	反	
	別	見						價	額
大正二年	三六九・六	一三三・九	五〇三・五	四九三・五	五八七・二	五九九・五	二二・三	二二・三	二二・三
大正三年	三六九・四	一一六・五	四八二・九	四六五・九	六七〇・八	六三・七	一五・八	一五・八	一四・四

桑園反別ノ畑反別ニ對スル割合及對養蠶家一戸當桑園反別

畑反別	桑園反別	桑園反別ノ畑反別ニ對スル割合	桑園反別ニ對スル掃立枚數(春夏)	桑園反別ニ對スル掃立枚數(春夏)	桑園反歩ニ對スル收繭額(春夏)
七・七三・六	四六・九	〇・六	一・六七	〇・九七	一・〇四

### 二、養蠶戸數及收繭高

本部ニ於テ養蠶業ノ盛ナル地ハ久慈川里川ノ沿岸ニ在リ東小澤、幸久、郡戸、世喜、下小川、黒澤等ノ如キハ他村ニ冠タルモノニシテ夏秋蠶地トシテ小里村等其著シキモノナリ

養蠶戸數ハ春夏秋蠶ヲ通シテ三千七百二十六戸之ヲ農家戸數ニ對比スルトキハ一割七分六厘ニ當レリ掃立枚數ハ四千五百二十六枚ニシテ内春蠶一千六百九十七枚夏蠶八百二十八枚秋蠶九百九十一枚ニシテ大正元年度ニ比スルトキハ二百六十枚ヲ減シ大正二年度ニ比メレハ五百二十六枚ヲ減シタリ之大正三年度ニ於テハ春蠶期ニ於テ桑不足ノ爲夏蠶専用桑樹ヲ充用シタルト秋蠶期ニ於テ時局ノ影響ヲ受ケ掃立枚

枚數ヲ減シタルニ依ル

收繭額ニ於テハ四千八百十八石ニ達シ春蠶三千三十七石夏蠶八百六十六石秋蠶九百六十五石ニシテ大正元年度ニ比シ三百七十二石ヲ増シ大正二年度ニ比シ二百十八石ノ減收ナリ然トモ價格ニ於テハ大正元年度及二年度ニ比シ増額シ實ニ拾七萬八千八拾八圓ニ達セリ之ヲ春夏秋總計養蠶戸數三千七百二十戸ニツキ一戸當四拾七圓八拾七錢ニ當レリ

從來本部當業者ノ飼育方法ハ天然育多ク折衷育ヲ行フモノ稀ナルノ狀況ニアリシヲ以テ飼育日數長キニ失シ蠶蛆ノ被害多ク其飼育術拙劣ナル爲違蠶相次キ養蠶業ハ頗危険視セラレ之ヲ廢スルモノ多カリキ加之飼育日數長キニ失シ大抵上簇期ト挿秧期麥期トノ衝突ヲ來シ尙雨期ニ入ルノ狀況ナルヲ以テ副業ノ目的ヲ達スル能ハサリシカ近時早生、中生ノ栽植ニヨリテ掃立期ヲ早メ飼育法ノ改善ニヨリテ日數ノ短縮ヲ圖リ前記ノ弊ヲ幾分矯ムルヲ得タリ之カ改良ノ動機ハ即蠶業共同組合ノ設立獎勵ニアリトス故ニ現今ニ至リテハ天然育及折衷育ヲナスモノハ全然地ヲ掃フニ至レリ、本部山間部ニ於ケル小里村上小川村大澤ノ如キ氣候ト農事トノ關係上春期育蠶ニ從事スル能ハサル地アリ之等ハ主トシテ夏秋蠶飼育ヲ專ラニシツ、アリ秋蠶ハ農閑ヲ利用シ得ルヲ以テ副業トシテ尤モ適當セリト雖數年以前ニアリテハ飼育術拙劣ノタメ違蠶甚シク尙煙草作トノ關係上飼育者稀ナリシカ現今ニ至リテハ漸次増加スルノ傾向ヲ示セリ然トモ専用桑園ノ設備少ナク春蠶用桑ヲ摘採スルヲ以テ桑園ノ衰退ハ免ルヘカラサル勢ナリトス

養蠶戶數及掃立枚數並收繭高表

イ、春 蠶

年次	養蠶戶數	掃立枚數	上繭收	同功繭	出殻繭	屑繭	高計	總價額	一枚當	全上價額	一月當
大正元年	一、八五五	二、六五五	二、四五〇石	二、九石	三、四石	三、四石	二、九七石	九〇、七三	一、〇二石	三、四、四九〇	四、八七〇
大正二年	一、八七〇	二、六三八	二、三四四	三、八	三、四	三、五	二、九二石	九、七九	一、〇〇八	三、五、五四〇	五、〇二〇
大正三年	一、七二二	二、六九八	二、四八九	三、六	三、三	三、九	三、〇七石	二、四、七三	一、二二五	四、六、三三〇	七、三九〇

ロ、夏 蠶

年次	養蠶戶數	掃立枚數	上繭收	同功繭	出殻繭	屑繭	高計	總價額	一枚當	全上價額	一月當
大正元年	八九七	八六三	五、八五石	七、〇石	三、三石	五、五石	七、三石	二〇、一三	八、六	二、三、三〇〇	三、三〇〇
大正二年	一、一六〇	一、〇六三	八、〇九	九、五	三、	七、三	九、五	三、五、九〇	九、一八	三、五、四〇〇	三、四〇〇
大正三年	一、〇三三	八三八	六、四四	一〇、八	一、三	六、	八、六	二、八、五四	九、七三	三、三、六〇〇	三、三〇〇

ハ、秋 蠶

年次	養蠶戶數	掃立枚數	上繭收	同功繭	出殻繭	屑繭	高計	總價額	一枚當	全上價額	一月當
大正元年	一、〇〇六	一、二九八	六、六石	八、三	二、石	五、石	八、六石	二、四、三四	六、三八	一、八、七五〇	二、四、三〇〇
大正二年	九八五	一、三三四	九、二五	一〇、六	一、	二、二	一、一、三八	四、二、五七	八、〇〇	三、三、二〇〇	四、三九〇
大正三年	九七六	九九二	七、五七	一、二六	四、	六、	九、六	三、五、〇一	九、七三	二、五、二五〇	二、五、二〇〇

ニ、累年成績表

年次	養蠶戶數	掃立枚數	上繭收	同功繭	出殻繭	屑繭	高計	總價額	一枚當	全上價額	一月當
大正二年	九八五	一、三三四	九、二五	一〇、六	一、	二、二	一、一、三八	四、二、五七	八、〇〇	三、三、二〇〇	四、三九〇
大正三年	九七六	九九二	七、五七	一、二六	四、	六、	九、六	三、五、〇一	九、七三	二、五、二五〇	二、五、二〇〇

年次	養蠶戶數	掃立枚數	上繭收	同功繭	出殻繭	屑繭	高計	總價額	一枚當	全上價額	一月當
大正元年	三、七五八	四、七六六	三、七〇石	三、七石	一、〇石	三、六石	四、四六石	一、三、八八	九、九〇	二、八、一〇	三、三〇〇
大正二年	四、〇一五	五、〇五四	四、一六四	四、二五	七、	四、〇	五、〇六	一、七、九七	九、九六	三、四、〇〇〇	四、一九〇〇
大正三年	三、七二〇	四、五二六	三、八九〇	五、四九	七、	三、七	四、八八	一、六、〇八	一、〇六〇	三、九、三三〇	四、七八七〇

備考 大正三年度 繭一石當價格 上繭一石四拾七圓貳拾貳錢  
全功繭拾參圓八拾錢 屑繭拾貳圓〇八錢

三、蠶業共同組合

蠶業共同組合ハ明治三十九年本縣ノ獎勵ニ依リ始メテ本部世喜村ニ設置セラレ明治四十年東小澤村ニ増設セラレ四十一年ニ至リ之カ獎勵事業ヲ縣農會ニ移シ縣農會及郡農會ノ事業ナリ四十三年蠶業ニ關スル獎勵事業ヲ縣直接ノ事業トナルニ及ヒ郡ノ事業ニ移シ今日ニ至レリ郡ハ別紙蠶業共同組合獎勵規程ヲ設ケ其設立ヲ獎勵シツ、アリ